

bingo!CMS

Ver 1.7

ウェブサイト運営ご担当者様向け
運用者マニュアル

～ 入門編 ～

Ver1.0

シフトテック株式会社



はじめに

このマニュアルでは、制作会社が制作したウェブサイトを活用する担当者向けに、ページの編集方法や連載記事ページの作成などの運用方法について解説いたします。

『連載記事』とは、最新情報やお知らせや日記などのような続き物として掲載していく記事のことです。基本的には記事の掲載日とタイトルがいくつも並べられた一覧（目次のようなもの）があり、そのうちの1つをクリックすると、内容が詳しく書かれたページへ移動するという構成になっています。

ではさっそく、ウェブサイトを編集していきましょう！

Part1 bingo!CMSとは

Chapter1. bingo!CMSとは

- Section1. bingo!CMSの構造 2
- Section2. bingo!CMSの画面説明 3
- Section3. ページの基本情報を設定する 4

Part2 基本編

Chapter1. 管理画面へのログイン

- Section1. 管理画面へのログイン 10

Chapter2. ページの編集～公開

- Section1-1. 編集前・編集後 14
- Section1-2. テキストを編集する 15
- Section1-3. 画像を変更する 18
- Section1-4. ページを公開する 23
- Section1-5. 公開ページを確認する 24

Chapter3. 連載記事ページの作成～公開

- Section1-1. 編集前・編集後 26
- Section1-2. 連載記事ページを作成する 27
- Section1-3. 連載記事ページを公開する 38
- Section1-4. 公開ページを確認する 39

Chapter4. 連載記事ページを非公開にする

- Section1. 連載記事ページを非公開にする 42

Chapter5. SEOの設定

- Section1. OGP / サイトマップ設定 46

Part3 応用編

Chapter1. サイトの運営と管理

- Section1-1. ページをバックアップする 52
- Section1-2. ページのコピーをインデックスページとして公開する 53
- Section1-3. 編集中のページを公開中の状態に戻す 54
- Section1-4. ページの移動をする 55

Chapter2. ページを1から作成する

Section1-1. ページにコンテナを配置する	58
Section1-2. コンテナにユニットを配置する	63

Chapter3. スマートフォン表示の調整をしよう

Section1-1. スマートフォン表示調整 (ユニット)	72
Section1-2. スマートフォン表示調整 (コンテナ)	77

Chapter4. お問い合わせフォームの作成～公開

Section1-1. お問い合わせフォームを作成する	82
Section1-2. フォームパーツを追加する	85
Section1-3. お問い合わせフォームのページを作成する	89
Section1-4. お問い合わせボタンを配置する	96

Part4 管理編

Chapter1. ユーザ管理

Section1-1. 新規ユーザを登録する	102
Section1-2. 管理者 / 担当者を設定する	104
Section1-3. ページ編集担当者権限を設定する	107

Part5 活用編

Chapter1. 活用しよう

Section1. SNSボタンを表示する	110
Section2. 連載記事一覧をページに表示する	112
Section3-1. 文中にリンクを挿入する	117
Section3-2. 文字にリンクを貼る	120
Section3-3. リンクを削除する	123
Section4. 動画を表示する	125
Section5. 表 (2列) を作成する	131
Section6. PDFファイルをダウンロードできるようにする	134
Section7. アンカーメニューを設定する	137
Section8. メニューにベーシック認証を設定する	142
Section9-1. コンテナにアニメーションを設定する	144
Section9-2. CSS/JSを活用して任意の動作時間に変更する	147
Section10. マップを表示する	151
Section11-1. API ID / キーの取得方法 (Yahoo地図)	156
Section11-2. API ID / キーの取得方法 (Googleマップ)	160

Part1 bingo!CMSとは

Chapter1 _ bingo!CMSとは

Section1. bingo!CMSの構造

Section2. bingo!CMSの画面説明

Section3. ページの基本情報を設定する

Section 1 bingo!CMSのページの構成

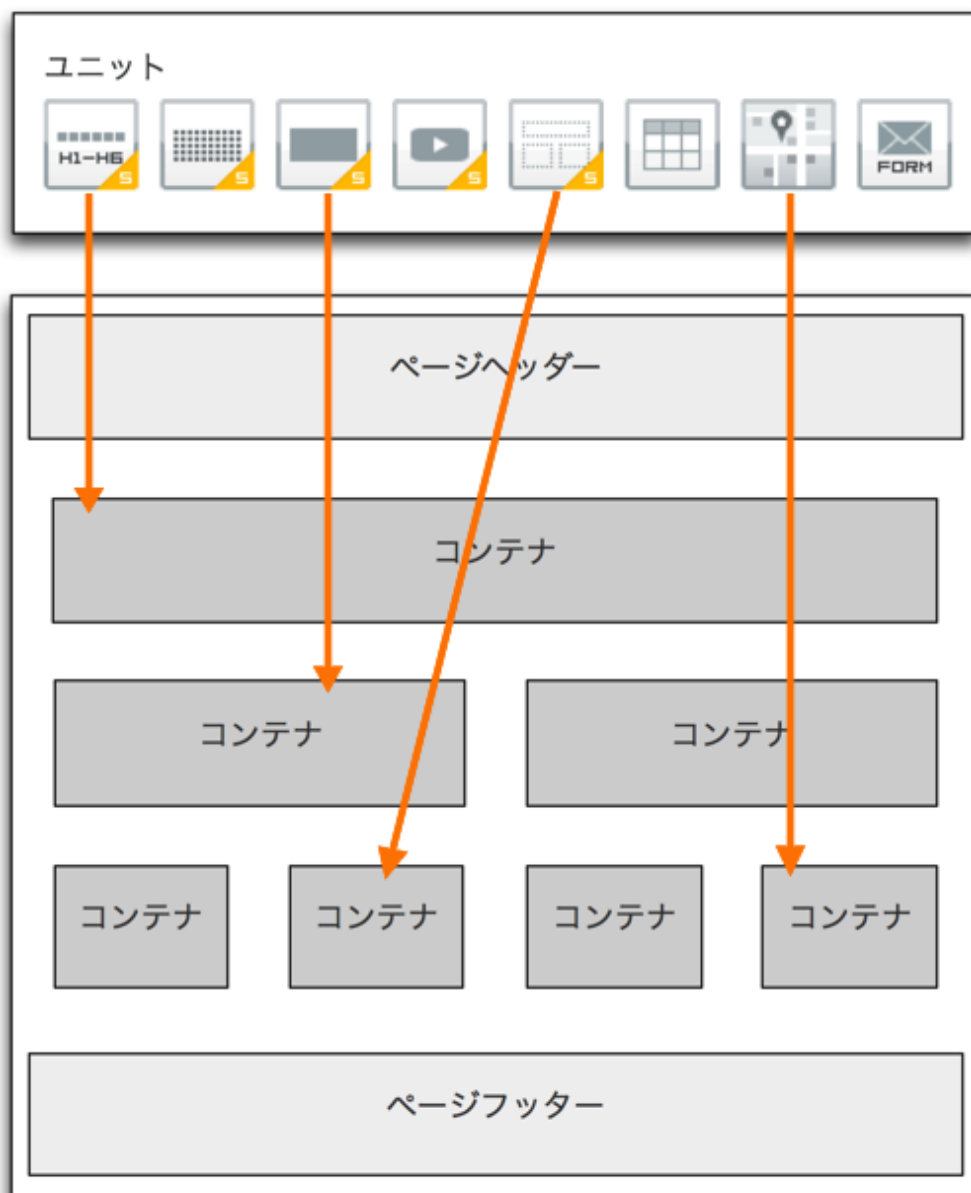
ここではbingo!CMSのページの基本的な構成について説明します。

【コンテナ】

ページ内のレイアウトは「コンテナ」を用いて、まず大きな枠組みを設定します。
「コンテナ」はドラッグ&ドロップで簡単に作成、移動、削除が可能です。

【ユニット】

ユニットは、ページをデザインする最小の単位になります。
コンテナにユニットを配置することでページが作成されます。



Section2 bingo!CMSの画面説明

【ホーム画面の説明】

メニュー&ページ管理

ページの更新を行うためのメニュー

素材管理

ホームページに使用する画像やPDFファイルなどの管理を行うためのメニュー

ビュー切り替えボタン

公開中のサイトを表示するためのボタン

ログアウトボタン



bingo!CMS最新情報

バージョンアップ情報や新商品のお知らせが表示されます

マニュアル・チュートリアル

オンラインマニュアルPDFなどへのリンクです

【ページ編集画面の説明】

コンテナモードボタン

ページレイアウトを設定するモードへ移動します

一覧へ戻るボタン

パーツ選択プルメニュー

使用するパーツのカテゴリを選択します。

ユニット

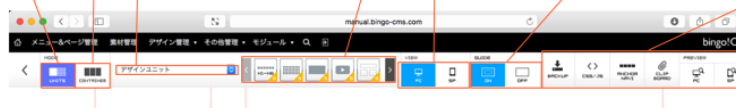
タイトルや画像などのコンテンツパーツ

ビュー切り替えボタン

PC/SPごとに表示/非表示設定したユニットの表示を切り替えます

ガイド表示切替ボタン

編集エリアの表示/非表示を切り替えます



左より

バックアップボタン

編集中のページのバックアップを作成します。一覧ページへ追加されます。

CSS / JS ボタン

表示されているページ向けにCSSとJavascriptを記述できます。

アンカーナビボタン

使用しません。

クリップボードボタン

保存したクリップボードを管理します。

PCプレビューボタン

編集中のページをプレビューします。

SPプレビューボタン

スマホプレビューを擬似的に確認することができます。

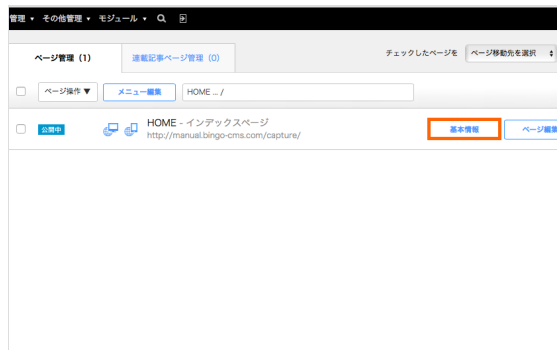
編集エリア(コンテナ)

配置されたコンテナは編集エリア(オレンジ点線)となります。このエリアに「ユニット」をドラッグし配置します。

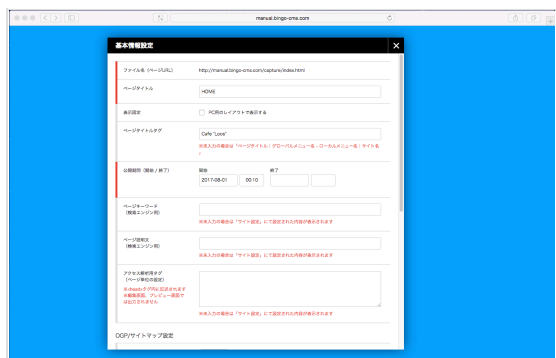
コントロールパネル(マウスオーバー表示)

左から、エディットボタン、削除ボタン、複製ボタン、クリップボードボタン、コンテナ編集ボタン、コンテナモード変更ボタン

Section3 ページの基本情報を設定する



- 1 「ページ管理画面」より「基本情報設定」をしたいページの「基本情報」ボタンをクリックします。



- 2 「基本情報設定画面」が表示されます。



- 3 「ファイル名 (ページURL)」ページのURLが表示されます。



- 4 「ページタイトル」ページのタイトルを入力します。

ファイル名 (ページURL)	http://manual.bingo-cms.com/capture/index.html		
ページタイトル	HOME		
表示固定	<input type="checkbox"/> PC用のレイアウトで表示する		
ページタイトルタグ			
	<small>※未入力の場合は「ページタイトル グローバルメニュー名 - ロ」</small>		
公開期間 (開始 / 終了)	開始	終了	
	2017-08-01	00:10	

5 「表示固定」

「PC用のレイアウトで表示する」のチェックボックスをチェックするとスマートフォンでページを見てもPCと同様の画面が表示されます。

ファイル名 (ページURL)	http://manual.bingo-cms.com/capture/index.html		
ページタイトル	HOME		
表示固定	<input type="checkbox"/> PC用のレイアウトで表示する		
ページタイトルタグ			
	<small>※未入力の場合は「ページタイトル グローバルメニュー名 - ロ」</small>		
公開期間 (開始 / 終了)	開始	終了	
	2017-08-01	00:10	

6 「ページタイトルタグ」

ウィンドウのタイトルバーに表示される文字列を入力します。
※タイトルバー…ウィンドウ上部の帯状にタイトルが表示されている部分

ファイル名 (ページURL)	http://manual.bingo-cms.com/capture/index.html		
ページタイトル	HOME		
表示固定	<input type="checkbox"/> PC用のレイアウトで表示する		
ページタイトルタグ			
	<small>※未入力の場合は「ページタイトル グローバルメニュー名 - ロ」</small>		
公開期間 (開始 / 終了)	開始	終了	
	2017-08-01	00:10	

7 「公開期間 (開始 / 終了)」

終了を設定すると自動的にページが非公開となります。

公開期間 (開始 / 終了)	開始	終了	
	2017-08-01	00:10	
ページキーワード (検索エンジン用)			
	<small>※未入力の場合は「サイト設定」にて設定された内容が表示され</small>		
ページ説明文 (検索エンジン用)			
	<small>※未入力の場合は「サイト設定」にて設定された内容が表示され</small>		
アクセス解析用タグ (ページ単位の設定)			
	<small>※<head>タグ内に記述されず ※編集画面、プレビュー画面で 使用可能となります。</small>		

8 「ページキーワード (検索エンジン用)」

検索エンジン用のページキーワードを入力します。

公開期間 (開始 / 終了) 開始 2017-08-01 00:10 終了

ページキーワード (検索エンジン用) ※未入力の場合は「サイト設定」にて設定された内容が表示されます。

ページ説明文 (検索エンジン用) ※未入力の場合は「サイト設定」にて設定された内容が表示されます。

アクセス解析用タグ (ページ単位の設定) ※headタグ内に記述されます ※編集画面、プレビュー画面では出力されません。 ※未入力の場合は「サイト設定」にて設定された内容が表示されます。

- 9 「ページ説明文 (検索エンジン用)」
検索エンジン用のページ説明文を入力します。

ページ説明文 (検索エンジン用) ※未入力の場合は「サイト設定」にて設定された内容が表示されます。

アクセス解析用タグ (ページ単位の設定) ※headタグ内に記述されます ※編集画面、プレビュー画面では出力されません。 ※未入力の場合は「サイト設定」にて設定された内容が表示されます。

OGP/サイトマップ設定

OGP : type website

- 10 「アクセス解析用タグ (ページ単位の設定)」
Google Analyticsなどのアクセス解析用のJavaScriptを登録します。
ページ単位でアクセス解析を設定したい場合に入力します。

1.0

NOFOLLOW設定 設定する
※設定をするとsitemap.xmlに出力されません。

のみ適用されます

Twitter facebook google+ はてなブックマーク
※設定してもボタンが表示されない場合は各サービスの対応ブラウザをご確認ください。

[確認画面へ進む](#)

※インデックスページは削除できません。
また、システムモジュールによって生成され、モジュール専用ユニットが配置されているページは削除できません。

- 11 編集が完了したら「確認画面へ進む」ボタンをクリックします。

monthly

1.0

NOFOLLOW設定 設定する

のみ適用されます

Twitter facebook google+ はてなブックマーク
※設定してもボタンが表示されない場合は各サービスの対応ブラウザをご確認ください。

[編集に戻る](#) [保存](#)

- 12 「確認画面」が表示されます。
内容を確認し「保存」ボタンをクリックします。



- 13 「ページ操作 ▼」ボタンをクリックし、表示されるプルダウンメニューより「更新する」をクリックします。

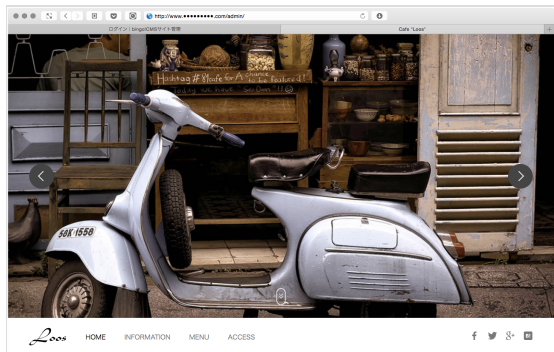
Part2 基本編

Chapter1 _ 管理画面へのログイン

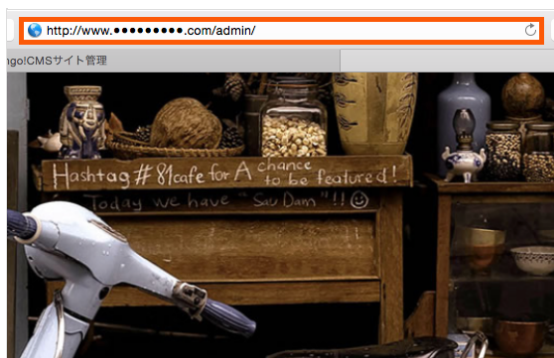
Section1. 管理画面へのログイン

Section1 管理画面へのログイン

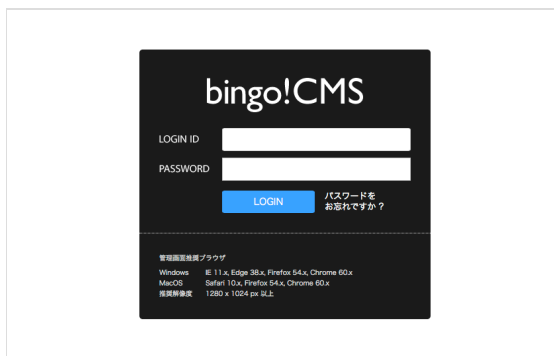
ウェブサイトを編集するには、bingo!CMS管理画面へログインします。



1 お使いのブラウザで、ウェブサイトを開きます。



2 URLの後に「admin」と入力しページを開きます。
ウェブサイトURL http://www.●●●●●●.com/
管理画面URL http://www.●●●●●●.com/admin/



3 bingo!CMS 管理画面が表示されました。



4 LOGIN ID と PASSWORD を入力し「LOGIN」ボタンをクリックします。
※LOGIN ID はメールアドレスとなります。
※PASSWORDは表示されません。
※パスワードを紛失してしまった場合は「パスワードをお忘れですか?」よりパスワードの再設定を行ってください。



5 bingo!CMS管理画面に入りました。

Part2 基本編

Chapter2 _ ページの編集～公開

Section1-1. 編集前・編集後

Section1-2. テキストを編集する

Section1-3. 画像を変更する

Section1-4. ページを公開する

Section1-5. 公開ページを確認する

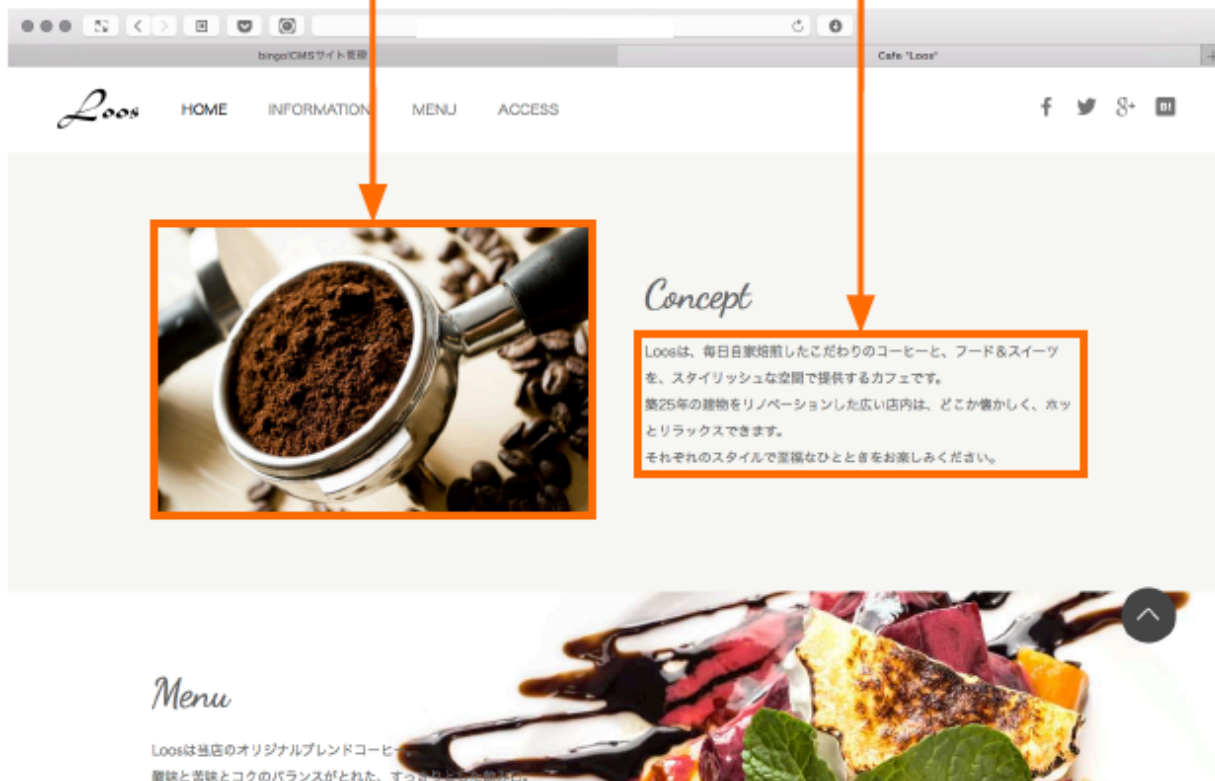
Section1-1 編集前・編集後

ここでは、下画面のようにテキストと画像の編集を行います。

編集前



編集後



Section1-2 テキストを編集する



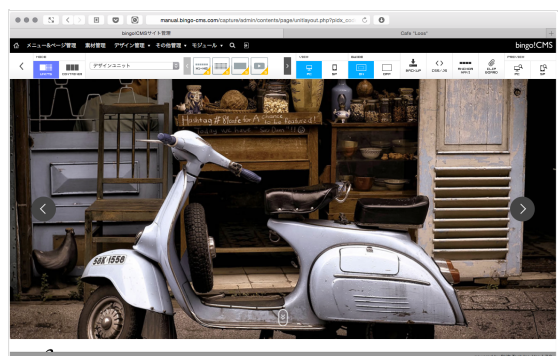
1 最上部の「メニュー&ページ管理」ボタンをクリックします。



2 「メニュー&ページ管理画面」へ入りました。
左側のメニューリストより、編集を行いたいページのメニューをクリックします。
今回は例として「HOME」の編集を行います。



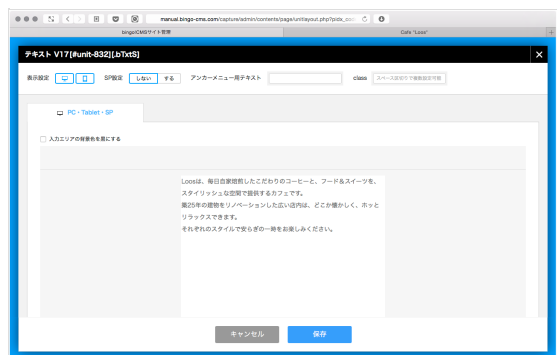
3 次にページの編集を行います。右側のページ管理枠内から、編集を行いたいページの「ページ編集」ボタンをクリックします。
今回は「HOME」の「ページ編集」ボタンをクリックします。



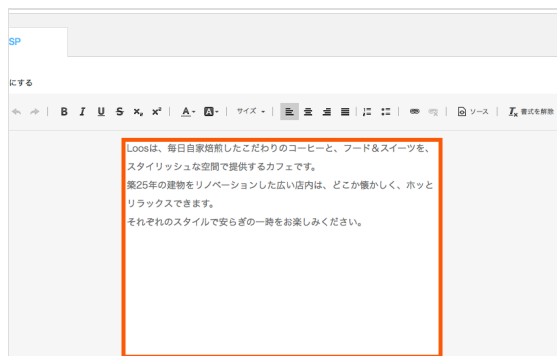
4 「ページ編集画面」が開きました。
bingo!CMSでは、公開されるページを見たままの状態で行うことができます。



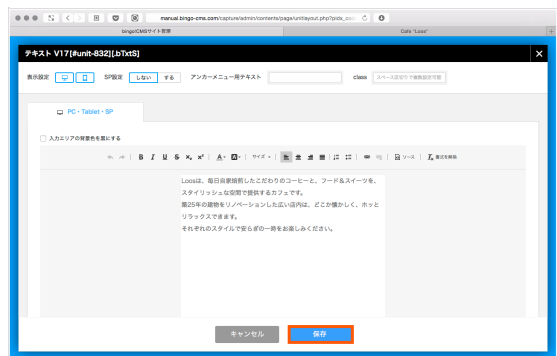
- 5 編集を行うユニット(パーツ)にマウスを乗せると、ツールメニューが表示されます。ツールメニュー内の「EDIT」ボタンをクリックします。
※ユニットをドラッグすると位置を変更することができます。今回の編集では行いません。



- 6 「ユニット編集画面」が表示されます。今回は例として「テキスト V17」ユニットの編集を行います。



- 7 テキストエリアの内容を編集します。改行はキーボードの「エンター」キーとなります。(Macの場合はリターンキー)カーソルをテキストエリアにフォーカスさせると、テキスト装飾を行うことができるメニューが表示されます。



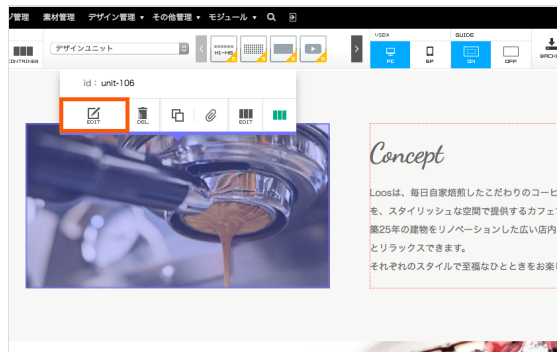
- 8 編集が完了したら「保存」ボタンをクリックします。



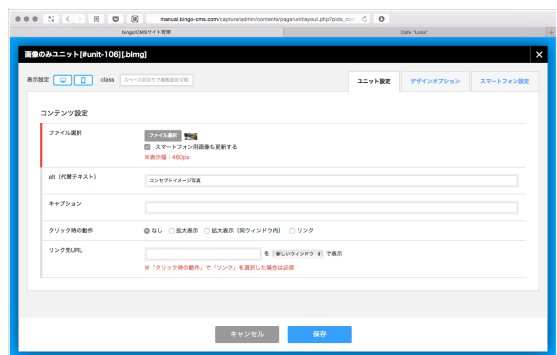
9 「ページ編集画面」に戻りました。

Section1-3 画像を変更する

変更する画像をあらかじめ準備しておきましょう。



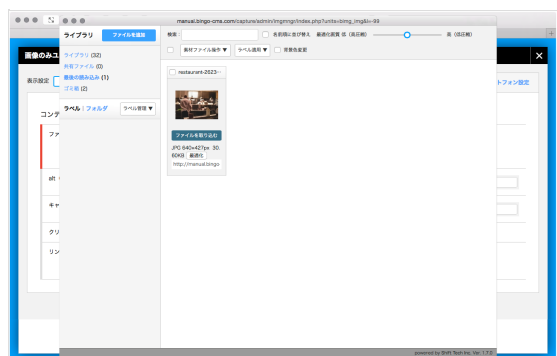
- 1 「ページ編集画面」にて、変更したい画像ユニットにマウスを寄せ、ツールメニュー内の「EDIT」ボタンをクリックします。
※ユニットをドラッグすると位置を変更することができます。
今回の編集では行いません。



- 2 「ユニット編集画面」が表示されます。
今回は例として「画像のみ」ユニットの編集を行います。



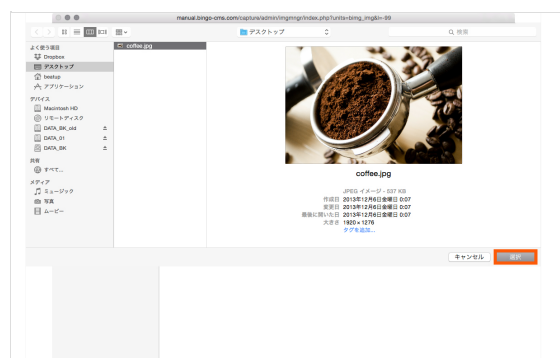
- 3 「ファイル選択」ボタンをクリックします。



- 4 「素材管理画面」が表示されます。



- 5 画像をアップロードします。
素材管理の左上部「ファイルを追加」ボタンをクリックします。
※サーバへ画像をアップロードするFTPソフトは必要ありません。



- 6 「画像選択画面」が表示されます。
画像を選択し「選択」ボタンをクリックします。
※キャプチャは MacOS の画面です。
※画像の選択(アップロード)は最大20枚まで可能です。



- 7 「アップロード情報画面」が表示され、「正常にアップロードが完了しました」と表示されていることを確認します。



- 8 画像を最適化します。
「アップロード情報画面」下部「最適化」ボタンをクリックします。
最適化を行わない場合は「閉じる」ボタンをクリックします。
※「素材管理画面」でも最適化を行うことができます。
※最適化を行う画像ファイルは、jpg・jpeg のみを推奨します。
pngやgifファイルの場合、画像が汚くなる場合があります。



9 画像が追加されました。



10 ユニットに画像を取り込みます。
「ファイルを取り込む」ボタンをクリックします。



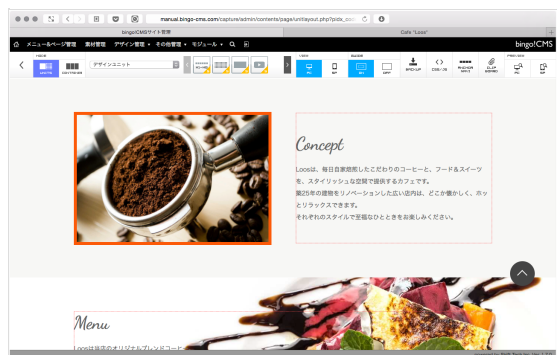
11 画像が登録されました。



12 alt(代替テキスト)を編集します。
※alt(代替テキスト)とは、画像が何らかの原因で表示されなかったときや、視覚障害者などが音声ブラウザを使用するときに替わりに表示するテキストです。Googleなどの検索エンジンが、alt(代替テキスト)から画像の内容を判断するため、画像の意図にそったテキストを入力してください。装飾に使用する画像には入力する必要はありません。



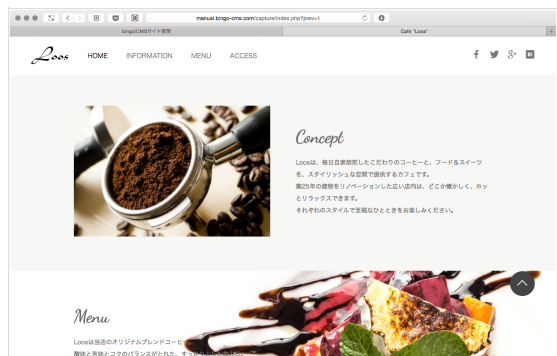
13 「保存」 ボタンをクリックします。



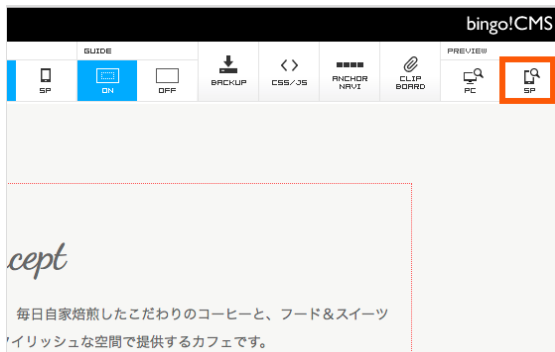
14 画像が変更されました。



15 公開の前に「プレビュー」を行います。
まずはパソコン画面のプレビューを確認します。
画面右上の「PREVIEW / PC」 ボタンをクリックします。



16 新しいウィンドウが開き、編集中のページが表示されます。
内容に間違いがないか確認します。
確認後ウィンドウを閉じてください。



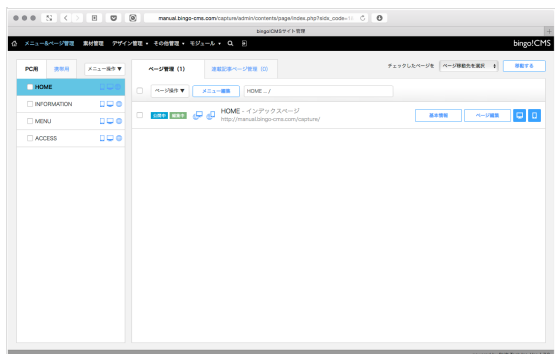
- 17 続いて、スマートフォン画面の「プレビュー」を確認します。
画面右上の「PREVIEW / SP」ボタンをクリックします。



- 18 新しいウィンドウが開き、編集中のページが表示されます。
内容に間違いがないか確認します。
確認後ウィンドウを閉じてください。



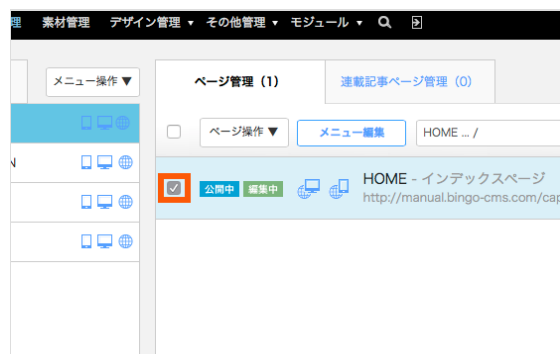
- 19 「ページ管理画面」へ戻ります。
画面左上の「<(左矢印)」ボタンをクリックします。



- 20 「ページ管理画面」へ戻りました。

Section1-4 ページを公開する

編集完了後は必ずページの公開（更新）を行ってください。



1 公開するページの「チェックボックス」をチェックします。



2 「ページ操作 ▼」ボタンをクリックし、表示されるプルダウンメニューより「更新する」をクリックします。
※公開作業前(未公開)ページの場合は「更新する」ではなく「公開する」をクリックします。

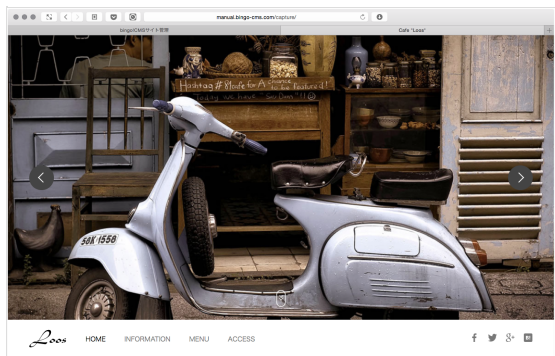


3 ページが公開されフラグアイコンが「公開中」となります。

Section1-5 公開ページを確認する



- 1 公開中のウェブサイトを確認します。
「メニュー&ページ管理」画面右上の「虫眼鏡」ボタンをクリックします。



- 2 「ページ操作 ▼」ボタンをクリックし、表示されるプルダウンメニューより「更新する」をクリックします。
※公開作業前(未公開)ページの場合は「更新する」ではなく「公開する」をクリックします。

Part2 基本編

Chapter3 _ 連載記事ページの作成～公開

Section1-1. 編集前・編集後

Section1-2. 連載記事ページを作成する

Section1-3. 連載記事ページを公開する

Section1-4. 公開ページを確認する

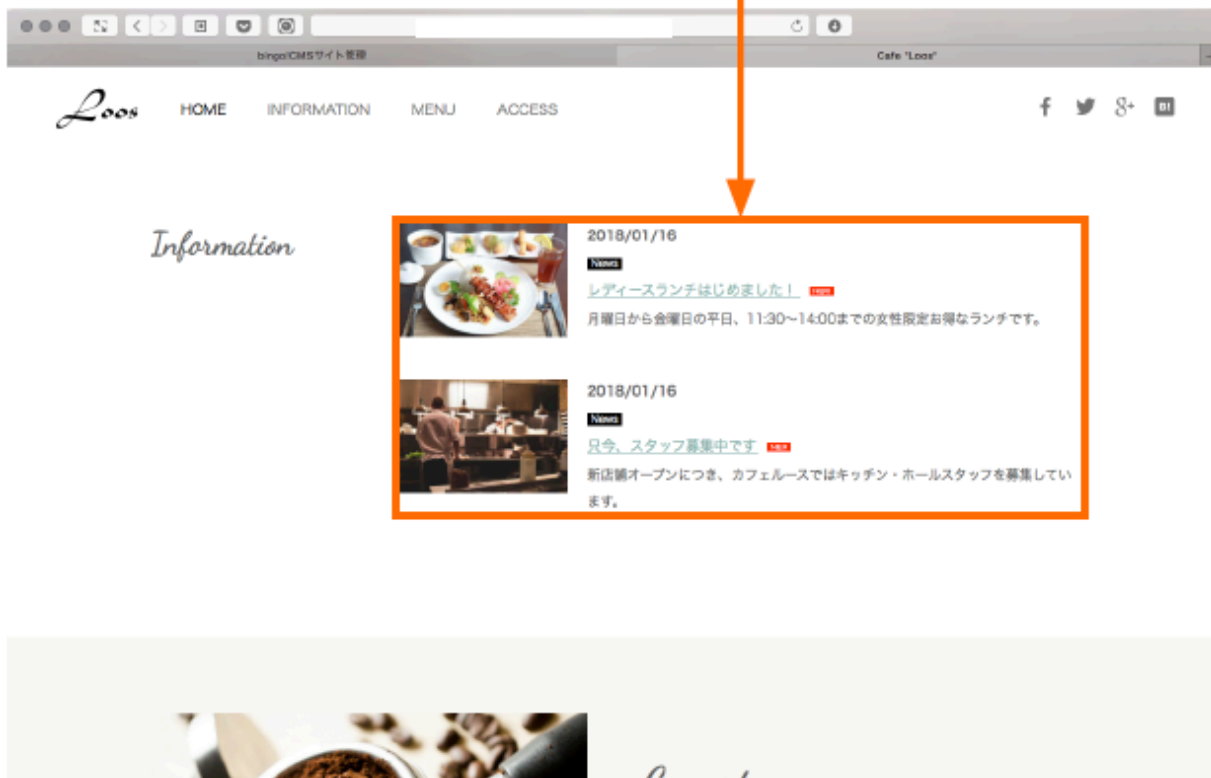
Section1-1 編集前・編集後

ここでは、下画面のように連載記事の作成・公開を行います。

編集前



編集後



Section1-2 連載記事ページを作成する



1 最上部の「メニュー&ページ管理」ボタンをクリックします。



2 「メニュー&ページ管理画面」へ入りました。
左側のメニューリストより、編集を行いたいページのメニューをクリックします。
今回は例として「INFORMATION」の編集を行います。



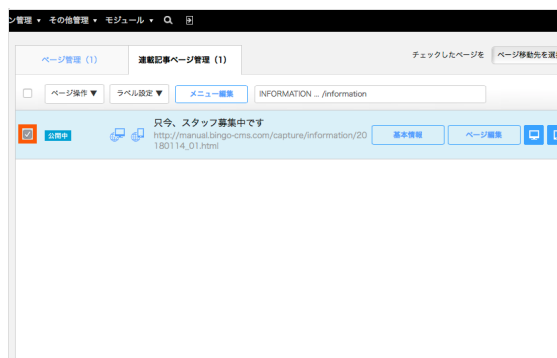
3 「INFORMATION」メニューが選択され、右側のページ管理枠に「INFORMATION」メニューに作られたページが表示されました。



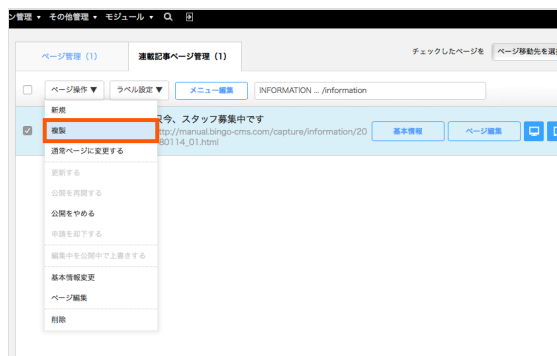
4 連載記事を作成・編集する場合は「連載記事ページ管理」タブをクリックします。



- 5 「連載記事ページ管理画面」に切り替わり、連載記事の一覧ページが表示されました。



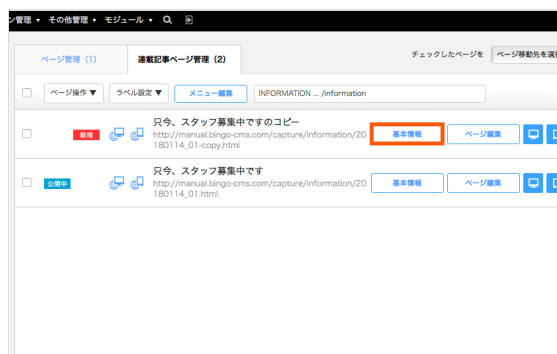
- 6 ページを作成します。
新規からページを作成することもできますが、今回は効率が良く簡単な過去の連載記事を複製し内容を編集する方法を解説します。
複製するページの「チェックボックス」をチェックします。



- 7 「ページ操作 ▼」ボタンをクリックし、表示されるプルダウンメニューより「複製」を選択します。



- 8 ページが複製されました。



9 複製されたページの「基本情報」ボタンをクリックします。



10 「基本情報設定画面」が表示されます。



11 「ファイル名(ページURL)」を編集します。

※ファイル名は半角英数字となります。

※ファイル名は日付+番号(例 20180116-01)をお勧めします。



12 「ページタイトル」を編集します。

13 「公開期間(開始 / 終了)」を編集します。

日付は記事作成日を設定します。連載記事の一覧に記事作成日から数日間(日数は連載一覧ユニットにて設定可能)「NEW」アイコンが自動的に表示されます。

※終了を設定すると自動的に記事が非公開となります。

14 「ページ概要文章」を編集します。

※任意入力

※「ページ概要文章」とは... 連載記事の一覧で表示される「内容を表す」文章のことです。

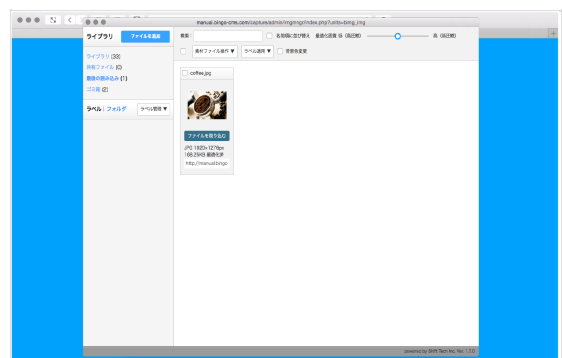
この文章が、記事の内容を的確に表現している場合、記事に興味のある閲覧者を記事の詳細ページへ誘導させる事ができます。

15 「サムネイル画像(一覧表示用)」を編集します。

「ファイル選択」ボタンをクリックします。

※任意入力

※ここではサムネイル付きの「連載一覧ユニット」を使用した場合の解説をしています。サムネイルが無い「連載一覧ユニット」を使用した場合は設定する必要はありません。

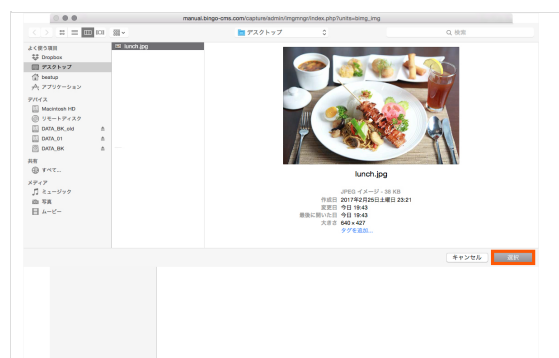


16 「素材管理画面」が表示されます。



17 画像をアップロードします。

素材管理の左上部「ファイルを追加」ボタンをクリックします。
※サーバへ画像をアップロードするFTPソフトは必要ありません。



18 「画像選択画面」が表示されます。

画像を選択し「選択」ボタンをクリックします。
※キャプチャは MacOS の画面です。
※画像の選択(アップロード)は最大20枚まで可能です。



19 「アップロード情報画面」が表示され、「正常にアップロードが完了しました」と表示されていることを確認します。



20 画像を最適化します。

「アップロード情報画面」下部「最適化」ボタンをクリックします。
最適化を行わない場合は「閉じる」ボタンをクリックします。
※「素材管理画面」でも最適化を行うことができます。
※最適化を行う画像ファイルは、jpg・jpeg のみを推奨します。
pngやgifファイルの場合、画像が汚くなる場合があります。



21 画像が追加されました。



22 ユニットに画像を取り込みます。
「ファイルを取り込む」ボタンをクリックします。



23 画像が登録されました。



24 「確認画面へ進む」ボタンをクリックします。



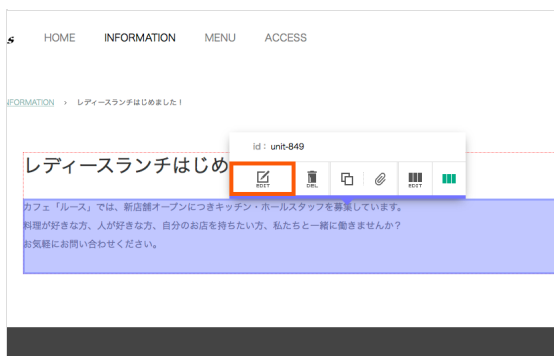
- 25 「確認画面」が表示されます。
内容を確認し「保存」ボタンをクリックします。



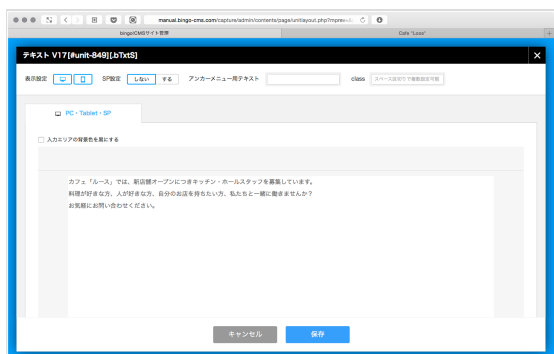
- 26 次にページの編集を行います。
「ページ編集」ボタンをクリックします。



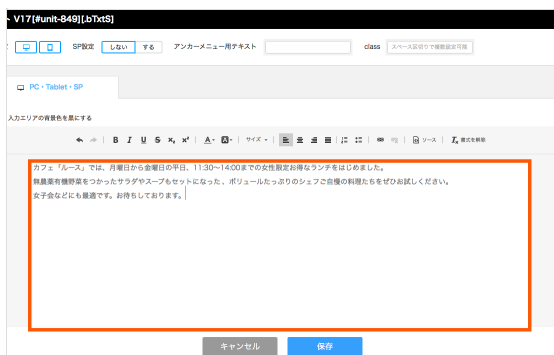
- 27 「ページ編集画面」が開きました。
bingo!CMSでは、公開されるページを見たままの状態で行うことができます。



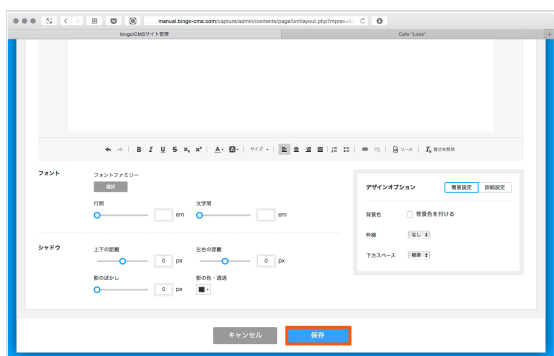
- 28 編集を行うユニット(パーツ)にマウスを乗せると、ツールメニューが表示されます。
ツールメニュー内の「EDIT」ボタンをクリックします。
※ユニットをドラッグすると位置を変更することができます。
今回の編集では行いません。



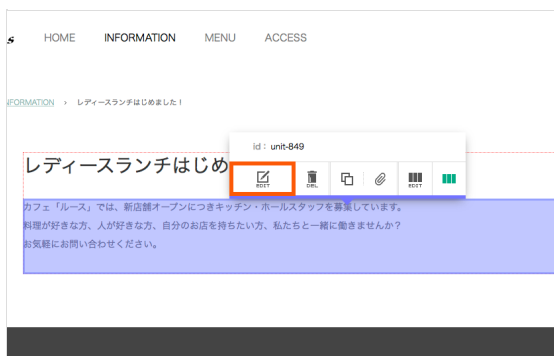
- 29 「ユニット編集画面」が表示されます。
今回は例として「タイトル V17」ユニットの編集を行います。



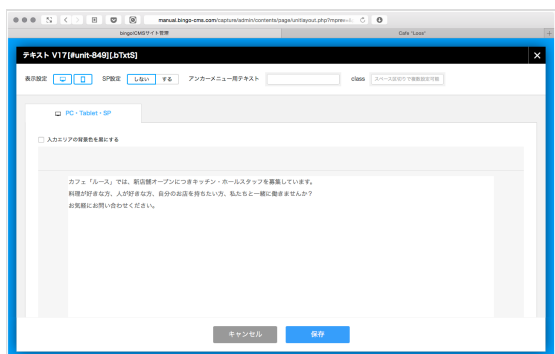
- 30 タイトルを編集します。
改行はキーボードの「エンター」キーとなります。
(Macの場合はリターンキー)



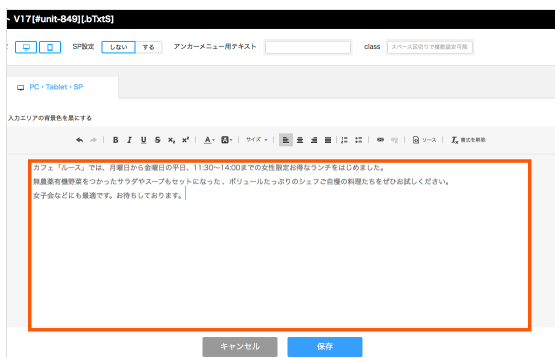
- 31 編集が完了したら「保存」ボタンをクリックします。



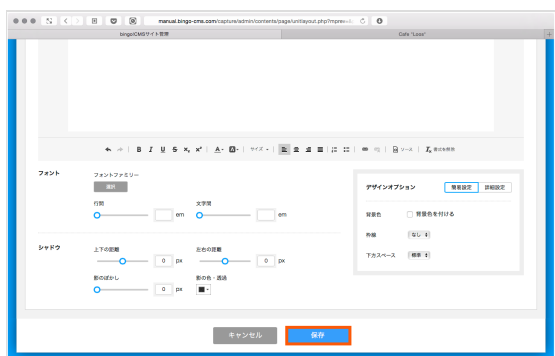
- 32 編集を行うユニット(パーツ)にマウスを乗せると、ツールメニューが表示されます。
ツールメニュー内の「EDIT」ボタンをクリックします。
※ユニットをドラッグすると位置を変更することができます。
今回の編集では行いません。



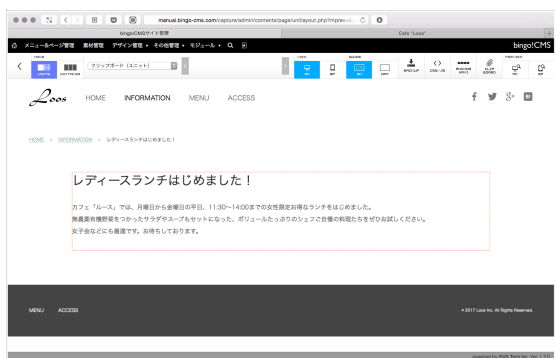
- 33 「ユニット編集画面」が表示されます。
今回は例として「テキスト V17」ユニットの編集を行います。



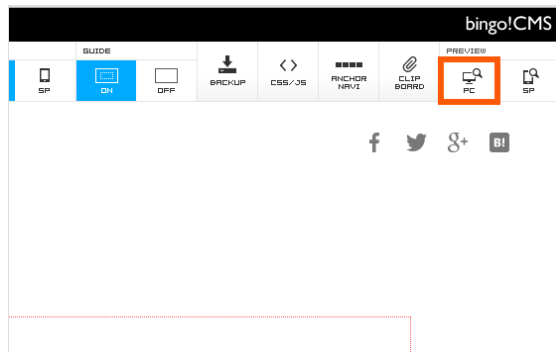
- 34 テキストエリアの内容を編集します。
改行はキーボードの「エンター」キーとなります。
(Macの場合はリターンキー)
カーソルをテキストエリアにフォーカスさせると、テキスト装飾を行うことができるメニューが表示されます。



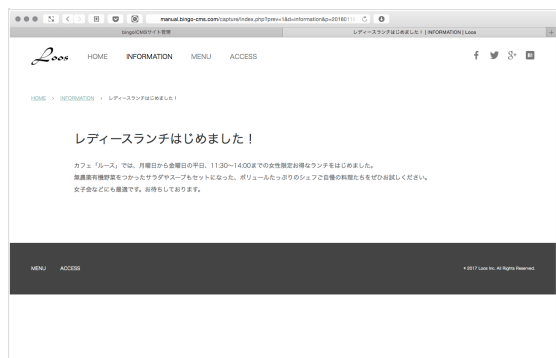
- 35 編集が完了したら「保存」ボタンをクリックします。



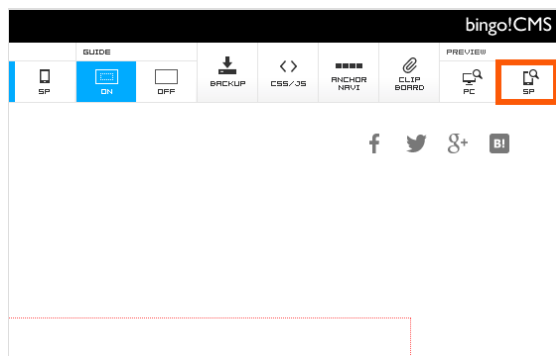
- 36 ページの編集が終わりました。



- 37 公開の前に「プレビュー」を行います。
まずはパソコン画面のプレビューを確認します。
画面右上の「PREVIEW / PC」ボタンをクリックします。



- 38 新しいウィンドウが開き、編集中のページが表示されます。
内容に間違いがないか確認します。
確認後ウィンドウを閉じてください。



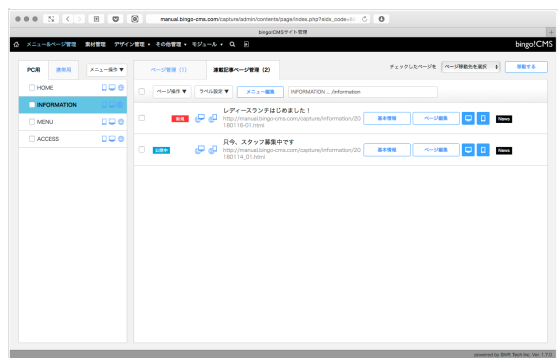
- 39 続いて、スマートフォン画面の「プレビュー」を確認します。
画面右上の「PREVIEW / SP」ボタンをクリックします。



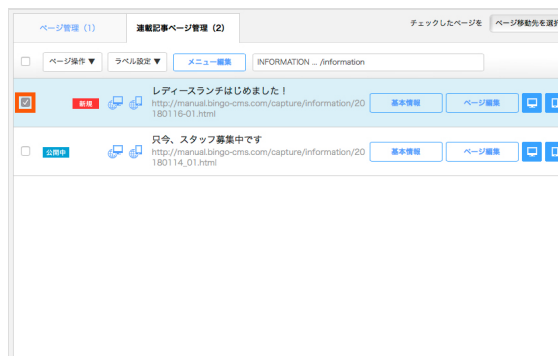
- 40 新しいウィンドウが開き、編集中のページが表示されます。
内容に間違いがないか確認します。
確認後ウィンドウを閉じてください。



- 41 「ページ管理画面」へ戻ります。
画面左上の「<(左矢印)」ボタンをクリックします。



- 42 「ページ管理画面」へ戻りました。



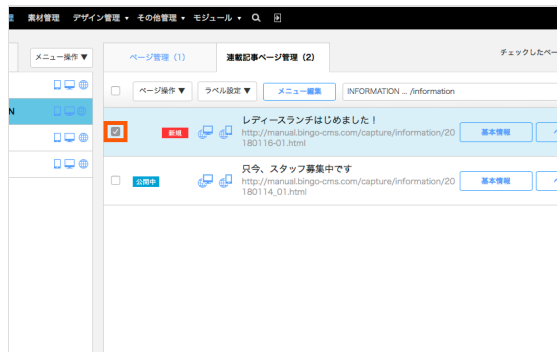
- 43 ラベルを設定します。
ラベル設定の必要が無い場合はスキップしてください。
ラベルを設定するページのチェックボックスを「チェック」します。



- 44 「ラベル設定 ▼」ボタンをクリックし、表示されるプルダウンメニューより「ラベル」を選択し「適用」をクリックします。

Section 1-3 連載記事ページを公開する

編集完了後は必ずページの公開（更新）を行ってください。



1 公開するページの「チェックボックス」をチェックします。



2 「ページ操作 ▼」ボタンをクリックし、表示されるプルダウンメニューより「公開する」をクリックします。
※一度公開されたページの場合は「公開する」ではなく「更新する」をクリックします。

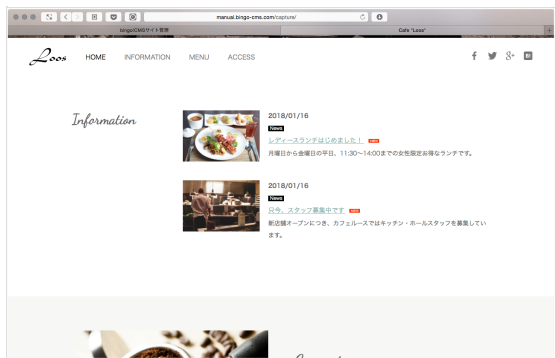


3 ページが公開されフラグアイコンが「公開中」となります。

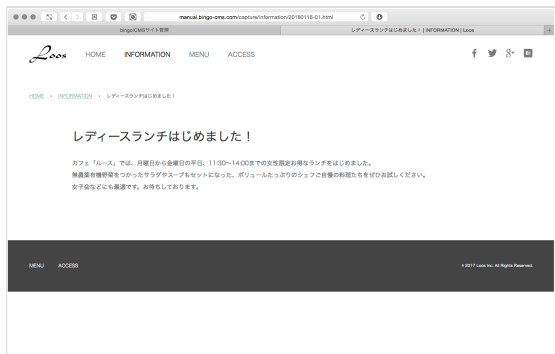
Section 1-4 公開ページを確認する



- 1 公開中のウェブサイトを確認します。
「メニュー&ページ管理」画面右上の「虫眼鏡」ボタンをクリックします。



- 2 新しいウィンドウでウェブサイトが表示されます。
お知らせ一覧が更新されています。
お知らせのタイトルをクリックし、詳細ページも確認します。



- 3 お知らせページも公開されています。

Part2 基本編

Chapter4 _ 連載記事ページを非公開にする

Section1. 連載記事ページを非公開にする

Section 1 連載記事ページを非公開にする



1 連載記事を非公開にするため「INFORMATION」メニューを選択します。



2 「連載記事ページ管理」タブをクリックします。



3 非公開にしたい連載記事の「チェックボックス」をチェックします。



4 「ページ操作 ▼」ボタンをクリックし、表示されるプルダウンメニューより「公開をやめる」を選択します。

ページ管理 (1)		連載記事ページ管理 (2)	
<input type="checkbox"/>	ページ操作 ▼	ラベル設定 ▼	メニュー編集 INFORMATION ... /information
<input type="checkbox"/>	非公開	 	レディースランチはじめました ! http://manual.bingo-cms.com/capture/information/20180116-01.html
<input type="checkbox"/>	公開中	 	只今、スタッフ募集中です http://manual.bingo-cms.com/capture/information/20180114_01.html

5 連載記事が非公開になりました。

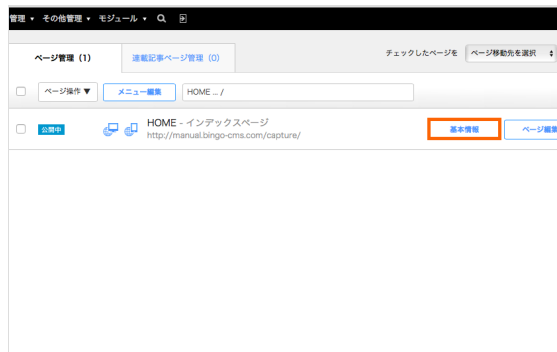
Part2 基本編

Chapter5 _ SEOの設定

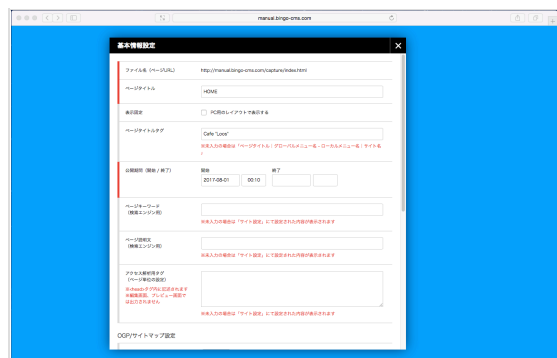
Section1. OGP / サイトマップ設定

Section1 OGP / サイトマップ設定

OGPを設定することにより、SNS（Facebookなど）でページシェアなどをした際、ページのタイトルやサムネイル画像などの情報が正しく表示されるようになります。サイトマップ設定では、検索エンジン用のサイトマップ（sitemap.xml）の設定を行います。



- 1 「ページ管理画面」より「OGP / サイトマップ設定」をしたいページの「基本情報」ボタンをクリックします。



- 2 「基本情報設定画面」が表示されます。



- 3 「基本情報設定画面」の下部「OGP / サイトマップ設定」で設定をします。



- 4 「OGP : type」を編集します。
今回は「HOME（TOPページ）」なので「website」を選択します。

OGP/サイトマップ設定	
OGP : type	website ▾
OGP : title	CAFE Loos
OGP : description	<div style="border: 1px solid gray; height: 20px; width: 100%;"></div>
OGP : image	ファイル選択
更新頻度	monthly ▾

- 5 「OGP : title」を編集します。
ページタイトルを入力します。

OGP : title	CAFE Loos
OGP : description	昼はバリスタの淹れるコーヒーが味 わえ、夜はアルコールが楽しめるパ ルに。
OGP : image	ファイル選択
更新頻度	weekly ▾
優先度	1.0 ▾
NOINDEX,NOFOLLOW設定	<input type="checkbox"/> 設定する

- 6 「OGP : description」を編集します。
ページの説明を入力します。

OGP : image	ファイル選択
更新頻度	weekly ▾
優先度	1.0 ▾
NOINDEX,NOFOLLOW設定	<input type="checkbox"/> 設定する <small>※設定をするとsitemap.xmlに出力されません</small>
SNS設定 <small>※対応スキンでのみ適用されます</small>	

- 7 「OGP : image」を編集します。
ページのサムネイル画像を設定します。

OGP : image	ファイル選択 
更新頻度	weekly ▾
優先度	1.0 ▾
NOINDEX,NOFOLLOW設定	<input type="checkbox"/> 設定する <small>※設定をするとsitemap.xmlに出力されません</small>
SNS設定	

- 8 画像が登録されました。

OGP: image

更新頻度

優先度

NOINDEX,NOFOLLOW設定 設定する
※設定をするとsitemap.xmlに出力されません

SNS設定

※対応スキームのみ適用されます

- 9 「更新頻度」を編集します。
検索エンジン用にページ単位での更新頻度を設定します。

OGP: description

OGP: image

更新頻度

優先度

NOINDEX,NOFOLLOW設定 設定する
※設定をするとsitemap.xmlに出力されません

- 10 「優先度」を編集します。
検索エンジン用にサイト内でのページの優先度を設定します。
今回は「HOME (TOPページ)」なので「1.0 (最も重要)」を選択します。

NOFOLLOW設定 設定する
※設定をするとsitemap.xmlに出力されません

のみ適用されます

Twitter facebook google+ はてなブックマーク
※設定してもボタンが表示されない場合は各サービスの対応ブラウザをご確認ください

[確認画面へ進む](#)

※インデックスページは削除できません。
また、システムモジュールによって生成され、モジュール専用ユニットが配置されているページは削除できません

- 11 編集が完了したら「確認画面へ進む」ボタンをクリックします。

monthly

1.0

NOINDEX,NOFOLLOW設定 設定する

のみ適用されます

Twitter facebook google+ はてなブックマーク
※設定してもボタンが表示されない場合は各サービスの対応ブラウザをご確認ください

[編集に戻る](#) [保存](#)

- 12 「確認画面」が表示されます。
内容を確認し「保存」ボタンをクリックします。



- 13 「ページ操作 ▼」 ボタンをクリックし、表示されるプルダウンメニューより「更新する」をクリックします。



- 14 設定した内容はこのように表示されます。

Part3 応用編

Chapter1 _ サイトの運営と管理

Section1-1. ページをバックアップする

Section1-2. ページのコピーをインデックスページとして公開する

Section1-3. 編集集中のページを公開中の状態に戻す

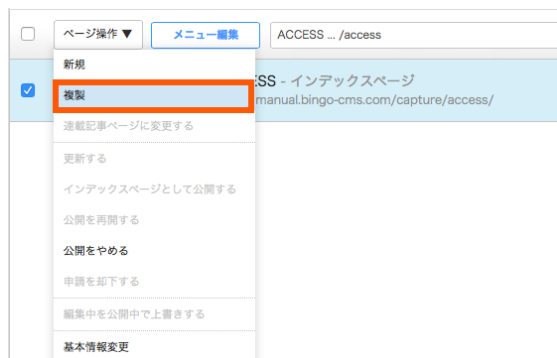
Section1-4. ページの移動をする

Section1-1 ページをバックアップする

ページを編集する際には必ずバックアップすることをおすすめします。



1 バックアップするページの「チェックボックス」をチェックします。



2 「ページ操作 ▼」ボタンをクリックし、表示されるプルダウンメニューより「複製」を選択します。



3 「ページのコピー」が複製されました。
これでバックアップは完了です。

Section1-2 ページのコピーをインデックスページとして公開する

編集したページを公開後、ページを編集前の状態に戻したい場合に有効な方法です。



1 「ページのコピー」の「チェックボックス」をチェックします。



2 「ページ操作 ▼」ボタンをクリックし、表示されるプルダウンメニューより「インデックスページとして公開する」を選択します。



3 「確認画面」が表示されます。
再度「インデックスページとして公開する」ボタンをクリックします。



4 「ページのコピー」がインデックスページとして公開されました。

Section1-3 編集中のページを公開中の状態に戻す

編集をはじめたが、公開中の状態（編集前）に戻りたい際に有効な方法です。



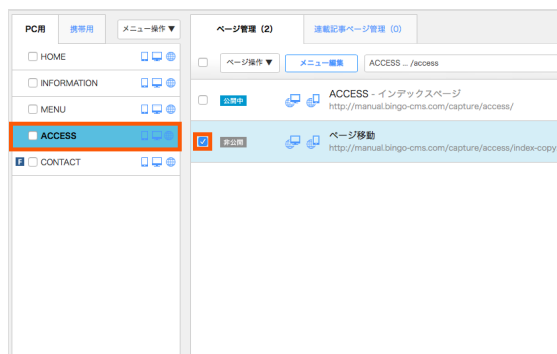
1 公開中の状態に戻したいページの「チェックボックス」をチェックします。



2 「ページ操作 ▼」ボタンをクリックし、表示されるプルダウンメニューより「編集を公開中で上書きする」を選択します。
これでページは公開中の状態に戻りました。

Section1-4 ページを移動する

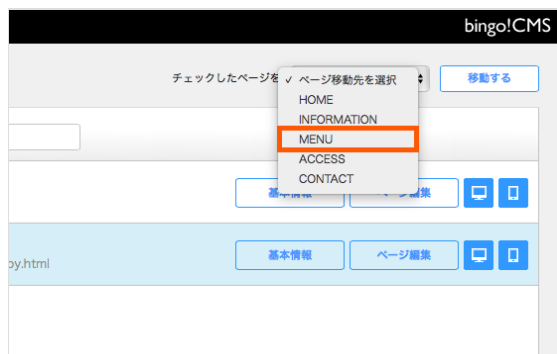
作成済みのページを別のメニューに移動することができます。



- 1 「ACCESS」にあるページを「MENU」に移動します。
移動したいページの「チェックボックス」をチェックします。



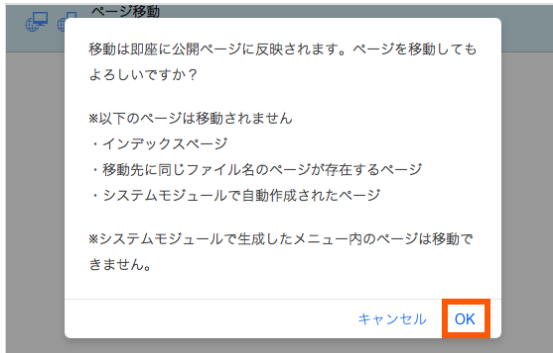
- 2 画面右上の「ページ移動先を選択」ボタンをクリックします。



- 3 今回は例として、表示されるプルダウンメニューより移動先の「MENU」を選択します。



- 4 「移動する」ボタンをクリックします。



5 「OK」をクリックします。



6 「MENU」にページが移動しました。

Part3 応用編

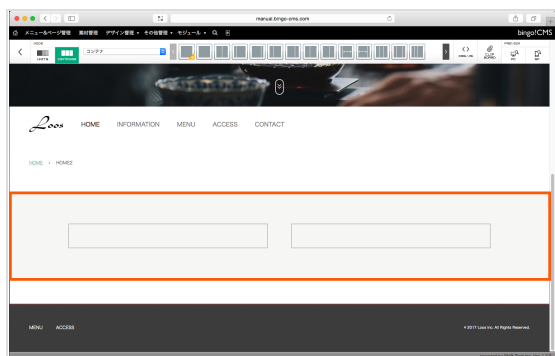
Chapter2 _ ページを1から作成する

Section1-1. ページにコンテナを配置する

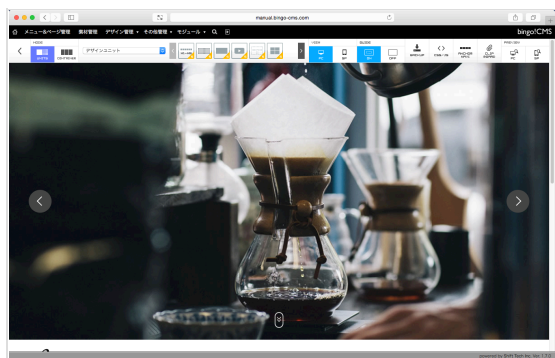
Section1-2. コンテナにユニットを配置する

Section1-1 ページにコンテナを配置する

ページを作成する際は、まずコンテナを配置して全体の枠組みを構成します。



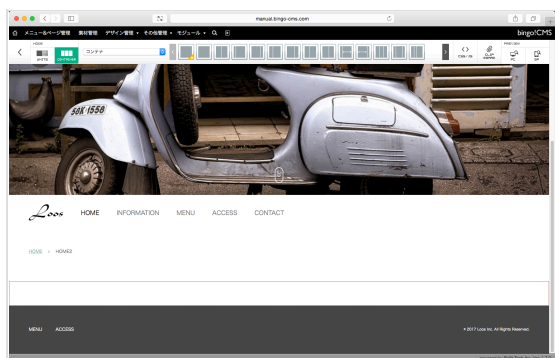
- 1 ページを作成する際は、最初に「コンテナ」を配置します。
今回は例として「マルチコンテナ」を使用して画像（左）のようなコンテナを配置します。



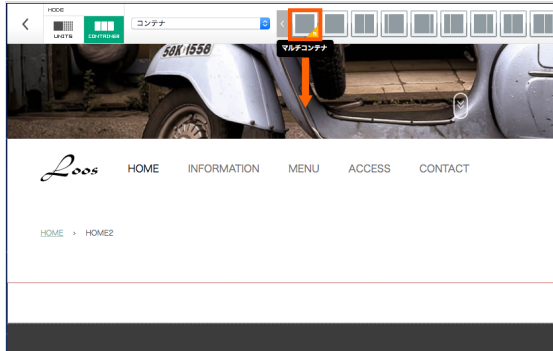
- 2 「ページ編集画面」に入ります。



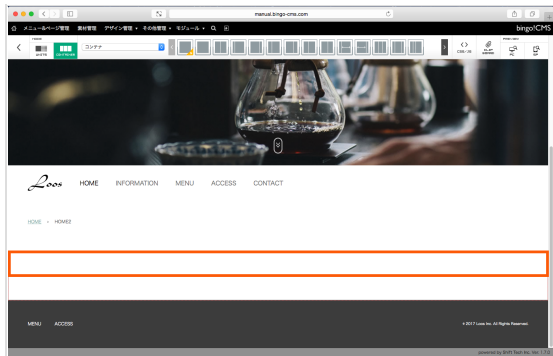
- 3 「ページ編集画面」左上から「CONTAINER（コンテナ）」モードに切り替えます。



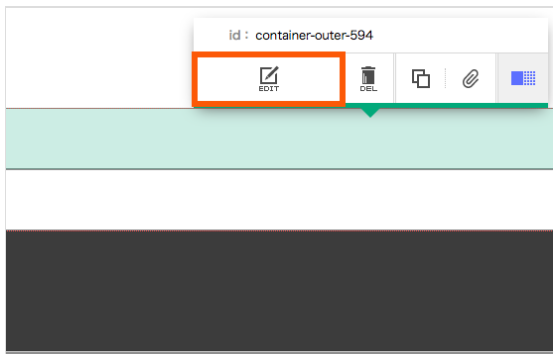
- 4 「コンテナ編集画面」に入りました。



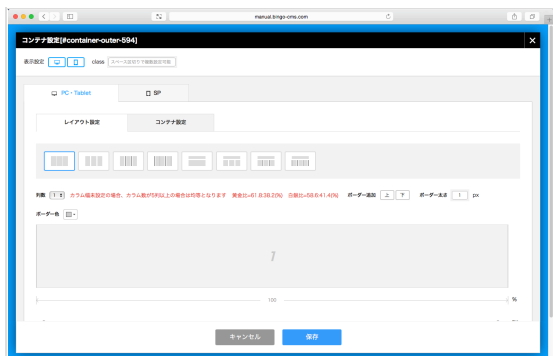
5 「マルチコンテンツ」をドラッグ&ドロップで挿入したい箇所に配置します。



6 「コンテンツ」が追加されました。



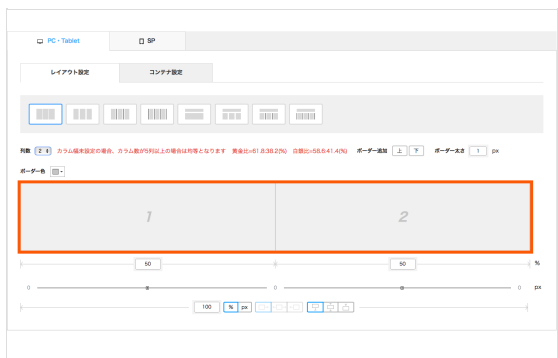
7 編集を行うコンテンツにマウスを乗せると、ツールメニューが表示されます。ツールメニュー内の「EDIT」ボタンをクリックします。



8 「コンテンツ設定画面」が表示されます。



- 9 最初に「レイアウト設定」を行います。
「列数」をクリックし、表示されるプルダウンメニューより「2(列)」を選択します。



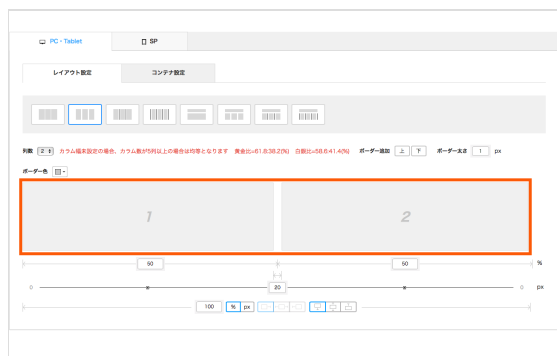
- 10 コンテナが2列になりました。



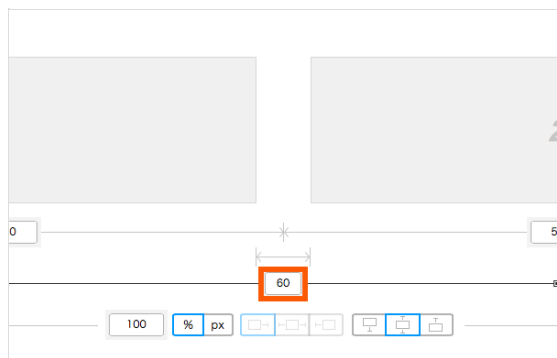
- 11 続いて、コンテナのレイアウトを「余白あり」に変更します。
「余白あり」のレイアウトをクリックします。



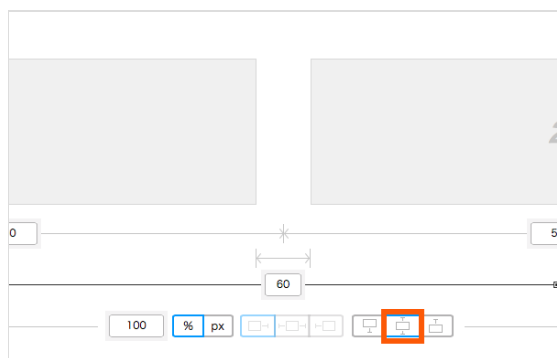
- 12 「OK」をクリックします。



13 コンテナ間に余白が入りました。



14 「余白」を「60(px)」に変更します。



15 コンテナ内の列の上下位置を「中央」に設定します。



16 続いて「コンテナ設定」を行います。
「コンテナ設定画面」へ入ります。



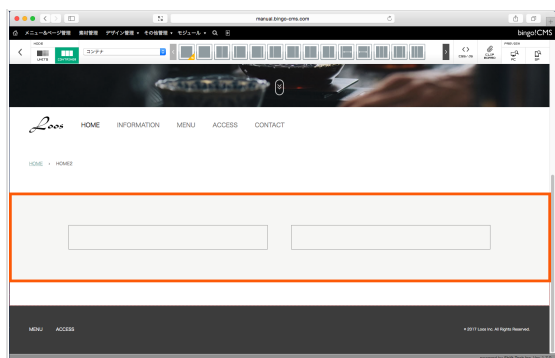
- 17 Aのpaddingを編集します。
「上:80 右:150 下:80 左:150」と入力します。
※ コンテナの一番外の余白を設定します。



- 18 「コンテナの背景色」を編集します。
色を選択し「保存」ボタンをクリックします。



- 19 編集が完了したら「保存」ボタンをクリックします。



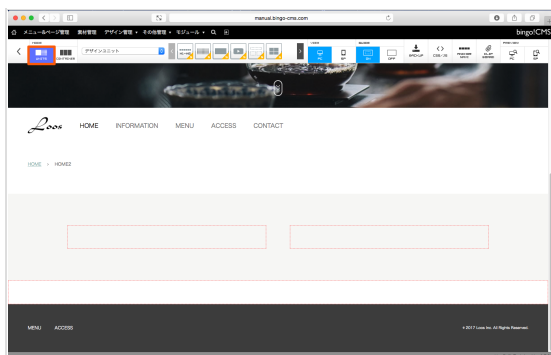
- 20 コンテナ (2列) が表示されました。

Section1-2 コンテナにユニットを配置する

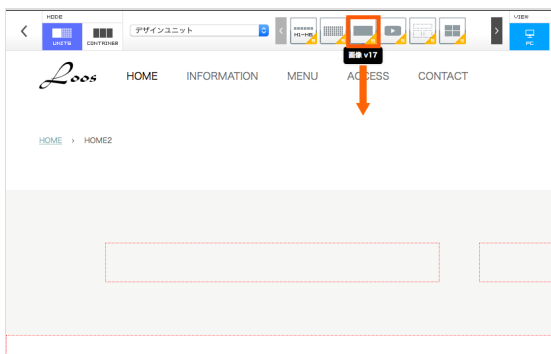
コンテナに好きなユニットを配置すれば、自由にページの構成を行うことができます。



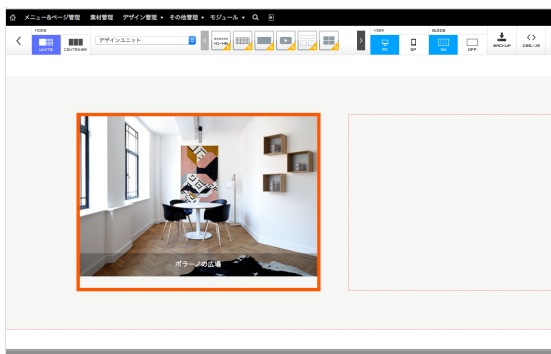
1 STEP1で配置したコンテナにユニットを配置します。



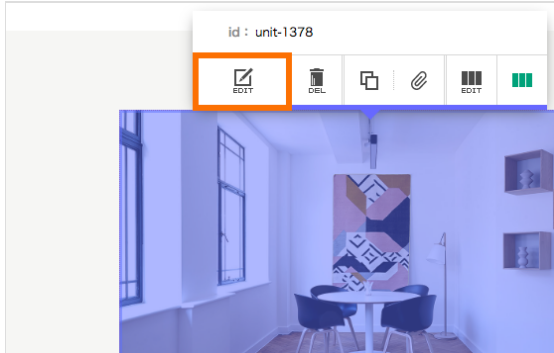
2 「ページ編集画面」に入ります。
「ユニットモード」であることを確認してください。



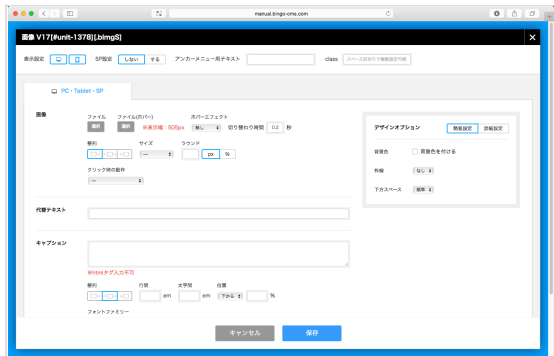
3 左側のコンテナに「画像V17」ユニットをドラッグ&ドロップします。



4 「画像V17」ユニットが表示されます。



- 5 「画像V17」ユニットにマウスを乗せると、ツールメニューが表示されます。ツールメニュー内の「EDIT」ボタンをクリックします。



- 6 「ユニット編集画面」が表示されました。



- 7 「選択」ボタンをクリックして、画像をアップロードします。



- 8 画像が登録されました。

代替テキスト

キャプション

※htmlタグ入力不可

整列

行間 em

文字間 em

位置 下から

フォントファミリー

9 「代替テキスト」を編集します。

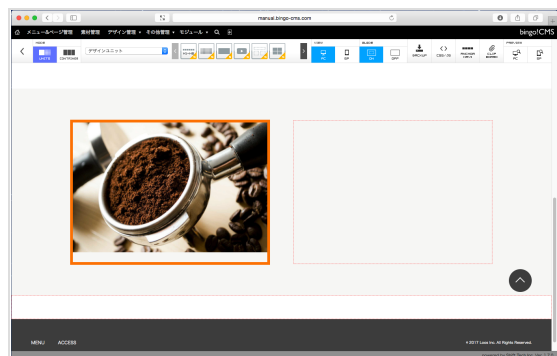
※代替テキストとは、画像が何らかの原因で表示されなかったときや、視覚障害者などが音声ブラウザを使用するときに替わりに表示するテキストです。Googleなどの検索エンジンが、alt(代替テキスト)から画像の内容を判断するため、画像の意図にそったテキストを入力してください。装飾に使用する画像には入力する必要はありません。

文字間 em

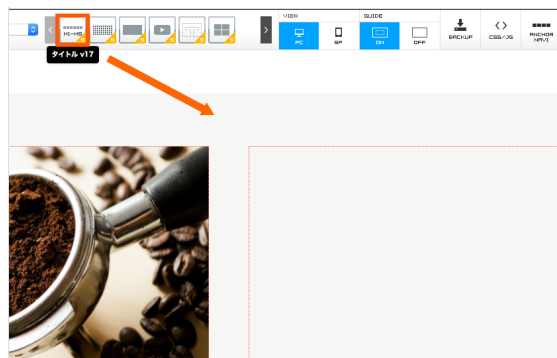
位置 下から %

キャンセル

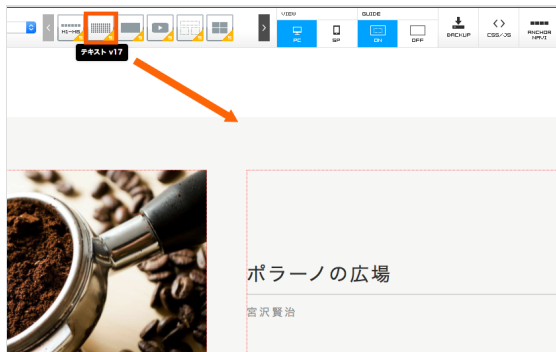
10 編集が完了したら「保存」ボタンをクリックします。



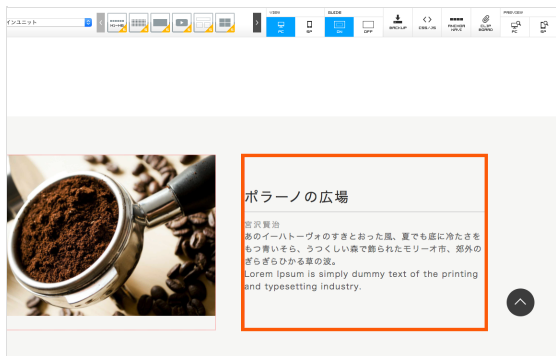
11 画像が表示されました。



12 右側のコンテナに「タイトルV17」ユニットをドラッグ&ドロップします。



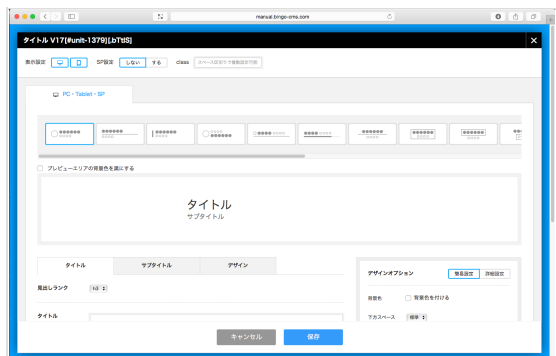
13 続いて「テキストV17」ユニットもドラッグ&ドロップします。



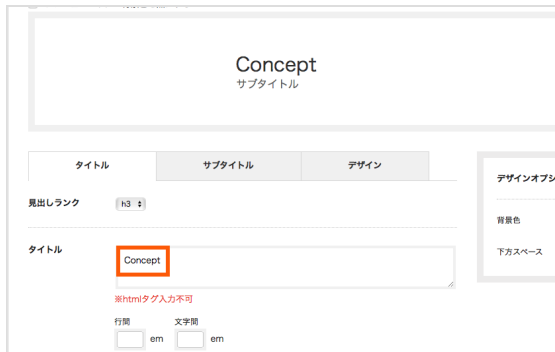
14 タイトルとテキストが表示されます。



15 「タイトルV17」ユニットにマウスを乗せると、ツールメニューが表示されます。ツールメニュー内の「EDIT」ボタンをクリックします。



16 「ユニット編集画面」が表示されました。



- 17 「タイトル」を編集します。
画面上には編集中のプレビューが表示されます。



- 18 続いて、タイトルの「スタイル」を選択します。



- 19 「選択」ボタンをクリックし、タイトルの「フォントファミリー」を選択します。



- 20 タイトルの「サイズ」を設定します。



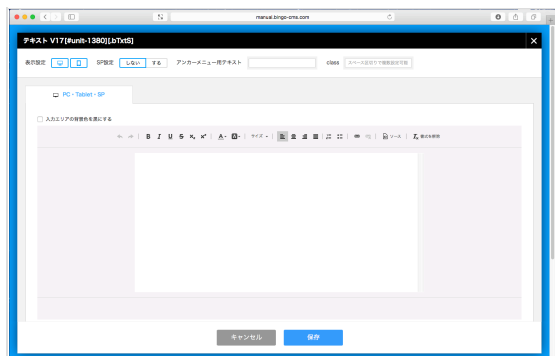
21 タイトルの「ウェイト」を設定します。



22 プレビューを確認し、「保存」ボタンをクリックします。



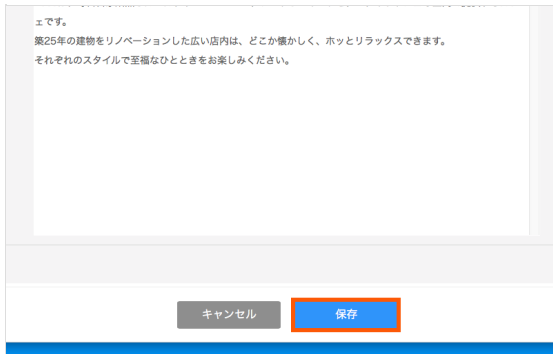
23 「テキストV17」ユニットにマウスを乗せると、ツールメニューが表示されます。ツールメニュー内の「EDIT」ボタンをクリックします。



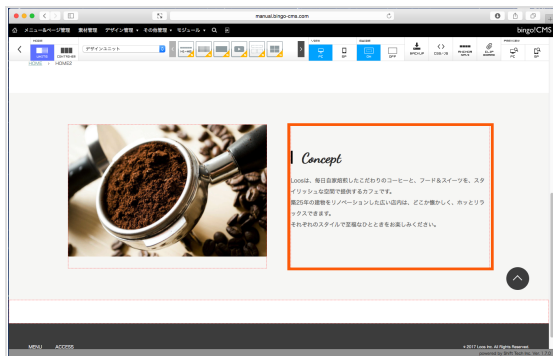
24 「ユニット編集画面」が表示されました。



25 「テキスト」の内容を編集します。



26 編集が完了したら「保存」ボタンをクリックします。



27 タイトルとテキストが表示されました。

Part3 応用編

Chapter3 _ スマートフォン表示の 調整をしよう

Section1-1. スマートフォン表示調整 (ユニット)
Section1-2. スマートフォン表示調整 (コンテナ)

Section1-1 スマートフォンの表示調整 (ユニット)



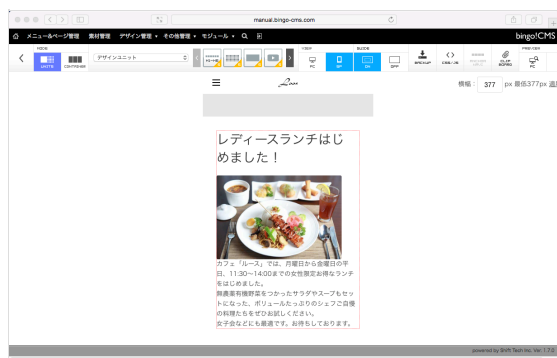
- 1 bingo!CMSでは、PC用のページと同時にスマートフォン用のページも自動的に作成されます。
画像（左）のようにスマートフォンでの表示に合わせて調整を行います。



- 2 「ページ編集画面」に入ります。



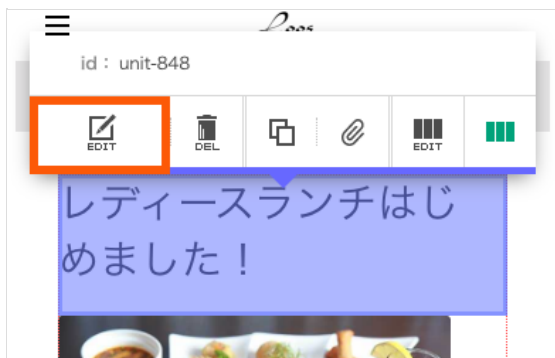
- 3 「スマートフォン用画面を表示」をクリックします。



- 4 「スマートフォン用画面」が表示されます。



5 続いてユニットごとに編集を行います。



6 編集を行うユニットにマウスを乗せると、ツールメニューが表示されます。ツールメニュー内の「EDIT」ボタンをクリックします。



7 「ユニット編集画面」が表示されます。今回は例として「タイトルV17」ユニットの編集を行います。



8 SP設定を「する」に切り替えます。



9 「SP」編集モードに入ります。



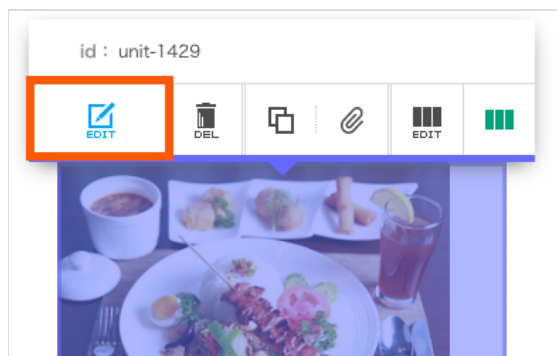
10 スマートフォン表示に合わせて
タイトルを改行したり、文字サイズを変更したりできます。



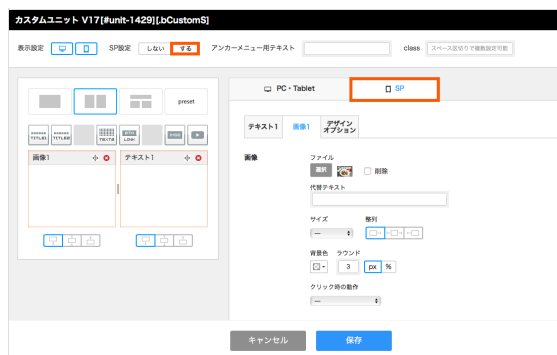
11 編集が完了したら「保存」ボタンをクリックします。



12 タイトルの表示が変わりました。



- 13 続いて「画像とテキスト」の調整を行います。
編集を行うユニットにマウスを乗せると、ツールメニューが表示されます。
ツールメニュー内の「EDIT」ボタンをクリックします。



- 14 先程と同様にSP設定を「する」に切り替え、「SP」編集モードに入ります。



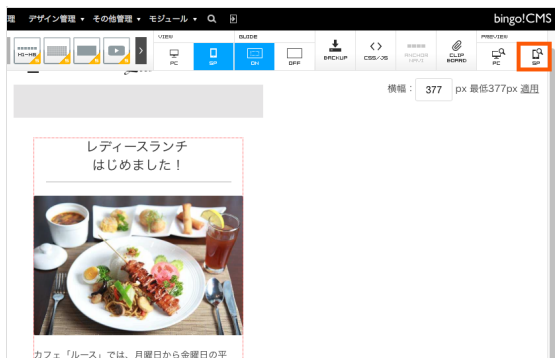
- 15 画像の「マージン（余白）」を「下：20(px)」に設定します。



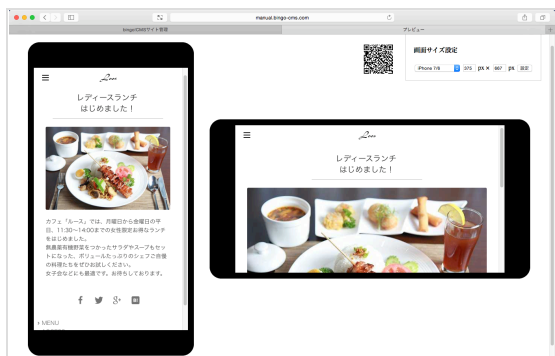
- 16 編集が完了したら「保存」ボタンをクリックします。



17 画像右の余白がなくなり、画像とテキストの間に余白ができました。



18 続いて、スマートフォン画面の「プレビュー」を確認します。
画面右上の「PREVIEW / SP」ボタンをクリックします。

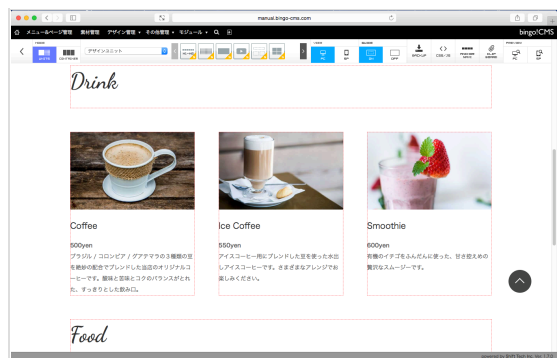


19 新しいウィンドウが開き、編集中のページが表示されます。
内容に間違いがないか確認します。
確認後ウィンドウを閉じてください。

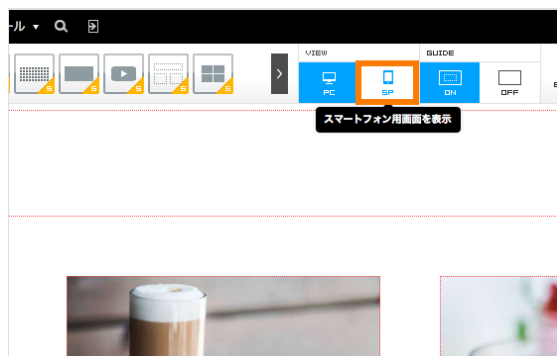
Section1-2 スマートフォンの表示調整（コンテナ）



- bingo!CMSでは、PC用のページと同時にスマートフォン用のページも自動的に作成されます。
画像（左）のようにスマートフォンでの表示に合わせて調整を行います。
今回は例として、レイアウトを「PCと同様」から「1列」に変更します。



- 「ページ編集画面」に入ります。



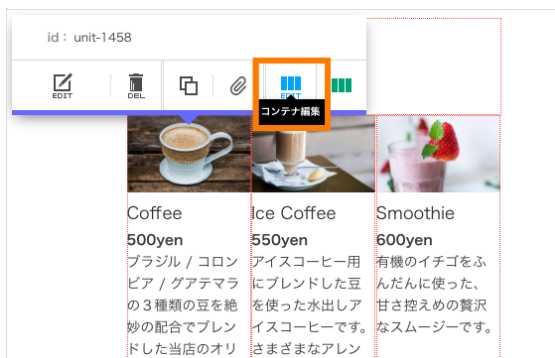
- 「スマートフォン用画面を表示」をクリックします。



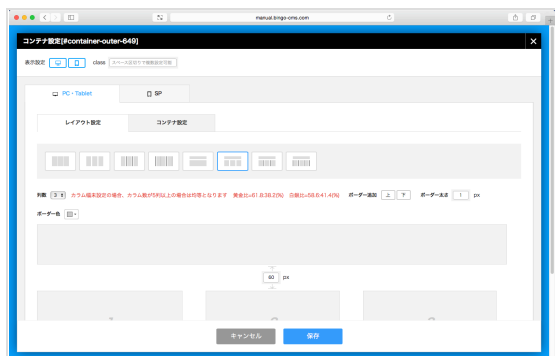
- 「スマートフォン用画面」が表示されます。
※ デフォルトのSPのレイアウトは「PCと同様」です。



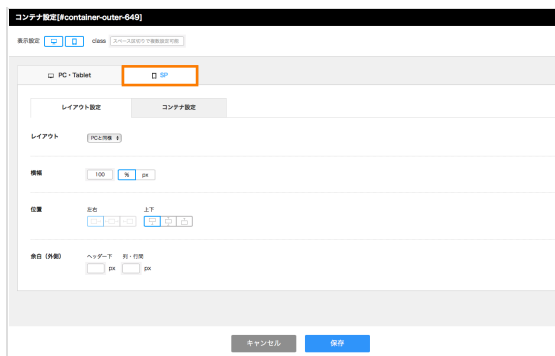
5 続いてコンテナの編集を行います。



6 編集を行うコンテナにマウスを乗せると、ツールメニューが表示されます。ツールメニュー内の「EDIT」ボタンをクリックします。



7 「コンテナ編集画面」が表示されます。今回は例として「マルチコンテナ」の編集を行います。



8 「SP」編集モードに入ります。



9 表示されるプルダウンメニューより「1列」をクリックします。



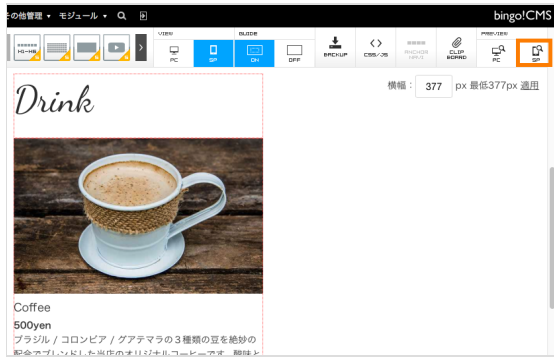
10 「余白 / 列・行間」を「30(px)」に設定します。



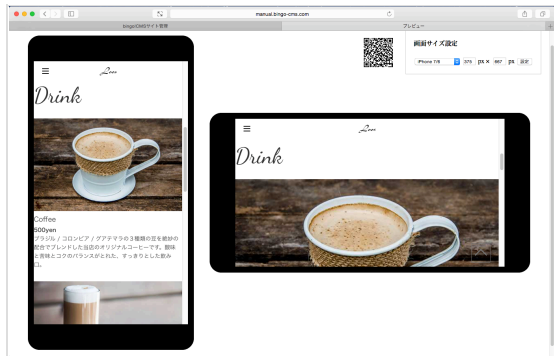
11 編集が完了したら「保存」ボタンをクリックします。



12 スマートフォンの表示がレイアウト1列になりました。



- 13 続いて、スマートフォン画面の「プレビュー」を確認します。
画面右上の「PREVIEW / SP」ボタンをクリックします。



- 14 新しいウィンドウが開き、編集中のページが表示されます。
内容に間違いがないか確認します。
確認後ウィンドウを閉じてください。

Part3 応用編

Chapter4 _ お問い合わせフォームの 作成～構成

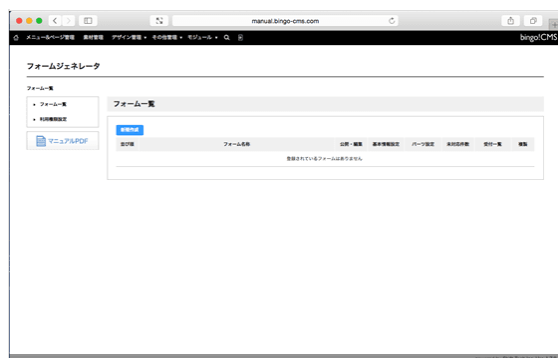
- Section1-1. お問い合わせフォームを作成する
- Section1-2. フォームパーツを追加する
- Section1-3. お問い合わせフォームのページを作成する
- Section1-4. お問い合わせボタンを配置する

Section1-1 お問い合わせフォームを作成する

フォームジェネレータでは、スマートフォンにも対応した「問い合わせフォーム」の他にも「資料請求」「アンケート」などを簡単に構築することができます。



- 1 bingo!CMS管理画面「モジュール▼」ボタンをクリックし、表示されるプルダウンメニューより「フォームジェネレータ」を選択します。



- 2 「フォーム一覧画面」が表示されました。



- 3 「新規作成」ボタンをクリックします。



- 4 「フォーム基本情報登録画面」が表示されました。

フォーム基本情報登録	
<p>フォーム基本情報</p> <p>フォームジェネレータ内での管理情報です。</p>	
<p>フォーム名称</p>	<p>お問い合わせ</p> <p>※フォームの名称を入力します。この名称は、管理画面で ※公開画面には表示されません。</p>
<p>表示順</p>	<p>0</p> <p>※フォーム一覧画面での表示順を入力します。</p>

- 5 「フォーム名称」を編集します。
※お問い合わせ、～のお申し込みなど

「表示順」でフォーム管理画面でのフォームの表示順を設定できます。

メール設定	
<p>フォームから受付があった場合、投稿者（利用者）（※）と管理者に受付確認メールが送信されます。ここではその受付確認メールの設定を行います。 ※フォーム内に「メールアドレス」フォームパーツを追加し、利用者の入力があった場合のみ。 なお、投稿者への受付確認メールの「送信先」は、「サイト設定」画面で設定されている「管理者メールアドレス」になります。</p>	
<p>件名</p>	<p>【***** お問い合わせ】受付完了のお知らせ</p>
<p>文章ヘッダー</p>	<p>この度は、【*****】へのお問い合わせを頂き、誠にありがとうございます。 下記の内容で承りましたのでご確認ください。</p>
<p>文章フッター</p>	<p>このメールは 【*****ページ】より自動送信しています。</p>
<p>受付先メールアドレス</p>	<p>*****@*****.com</p> <p>受付確認メールを受信するメールアドレスを設定します。複数設定する場合はカンマを入れて登録します。</p>
<p>一覧に戻る 次へ進む</p>	

- 6 「件名」を編集します。
件名は、メールを自動返信した際に相手のメールの件名に表示されます。

メール設定	
<p>フォームから受付があった場合、投稿者（利用者）（※）と管理者に受付確認メールが送信されます。ここではその受付確認メールの設定を行います。 ※フォーム内に「メールアドレス」フォームパーツを追加し、利用者の入力があった場合のみ。 なお、投稿者への受付確認メールの「送信先」は、「サイト設定」画面で設定されている「管理者メールアドレス」になります。</p>	
<p>件名</p>	<p>【***** お問い合わせ】受付完了のお知らせ</p>
<p>文章ヘッダー</p>	<p>この度は、【*****】へのお問い合わせを頂き、誠にありがとうございます。 下記の内容で承りましたのでご確認ください。</p>
<p>文章フッター</p>	<p>このメールは 【*****ページ】より自動送信しています。</p>
<p>受付先メールアドレス</p>	<p>*****@*****.com</p> <p>受付確認メールを受信するメールアドレスを設定します。複数設定する場合はカンマを入れて登録します。</p>
<p>一覧に戻る 次へ進む</p>	

- 7 「文章ヘッダー」を編集します。
文章ヘッダーは、メールを自動返信した際に相手のメール本文の上部に表示される文章です。

メール設定	
<p>フォームから受付があった場合、投稿者（利用者）（※）と管理者に受付確認メールが送信されます。ここではその受付確認メールの設定を行います。 ※フォーム内に「メールアドレス」フォームパーツを追加し、利用者の入力があった場合のみ。 なお、投稿者への受付確認メールの「送信先」は、「サイト設定」画面で設定されている「管理者メールアドレス」になります。</p>	
<p>件名</p>	<p>【***** お問い合わせ】受付完了のお知らせ</p>
<p>文章ヘッダー</p>	<p>この度は、【*****】へのお問い合わせを頂き、誠にありがとうございます。 下記の内容で承りましたのでご確認ください。</p>
<p>文章フッター</p>	<p>このメールは 【*****ページ】より自動送信しています。</p>
<p>受付先メールアドレス</p>	<p>*****@*****.com</p> <p>受付確認メールを受信するメールアドレスを設定します。複数設定する場合はカンマを入れて登録します。</p>
<p>一覧に戻る 次へ進む</p>	

- 8 「文章フッター」を編集します。
文章フッターは、メールを自動返信した際に相手のメール本文の下部に表示される文章です。

メール設定

フォームから受付があった場合、投稿者（利用者）と管理者に受付確認メールが送信されます。ここではその受付確認メールの設定を行います。
※フォーム内に「メールが届かない」というメッセージが表示された場合は、利用者の設定が正しくない可能性があります。
なお、投稿者への受付確認メールの「送信者」は、「サイト設定」画面で設定されている「管理者メールアドレス」になります。

件名

文章ヘッダー

文章フッター

受付先メールアドレス

受付確認メールを受信するメールアドレスを設定します。複数設定する場合はカンマを入れて登録します。

[一覧に戻る](#) [次へ進む](#)

9 「受付先メールアドレス」を編集します。

受付先メールアドレスは、受付確認メールを受け取るメールアドレスです。

この度は、「●●●●●」へのお問い合わせを頂き、誠にありがとうございます。下記の内容で承りましたのでご確認ください。

このメールは「●●●●●ページ」より自動送信しています。

受付確認メールを受信するメールアドレスを設定します。複数設定する場合はカンマを入れて登録します。

[一覧に戻る](#) [次へ進む](#)

10 「次へ進む」ボタンをクリックします。

【●●●●● お問い合わせ】 受付完了のお知らせ

この度は、「●●●●●」へのお問い合わせを頂き、誠にありがとうございます。下記の内容で承りましたのでご確認ください。

このメールは「●●●●●ページ」より自動送信しています。

[一覧に戻る](#) [保存](#)

11 内容を確認し「保存」ボタンをクリックします。

フォーム一覧

[新規作成](#)

並び順	フォーム名称
<input type="text" value="0"/>	お問い合わせ

[保存](#)

12 フォーム一覧に「お問い合わせ」が追加されました。

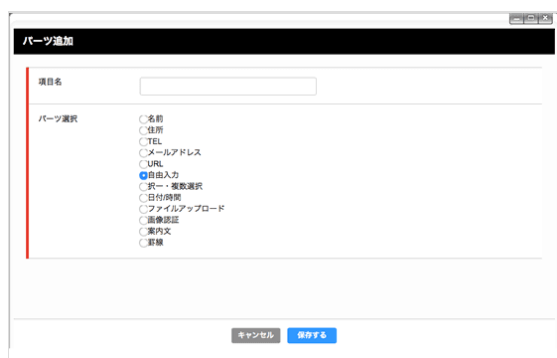
Section1-2 フォームパーツを追加する



- 1 続いて、お問い合わせフォームの「パーツ設定」をします。
「パーツ設定」ボタンをクリックします。



- 2 「パーツ一覧画面」が表示されました。
「フォームパーツを追加」ボタンをクリックします。



- 3 「パーツ追加画面」が表示されました。



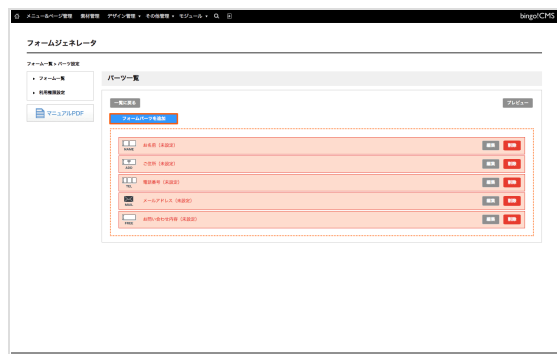
- 4 「パーツ選択」から追加したい項目を選びます。
今回は「名前」を選択します。
続いて「項目名」に「お名前」と入力します。
項目名は、実際のフォーム画面に表示される名称です。



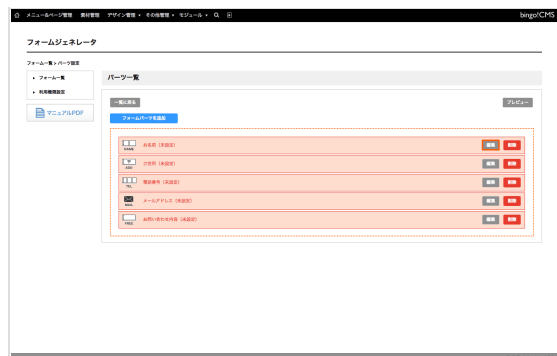
5 「保存する」ボタンをクリックします。



6 パーツ一覧に「お名前」が追加されました。



7 以上の手順で「フォームパーツ追加」より「住所：ご住所」「TEL：電話番号」「メールアドレス：メールアドレス」「自由入力：お問い合わせ内容」の項目を設定します。



8 続いて、各パーツの編集を行います。各パーツ右横の「編集」ボタンをクリックします。

パーツ設定

項目名

必須項目チェック 必須入力にする

フリガナ 項目を追加する

フォーム選択 同一フィールド
 姓名列 姓: 名:

9 お名前の「編集画面」が表示されました。

パーツ設定

項目名

必須項目チェック 必須入力にする

フリガナ 項目を追加する

フォーム選択 同一フィールド
 姓名列 姓: 名:

10 「必須項目入力にする」の「チェックボックス」をチェックします。

パーツ設定

項目名

必須項目チェック 必須入力にする

フリガナ 項目を追加する

フォーム選択 同一フィールド
 姓名列 姓: 名:

11 「フォーム選択 / 姓名列」の「チェックボックス」にチェックします。

パーツ設定

項目名

必須項目チェック 必須入力にする

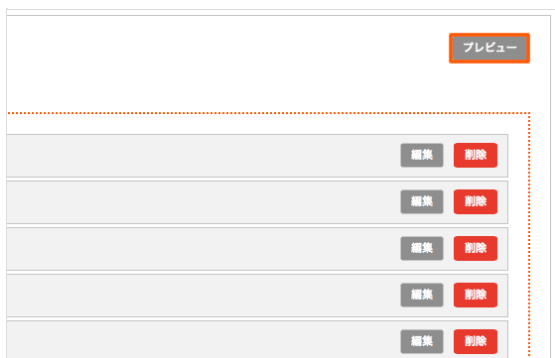
フリガナ 項目を追加する

フォーム選択 同一フィールド
 姓名列 姓: 名:

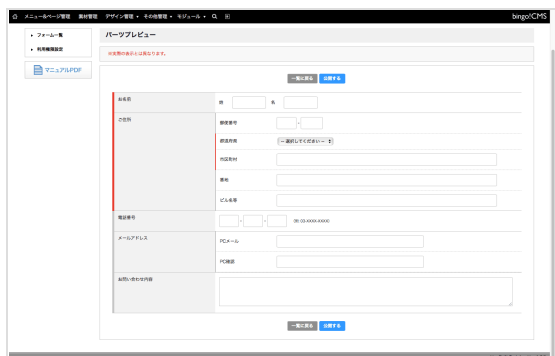
12 「保存する」ボタンをクリックします。



- 13 編集済みのパーツは赤からグレーに色が変わりました。
以上の手順で各パーツごとに編集を行います。



- 14 編集が完了したら「プレビュー」ボタンをクリックします。
内容に間違いがないか確認します。



- 15 プレビュー画面が表示されました。



- 16 「公開する」ボタンをクリックします。

Section1-3 お問い合わせフォームのページを作成する



1 最上部の「メニュー&ページ管理」ボタンをクリックします。



2 「メニュー&ページ管理画面」へ入りました。



3 「メニュー操作 ▼」ボタンをクリックし、表示されるプルダウンメニューより「システムモジュールメニューを追加する」を選択します。



4 「メニュー設定画面」が表示されます。

メニュー設定	
システムモジュール	<input checked="" type="checkbox"/> -モジュール選択- <input checked="" type="checkbox"/> フォームジェネレータ <input type="checkbox"/> ブログモジュール
グローバルメニュータイトル	<input type="text"/>
メニュー表示 (PC)	<input checked="" type="radio"/> 表示 <input type="radio"/> 非表示
サイトマップ表示 (PC)	<input checked="" type="radio"/> 表示 <input type="radio"/> 非表示 <small>※サイトマップユニットにメニュー名を表示しない場合は「非表示」を選択してください。 ※非表示にした場合、子となるローカルメニューもサイトマップから削除されます。 ※非表示にした場合でも、sitemap.xmlへは記述されます。</small>

- 5 「-モジュール選択-」ボタンをクリックし、表示されるプルダウンメニューより「フォームジェネレータ」を選択します。

システムモジュール	<input type="checkbox"/> フォームジェネレータ <small>※公開に必要なローカルメニューやページを、モジュールが自動的に生成します。</small>
グローバルメニュータイトル	<input type="text" value="CONTACT"/>
メニュー表示 (PC)	<input checked="" type="radio"/> 表示 <input type="radio"/> 非表示
サイトマップ表示 (PC)	<input checked="" type="radio"/> 表示 <input type="radio"/> 非表示 <small>※サイトマップユニットにメニュー名を表示しない場合は「非表示」を選択してください。 ※非表示にした場合、子となるローカルメニューもサイトマップから削除されます。 ※非表示にした場合でも、sitemap.xmlへは記述されます。</small>
メニュー表示 (スマートフォン)	<input checked="" type="radio"/> 表示 <input type="radio"/> 非表示

- 6 「グローバルメニュータイトル」を編集します。

sitemap.xmlへの出力	<input checked="" type="radio"/> 出力する <input type="radio"/> 出力しない
ディレクトリ名	<input type="text" value="contact"/>
初期テンプレート選択	<input type="text" value="Loos(TOP)"/>
初期テンプレート選択 (スマホ)	<input type="text" value="LoosSP(TOP)"/>
ジャンプ先URL	<input type="text"/>
リンク動作	<input type="checkbox"/> リンクを別ウィンドウで開く

- 7 「ディレクトリ名」を編集します。

初期テンプレート選択	<input type="text" value="Loos(2ND)"/>
初期テンプレート選択 (スマホ)	<input type="text" value="LoosSP(2ND)"/>
ジャンプ先URL	<input type="text"/>
リンク動作	<input type="checkbox"/> リンクを別ウィンドウで開く
SSL表示	<input type="checkbox"/> SSLで表示する
ページ編集担当者	<input type="text"/>
ページ編集担当者権限	<input type="checkbox"/> ページ公開

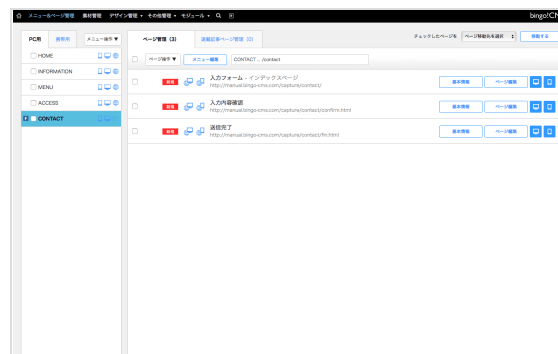
- 8 「初期テンプレート」を選択します。

<input type="checkbox"/>	リンクを別ウィンドウで開く
<input type="checkbox"/>	SSLで表示する
作者	
作者権限	<input type="checkbox"/> ページ公開
ユーザー登録者	登録後表示されます
<input type="checkbox"/>	アクセス制限を利用する
ユーザー名:	<input type="text"/>
パスワード:	<input type="password"/>
確認画面へ進む	

9 「確認画面へ進む」ボタンをクリックします。

<input checked="" type="checkbox"/>	SSLで表示する
作者	
作者権限	<input checked="" type="checkbox"/> ページ公開
ユーザー登録者	登録後表示されます
<input checked="" type="checkbox"/>	アクセス制限を利用する
ユーザー名:	<input type="text"/>
パスワード:	<input type="password"/>
2018-01-29 13:15:09	
前へ戻る 保存	

10 「確認画面」が表示されます。
内容を確認し「保存」ボタンをクリックします。



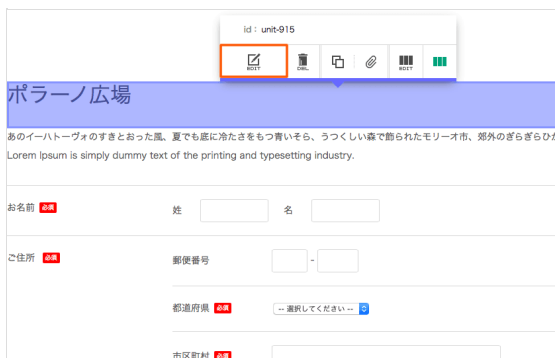
11 グローバルメニューに「CONTACT」が追加されました。



12 次にページの編集を行います。
「ページ編集」ボタンをクリックします。



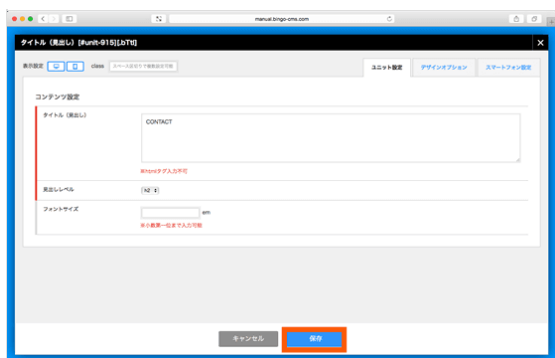
- 13 「ページ編集画面」が開きました。
bingo!CMSでは、公開されるページを見たままの状態で行うことができます。



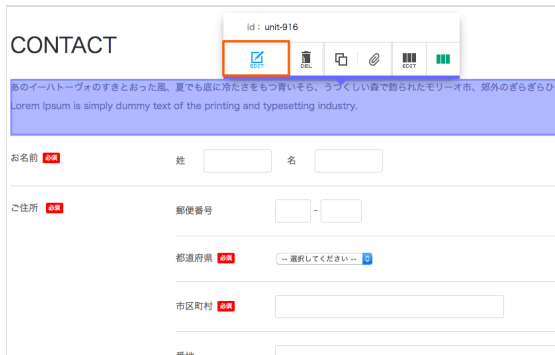
- 14 編集を行うユニット（パーツ）にマウスを乗せると、ツールメニューが表示されます。
ツールメニュー内の「EDIT」ボタンをクリックします。



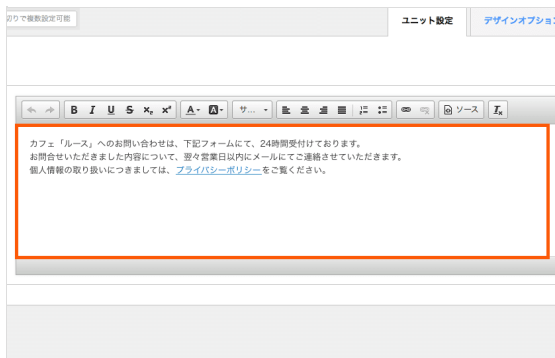
- 15 「ユニット編集画面」が表示されます。
タイトルを編集します。



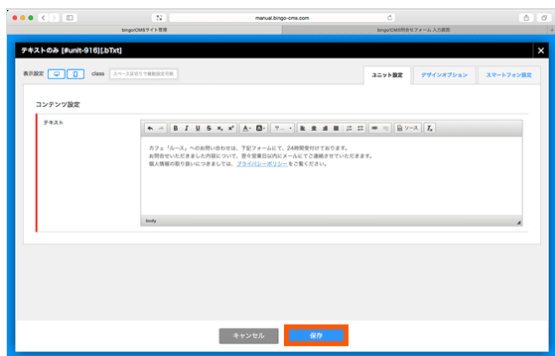
- 16 編集が完了したら「保存」ボタンをクリックします。



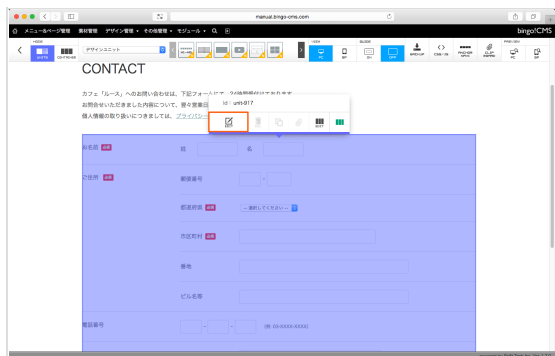
- 17 編集を行うユニット（パーツ）にマウスを乗せると、ツールメニューが表示されます。ツールメニュー内の「EDIT」ボタンをクリックします。



- 18 「ユニット編集画面」が表示されます。テキストを編集します。



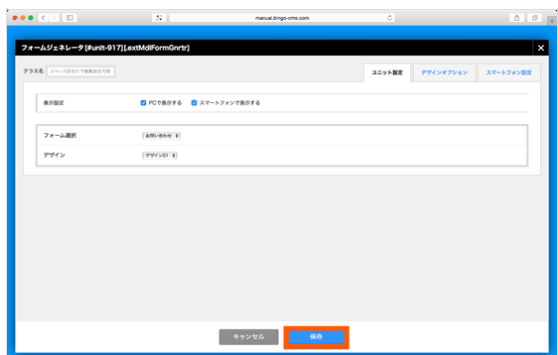
- 19 編集が完了したら「保存」ボタンをクリックします。



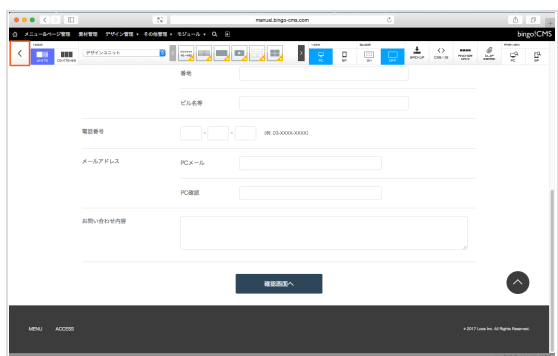
- 20 編集を行うユニット（パーツ）にマウスを乗せると、ツールメニューが表示されます。ツールメニュー内の「EDIT」ボタンをクリックします。



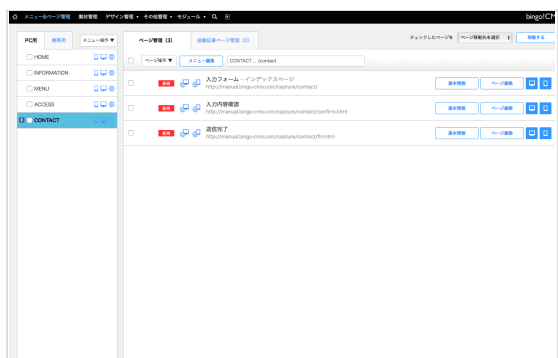
- 21 「ユニット編集画面」が表示されます。
「フォーム選択」から使用したいフォームを選択します。
※デザインは2種類から選べます。



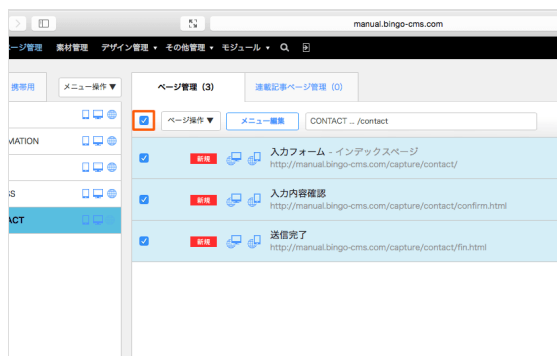
- 22 編集が完了したら「保存」ボタンをクリックします。



- 23 ページの編集が終わりました。
「ページ管理画面」へ戻ります。
画面左上の「< (左矢印)」ボタンをクリックします。



- 24 「ページ管理画面」へ戻りました。
以上の手順で、「ページ編集」より「入力内容確認」と「送信完了」のページ編集を行います。



- 25 全てのページの編集が完了したら、「ページ操作 ▼」左側の「チェックボックス」をチェックします。



- 26 「ページ操作 ▼」ボタンをクリックし、表示されるプルダウンメニューより「公開する」をクリックします。

※一度公開されたページの場合は「公開する」ではなく「更新する」をクリックします。

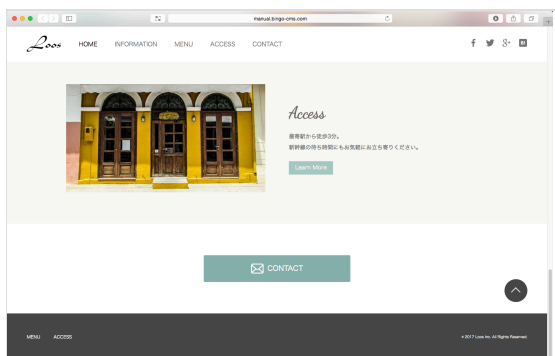


- 27 「メニューも公開する」ボタンをクリックします。
※この場合のメニューはグローバルメニューを指しています。

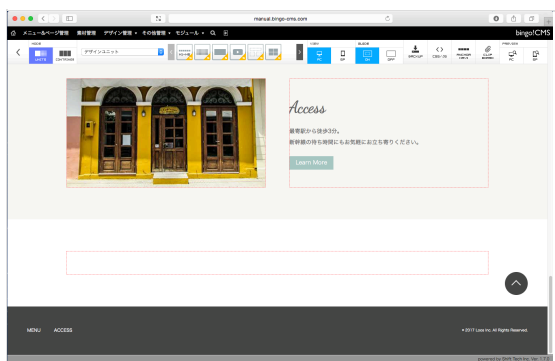


- 28 ページが公開されフラグアイコンが「公開中」となります。

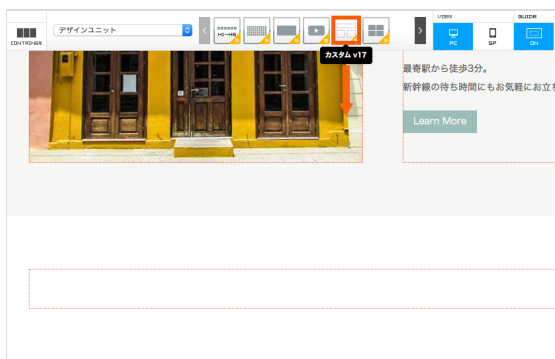
Section1-4 お問い合わせボタンを配置する



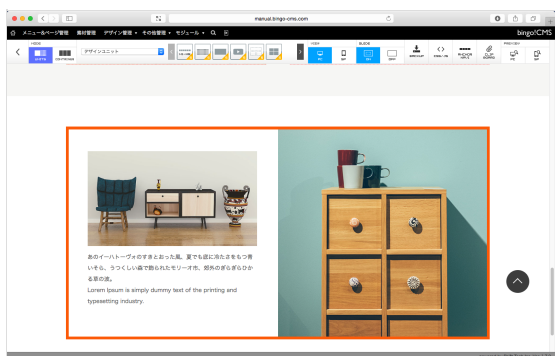
1 今回はページに「お問い合わせボタン」を配置します。



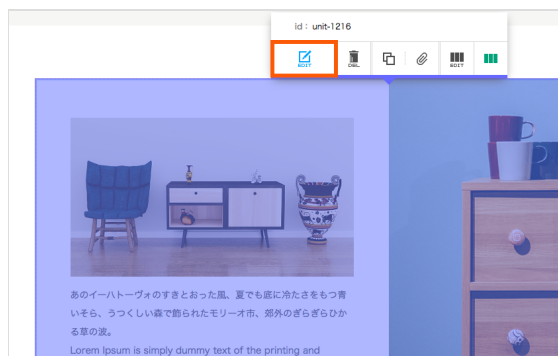
2 「ページ編集画面」に入ります。



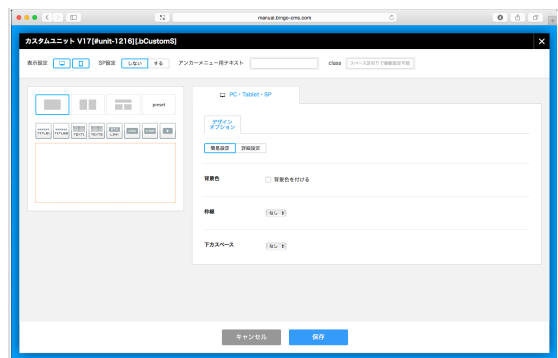
3 「カスタムV17」ユニットをドラッグ&ドロップで挿入したい箇所に配置します。



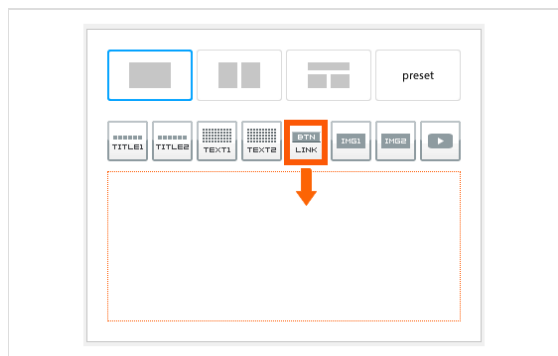
4 「カスタムV17」ユニットが表示されます。



- 5 編集を行うユニット（パーツ）にマウスを乗せると、ツールメニューが表示されます。ツールメニュー内の「EDIT」ボタンをクリックします。



- 6 「ユニット編集画面」が表示されます。



- 7 パーツ一覧から「LINK」をドラッグ&ドロップで配置します。



- 8 「リンク」パーツが表示されます。

PC・Tablet・SP

リンク デザインオプション

サイズ

サイズ
インライン:auto

整列
中央

URL

- 9 「サイズ」を編集します。
1. サイズは「インライン:auto」を選択します。
 2. 整列は「中央」を選択します。

※ サイズの説明

インライン:auto=リンクテキスト分の領域が表示エリアになります。

ブロック:auto=ユニット配置したコンテナのサム幅が表示エリアになります。

指定サイズ=任意でサイズを入力します。

URL

http://manual.bingo-cms.com/capture/contact/

テキスト

整列 行間 文字間 装飾

- 10 「URL」を編集します。
- リンク先のURLを入力します。

URL

http://manual.bingo-cms.com/capture/contact/

ターゲット
_self

テキスト

整列 行間 文字間 装飾

- 11 リンク時の「ターゲット」を指定します。
- 今回はサイト内のリンクなので「_self」を選択します。

※ ターゲットの説明

_self=同じウィンドウで表示

_blank=新しいウィンドウで表示

URL

http://manual.bingo-cms.com/capture/contact/

テキスト

CONTACT

整列 行間 文字間 装飾

- 12 「テキスト」を編集します。
1. 表示するテキストを入力します。
 2. 整列は「中央」を選択します。

13 「フォント」を編集します。

1. 「サイズ」を入力します。（見本のサイズは「18px」です。）
2. 「カラー」を設定します。
3. 「カラーホバー」を設定します。
※ マウスホバー時の文字色

14 「背景」を編集します。

1. 「カラー」を設定します。
2. 「カラーホバー」を設定します。
※ マウスホバー時の背景色
3. 「ラウンド」を設定します。（見本は「3px」です。）
※ リンク表示エリアの角丸の大きさ

15 「アイコン」を選択します。

16 アイコンとテキスト間の「余白」を設定します。

背景 カラー カラーホバー ラウンド
[色] [色] [3] [px] %

アイコン ファイル ファイル(ホバー)位置 余白
[選択] [X] [削除] [選択] [左] [右] [10]

余白

	上	右	下	左
マージン	px	px	px	px
パディング	20	120	20	120

17 「パディング」を編集します。(見本は「上:20 右:120 下:20 左:120:」です。)
※リンク表示エリア内側の余白

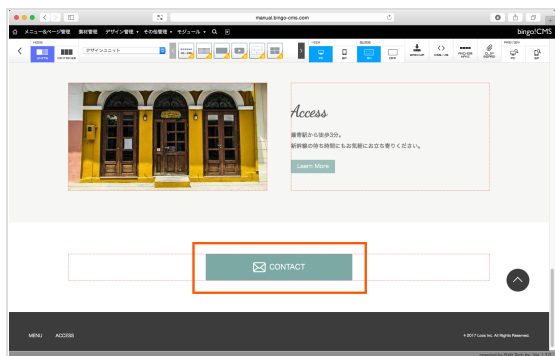
アイコン ファイル ファイル(ホバー)位置
[選択] [X] [削除] [選択] [左] [右]

余白

	上	右	下	左
マージン	px	px	px	px
パディング	20	120	20	120

[キャンセル] [保存]

18 編集が完了したら「保存」ボタンをクリックします。



19 「お問い合わせボタン」が表示されました。

Part4 管理編

Chapter1 _ ユーザ管理

Section1-1. 新規ユーザを登録する

Section1-2. 管理者 / 担当者を設定する

Section1-3. ページ編集担当者権限を設定する

Section1-1 新規ユーザを登録する

管理ページにログイン可能なユーザを管理できます。



- 1 「その他管理 ▼」 ボタンをクリックし、表示されるプルダウンメニューより「ユーザ管理」を選択します。



- 2 「ユーザ管理画面」が表示されます。「新規ユーザ登録」ボタンをクリックします。



- 3 「ユーザ管理-ユーザ詳細情報・登録画面」が表示されます。新規ユーザの以下3つの情報を編集します。
 1. ログインID (メールアドレス)
 2. パスワード (半角英数4~16文字以内)
 3. 氏名



- 4 標準テキストエディターの登録をユーザごとに変更できます。

画像を選択してください
 画像未選択 (画像幅サイズ:160px)
 表示されません

ブラウザにより使用出来ないエディターがあります。その際は他のエディターを選択ください

確認画面へ進む

5 「確認画面へ進む」ボタンをクリックします。

ユーザ管理 - ユーザ登録確認

ログインID (メールアドレス) ●●●●●●●●@com

パスワード ●●●●●●●●

確認用パスワード ●●●●●●●●

氏名 ●●●●●●●●

氏名 (カナ) ●●●●●●●●

性別 ●●●●●●●●

年齢 ●●●●●●●●

メールアドレス ●●●●●●●●@com

メモ ●●●●●●●●

備考 ●●●●●●●●

登録済メールアドレス ●●●●●●●● サイト登録済あり

確認画面へ進む **保存**

6 「確認画面」が表示されます。
 内容を確認し「保存」ボタンをクリックします。

ユーザ管理

新規ユーザ登録 氏名、またはカナ: 管理

権限	氏名	ログインID
担当者	ビンゴ 管理者	●●●●●●●●@com
管理者	ホームページ 管理者	●●●●●●●●@mac.com
管理者	bingo admin	●●●●●●●●@bingo-cms.com

7 新規ユーザが登録されました。

Section1-2 管理者・担当者を設定する

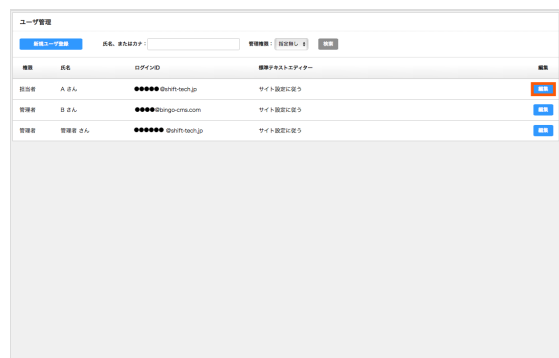
管理権限は全ての権限を持つ「管理者」と、担当するグローバルメニュー以下に記事の作成・編集ができる「担当者」の2階層です。



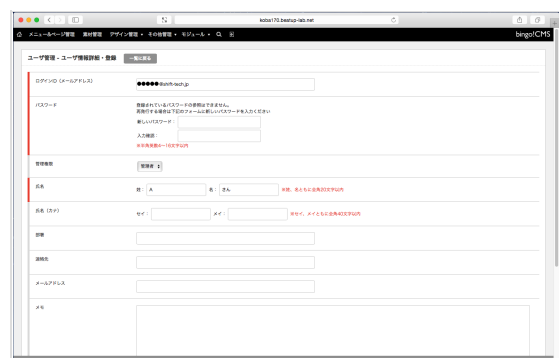
- 1 「その他管理 ▼」ボタンをクリックし、表示されるプルダウンメニューより「ユーザ管理」を選択します。



- 2 「ユーザ管理画面」が表示されます。
全てのユーザが「管理者」として登録されています。
今回は例として「Aさん」を「担当者」に変更します。



- 3 Aさん（変更したいユーザ）右側の「編集」ボタンをクリックします。



- 4 「ユーザ管理-ユーザ詳細情報・登録画面」が表示されます。



新しいパスワード:
入力確認:
※半角英数4~16文字以内

管理権限 **管理者**

氏名 姓: 名:

氏名 (カナ) セイ: メイ:

部署

- 5 「管理権限」を編集します。
「管理者」ボタンをクリックします。



新しいパスワード:
入力確認:
※半角英数4~16文字以内

管理権限 **✓ 担当者**
管理者

氏名 姓: 名:

氏名 (カナ) セイ: メイ:

部署

- 6 表示されるプルダウンメニューより「担当者」を選択します。



新しいパスワード:
入力確認:
※半角英数4~16文字以内

管理権限 **担当者**

氏名 姓: 名:

氏名 (カナ) セイ: メイ:

部署

- 7 管理権限が「担当者」に変更されました。



画像を選択してください
未選択 (画像幅サイズ:160px)
されます

ブラウザにより使用出来ないエディターがあります。その際は他のエディターを選択ください

確認画面へ進む

- 8 編集が完了したら「確認画面へ進む」ボタンをクリックします。

Section 1-3 ページ編集担当者権限を設定する

編集担当者が作成したページはそのまま公開されることはなく、管理者が承認したページだけが公開されます。ページ公開・更新の際に「申請→承認」のフローが必要ない場合は、ユーザーを「管理者」として登録しておくか、「公開権限」を担当者に割り当てておけば、申請処理を経ずにページを公開できます。



1 「ページ編集者権限」を設定したいメニューの「チェックボックス」をチェックします。



2 「メニュー操作 ▼」ボタンをクリックし、表示されるプルダウンメニューより「メニュー編集」を選択します。



3 「メニュー設定画面」が表示されます。



4 「ページ編集担当者」を編集します。
※ユーザ管理で「担当者」に設定されているユーザが表示されます。

リンク動作	<input type="checkbox"/> リンクを別ウィンドウで開く
SSL表示	<input type="checkbox"/> SSLで表示する
ページ編集担当者	<input checked="" type="checkbox"/> A さん <input type="checkbox"/> B さん
ページ編集担当者権限	<input type="checkbox"/> ページ公開
グローバルメニュー登録者	A さん
アクセス制限	<input type="checkbox"/> アクセス制限を利用する ユーザー名: <input type="text"/> パスワード: <input type="text"/>
<input type="button" value="確認画面へ進む"/> <input type="button" value="削除"/>	

- 5 「ページ編集担当者」として設定したいユーザ左側の「チェックボックス」をチェックします。
※複数選択可

リンク動作	<input type="checkbox"/> リンクを別ウィンドウで開く
SSL表示	<input type="checkbox"/> SSLで表示する
ページ編集担当者	<input checked="" type="checkbox"/> A さん <input type="checkbox"/> B さん
ページ編集担当者権限	<input checked="" type="checkbox"/> ページ公開
グローバルメニュー登録者	A さん
アクセス制限	<input type="checkbox"/> アクセス制限を利用する ユーザー名: <input type="text"/> パスワード: <input type="text"/>
<input type="button" value="確認画面へ進む"/> <input type="button" value="削除"/>	

- 6 「ページ編集担当者権限」を編集します。
「ページ公開」左側の「チェックボックス」をチェックします。
※「ページ公開」にチェックをしない場合、「ページ編集担当者」はページを公開することができません。
公開するためには「管理権限を持つユーザの承認」が必要です。

	<input type="checkbox"/> リンクを別ウィンドウで開く
	<input type="checkbox"/> SSLで表示する
者	<input checked="" type="checkbox"/> A さん <input type="checkbox"/> B さん
者権限	<input checked="" type="checkbox"/> ページ公開
ユー登録者	A さん
	<input type="checkbox"/> アクセス制限を利用する ユーザー名: <input type="text"/> パスワード: <input type="text"/>
<input type="button" value="確認画面へ進む"/> <input type="button" value="削除"/>	

- 7 編集が完了したら「確認画面へ進む」ボタンをクリックします。

	<input type="checkbox"/> SSLで表示する
者	<input checked="" type="checkbox"/> A さん <input type="checkbox"/> B さん
者権限	<input checked="" type="checkbox"/> ページ公開
一登録者	A さん
	<input type="checkbox"/> アクセス制限を利用する ユーザー名: <input type="text"/> パスワード: <input type="text"/>
2018-02-02 12:01:09	
<input type="button" value="前へ戻る"/> <input type="button" value="保存"/>	

- 8 「確認画面」が表示されます。
内容を確認し「保存」ボタンをクリックします。

Part5 活用編

Chapter1_ 活用する

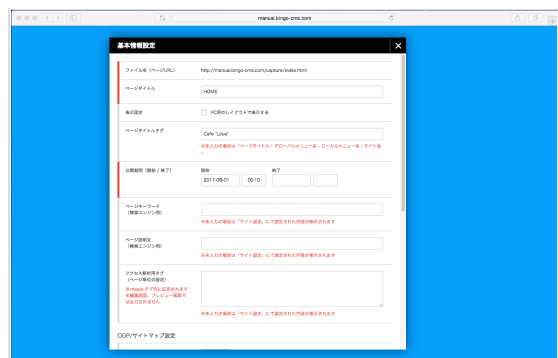
- Section1. SNSボタンを表示する
- Section2. 連載記事一覧をページに表示する
- Section3-1. 文中にリンクを挿入する
- Section3-2. 文字にリンクを貼る
- Section3-3. リンクを削除する
- Section4. 動画を表示する
- Section5. 表 (2列) を作成する
- Section6. PDFファイルをダウンロードできるようにする
- Section7. アンカーメニューを設定する
- Section8. メニューにベーシック認証を設定する
- Section9-1. コンテナにアニメーションを設定する
- Section9-2. CSS/JSを活用して任意の動作時間に変更する
- Section10. マップを表示する
- Section11-1. API ID / キーの取得方法 (Yahoo地図)
- Section11-2. API ID / キーの取得方法 (Googleマップ)

Section 1 SNSボタンを表示する

ページ単位でSNS（Facebook、Google+、Twitter、はてなブックマーク）アイコンの表示・非表示を設定できます。



- 1 「ページ管理画面」より「SNSボタン」を表示したいページの「基本情報」ボタンをクリックします。



- 2 「基本情報設定画面」が表示されます。



- 3 「基本情報設定画面」の下部「SNS設定」で設定をします。
表示したいSNS左側の「チェックボックス」をチェックします。



- 4 「確認画面へ進む」ボタンをクリックします。

weekly
1.0
NOFOLLOW設定 <input type="checkbox"/> 設定する
のみ適用されます
<input checked="" type="checkbox"/> Twitter <input checked="" type="checkbox"/> facebook <input checked="" type="checkbox"/> google+ <input checked="" type="checkbox"/> はてなブックマーク ※設定してもボタンが表示されない場合は各サービスの対応ブラウザをご確認ください
<input type="button" value="編集に戻る"/> <input type="button" value="保存"/>

5 内容を確認し「保存」ボタンをクリックします。

管理 ▾ その他管理 ▾ モジュール ▾ 🔍 📄

ページ管理 (1) 連載記事ページ管理 (0)

ページ操作 ▾ HOME ... /

- 新規
- 複製
- 連載記事ページに変更する
- 更新する**
- インデックスページとして公開する
- 公開を再開する
- 公開をやめる

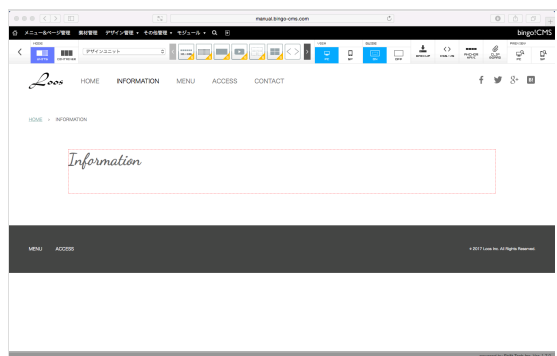
6 編集したページの更新をします。



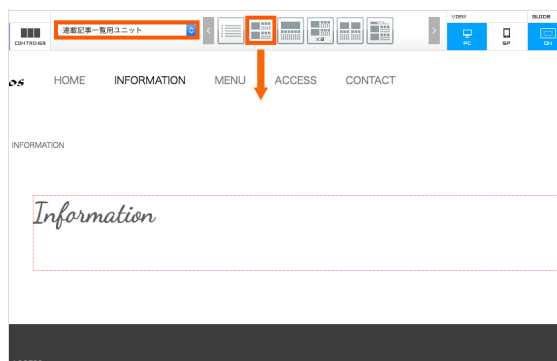
7 ページにSNSボタンが表示されました。

Section2 連載記事一覧をページに表示する

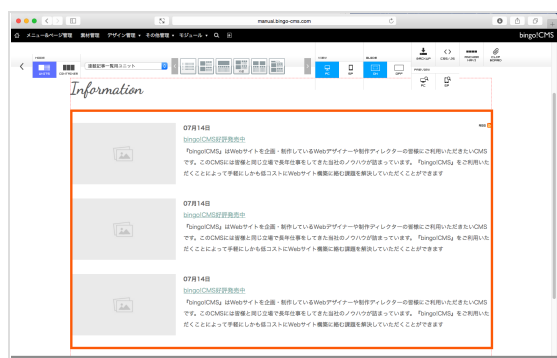
作成済みの連載記事をページに一覧で表示します。



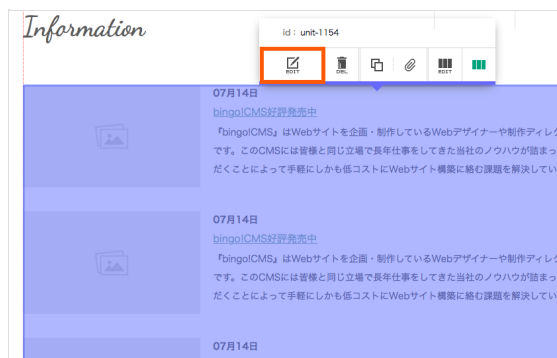
1 「ページ編集画面」に入ります。



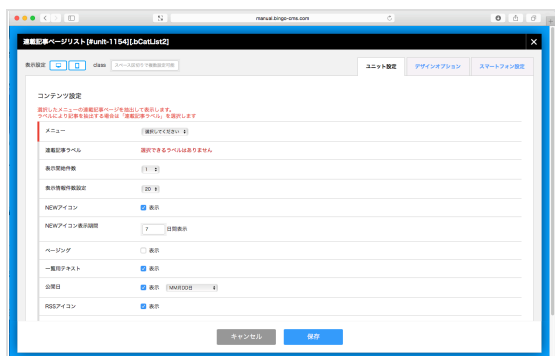
2 プルダウンメニューから「連載記事一覧ユニット」を選びます。
ユニット一覧から「連載記事リスト (画像タイトルテキスト)」ユニットをドラッグ&ドロップで挿入したい箇所に配置します。



3 「連載記事リスト (画像タイトルテキスト)」ユニットが表示されます。



4 編集を行うユニット (パーツ) にマウスを乗せると、ツールメニューが表示されます。
ツールメニュー内の「EDIT」ボタンをクリックします。



5 「ユニット編集画面」が表示されます。



6 「メニュー」を編集します。

表示されるプルダウンメニューより連載記事を作成したグローバルメニューを選択します。

今回は例として「INFORMATION」を選びます。



7 「indexページ」左側の「チェックボックス」をチェックします。

※ローカルメニューに連載記事を作成した場合はグローバルメニューを選択後、「indexページ」以外にローカルメニューが表示されます。

連載記事一覧に表示したい場合は、対象のローカルメニューの「チェックボックス」をチェックしてください。（複数選択可）

この場合それぞれのローカルメニューに登録された連載記事をまとめて時系列に表示します。



8 「掲載記事ラベル」

ラベルが適用された連載記事ページを選択します。

※ 選択しない場合は、公開中の連載記事全てが連載記事一覧に表示されます。

メニュー	INFORMATION <input checked="" type="checkbox"/> indexページ
連載記事ラベル	<input type="checkbox"/> Menu <input type="checkbox"/> News
表示開始件数	1
表示情報件数設定	20
NEWアイコン	<input checked="" type="checkbox"/> 表示
NEWアイコン表示期間	7 日間表示

- 9 「表示開始件数」
何番目の記事からリスト表示するかを設定します。
デフォルトは「1（番目）」です。

メニュー	INFORMATION <input checked="" type="checkbox"/> indexページ
連載記事ラベル	<input type="checkbox"/> Menu <input type="checkbox"/> News
表示開始件数	1
表示情報件数設定	20
NEWアイコン	<input checked="" type="checkbox"/> 表示
NEWアイコン表示期間	7 日間表示

- 10 「表示情報件数設定」
連載記事一覧に表示する記事の件数を設定します。
デフォルトは「20（件）」です。

メニュー	INFORMATION <input checked="" type="checkbox"/> indexページ
連載記事ラベル	<input type="checkbox"/> Menu <input type="checkbox"/> News
表示開始件数	1
表示情報件数設定	20
NEWアイコン	<input checked="" type="checkbox"/> 表示
NEWアイコン表示期間	7 日間表示

- 11 「NEWアイコン」
連載記事一覧に「NEWアイコン」を表示できます。

メニュー	INFORMATION <input checked="" type="checkbox"/> indexページ
連載記事ラベル	<input type="checkbox"/> Menu <input type="checkbox"/> News
表示開始件数	1
表示情報件数設定	20
NEWアイコン	<input checked="" type="checkbox"/> 表示
NEWアイコン表示期間	7 日間表示

- 12 「NEWアイコン表示期間」
公開日からいつまで「Newアイコン」を表示するか期間を入力します。
デフォルトは「7（日間）」です。

NEWアイコン表示期間	7	日間表示
ページング	<input type="checkbox"/>	表示
一覧用テキスト	<input checked="" type="checkbox"/>	表示
公開日	<input checked="" type="checkbox"/>	表示 MM/DD日
RSSアイコン	<input checked="" type="checkbox"/>	表示
ラベル	<input type="checkbox"/>	表示 <input type="checkbox"/> ラベル色を使用する
表示順	<input type="radio"/>	公開日の昇順 <input checked="" type="radio"/> 公開日の降順

13 「ページング」

連載記事の件数が「表示情報件数設定」で設定した件数を超える場合、「ページングナビゲーション」を表示できます。

NEWアイコン表示期間	7	日間表示
ページング	<input type="checkbox"/>	表示
一覧用テキスト	<input checked="" type="checkbox"/>	表示
公開日	<input checked="" type="checkbox"/>	表示 MM/DD日
RSSアイコン	<input checked="" type="checkbox"/>	表示
ラベル	<input type="checkbox"/>	表示 <input type="checkbox"/> ラベル色を使用する
表示順	<input type="radio"/>	公開日の昇順 <input checked="" type="radio"/> 公開日の降順

14 「一覧用テキスト」

連載記事一覧に「連載記事の概要文章」を表示できます。

※ ここで表示される概要文章は各連載記事ページの「基本情報設定 / ページ概要文章」で設定したものです。

NEWアイコン表示期間	7	日間表示
ページング	<input type="checkbox"/>	表示
一覧用テキスト	<input checked="" type="checkbox"/>	表示
公開日	<input checked="" type="checkbox"/>	表示 MM/DD日
RSSアイコン	<input checked="" type="checkbox"/>	表示
ラベル	<input type="checkbox"/>	表示 <input type="checkbox"/> ラベル色を使用する
表示順	<input type="radio"/>	公開日の昇順 <input checked="" type="radio"/> 公開日の降順

15 「公開日」

連載記事一覧に「各連載記事ページの公開日」を表示できます。

※ ここで表示される公開日は各連載記事ページの「基本情報設定 / 公開期間」で設定したものです。

NEWアイコン表示期間	7	日間表示
ページング	<input type="checkbox"/>	表示
一覧用テキスト	<input checked="" type="checkbox"/>	表示
公開日	<input checked="" type="checkbox"/>	表示 MM/DD日
RSSアイコン	<input checked="" type="checkbox"/>	表示
ラベル	<input type="checkbox"/>	表示 <input type="checkbox"/> ラベル色を使用する
表示順	<input type="radio"/>	公開日の昇順 <input checked="" type="radio"/> 公開日の降順

16 「RSSアイコン」

「RSSページ」へのリンクを表示できます。

NEWアイコン表示期間	7	日間表示
ページング	<input type="checkbox"/>	表示
一覧用テキスト	<input checked="" type="checkbox"/>	表示
公開日	<input checked="" type="checkbox"/>	表示 MM/DD日
RSSアイコン	<input checked="" type="checkbox"/>	表示
ラベル	<input type="checkbox"/>	表示 <input type="checkbox"/> ラベル色を使用する
表示順	<input type="radio"/>	公開日の昇順 <input checked="" type="radio"/> 公開日の降順

- 17 「ラベル」
連載記事一覧に「ラベル」を表示できます。

NEWアイコン表示期間	7	日間表示
ページング	<input type="checkbox"/>	表示
一覧用テキスト	<input checked="" type="checkbox"/>	表示
公開日	<input checked="" type="checkbox"/>	表示 MM/DD日
RSSアイコン	<input checked="" type="checkbox"/>	表示
ラベル	<input type="checkbox"/>	表示 <input type="checkbox"/> ラベル色を使用する
表示順	<input type="radio"/>	公開日の昇順 <input checked="" type="radio"/> 公開日の降順

- 18 「表示順」
表示順を設定します。
デフォルトは「降順」です。

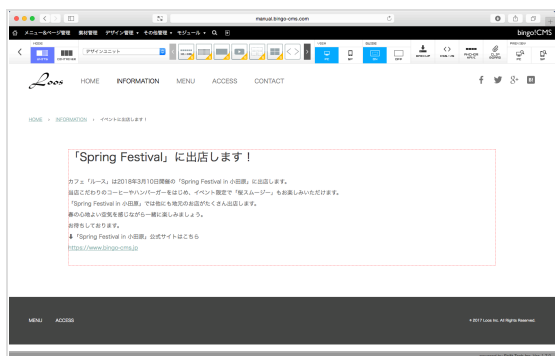
MM/DD日	↓
ラベル色を使用する	<input type="checkbox"/>
表示順	<input checked="" type="radio"/> 公開日の降順
<input type="button" value="キャンセル"/> <input checked="" type="button" value="保存"/>	

- 19 編集が完了したら「保存」ボタンをクリックします。



- 20 連載記事一覧が表示されました。
※編集完了後は「ページ管理画面」より更新をしてください。

Section3-1 文中にリンクを挿入する



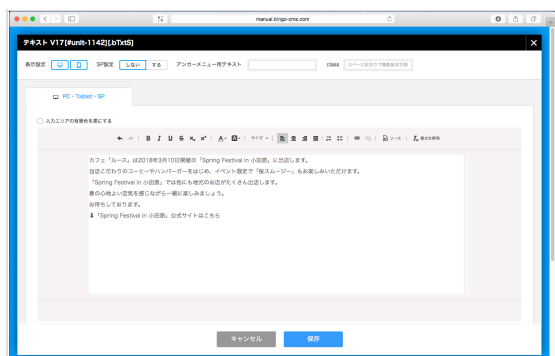
1 「ページ編集画面」に入ります。



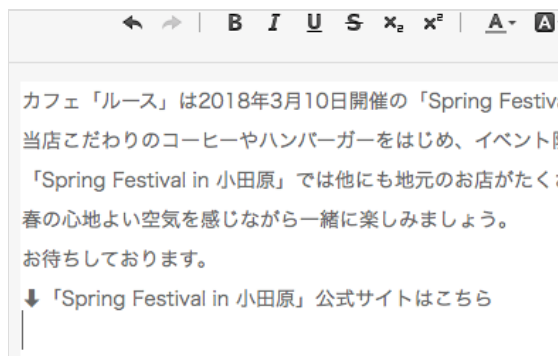
2 今回は文中に「外部サイトへのリンク」を挿入します。



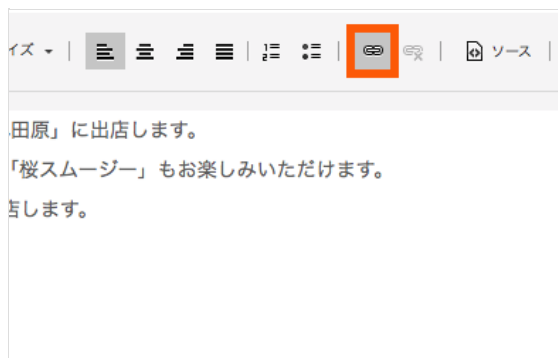
3 編集を行うユニット（パーツ）にマウスを乗せると、ツールメニューが表示されます。ツールメニュー内の「EDIT」ボタンをクリックします。



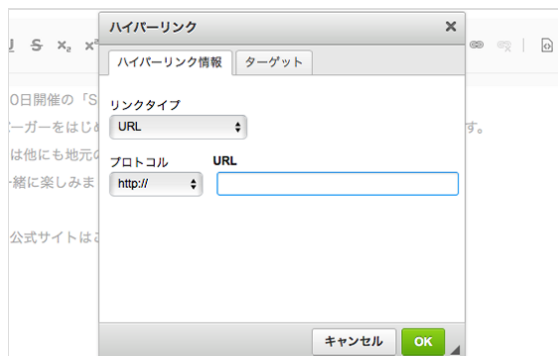
4 「ユニット編集画面」が表示されます。



5 リンクを挿入したい箇所にカーソルを移動します。



6 「クリップ」ボタンをクリックします。



7 「ハイパーリンク編集画面」が表示されます。



8 「プロトコル」を編集します。
リンク先のURLを入力します。



- 9 「ターゲット」に移動します。
表示されるプルダウンメニューより「新しいウィンドウ (_blank)」を選択します。
※外部サイトへ誘導する際はターゲットで「新しいウィンドウ」を選択してください。



- 10 編集が完了したら「OK」ボタンをクリックします。

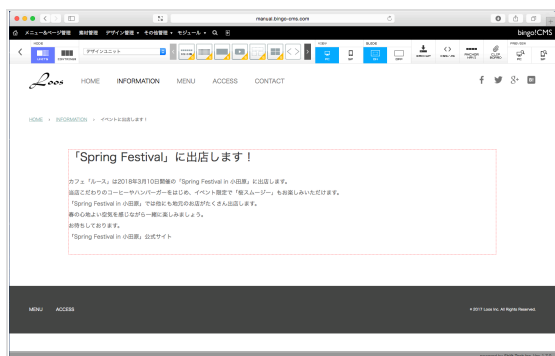


- 11 リンクが表示されました。



- 12 「保存」ボタンをクリックし、編集を完了します。
※完了後は「ページ管理画面」より更新をしてください。

Section3-2 文字にリンクを貼る



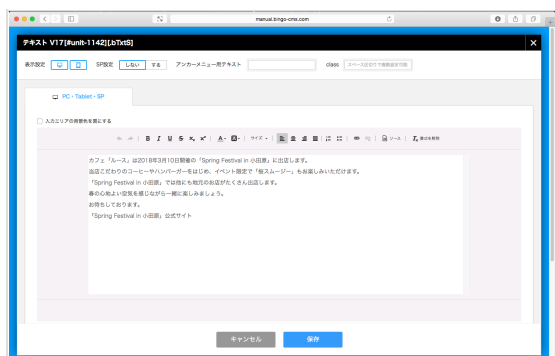
1 「ページ編集画面」に入ります。



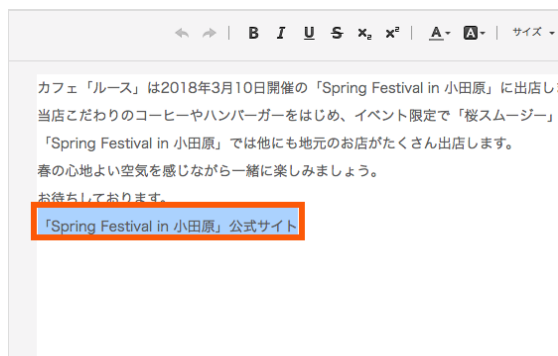
2 今回は文字に「外部サイトへのリンク」を貼り付けます。



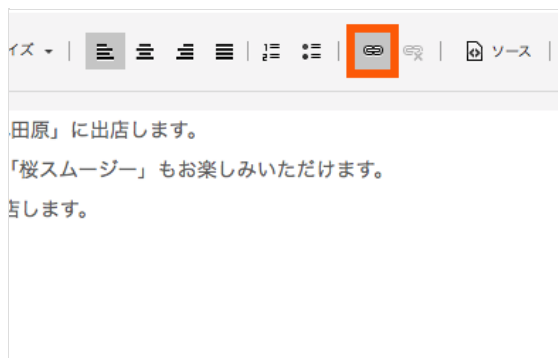
3 編集を行うユニット（パーツ）にマウスを乗せると、ツールメニューが表示されます。ツールメニュー内の「EDIT」ボタンをクリックします。



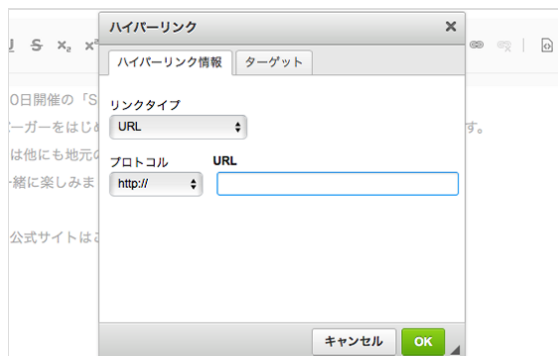
4 「ユニット編集画面」が表示されます。



5 リンクを貼り付けたい文字列を選択します。



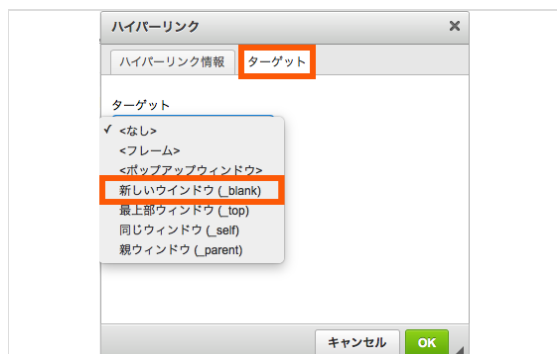
6 「クリップ」ボタンをクリックします。



7 「ハイパーリンク編集画面」が表示されます。



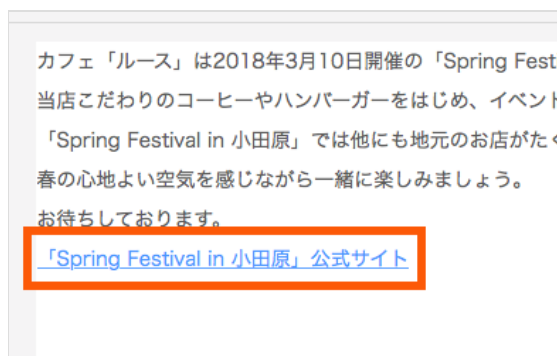
8 「プロトコル」を編集します。
リンク先のURLを入力します。



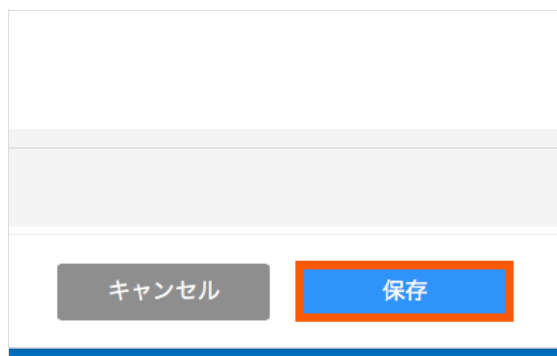
- 9 「ターゲット」に移動します。
表示されるプルダウンメニューより「新しいウィンドウ (_blank)」を選択します。
※外部サイトへ誘導する際はターゲットで「新しいウィンドウ」を選択してください。



- 10 編集が完了したら「OK」ボタンをクリックします。



- 11 リンクが文字列に貼り付けられました。



- 12 「保存」ボタンをクリックし、編集を完了します。
※完了後は「ページ管理画面」より更新をしてください。

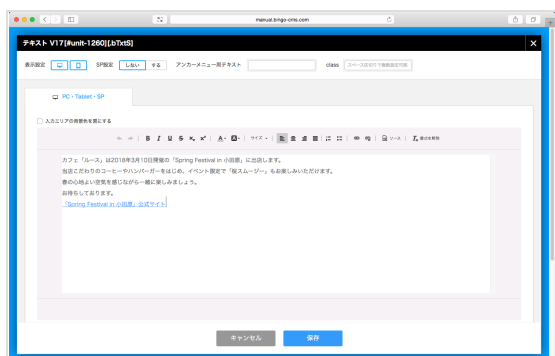
Section3-3 リンクを削除する



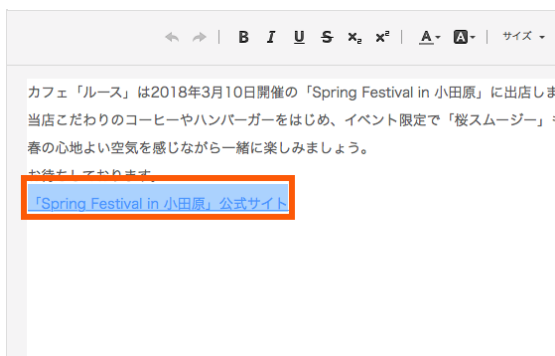
1 「ページ編集画面」に入ります。



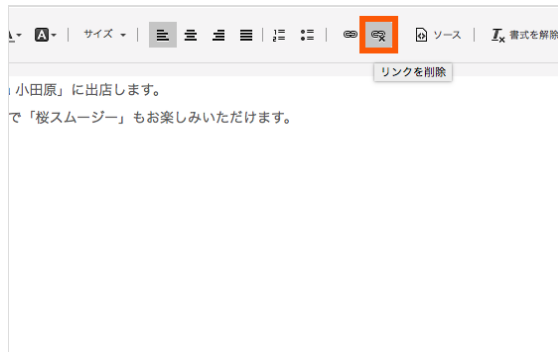
2 編集を行うユニット（パーツ）にマウスを乗せると、ツールメニューが表示されます。ツールメニュー内の「EDIT」ボタンをクリックします。



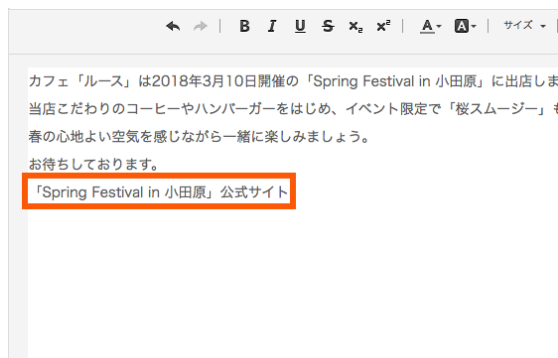
3 「ユニット編集画面」が表示されます。



4 リンクを削除したい文字列を選択します。



5 「リンクを削除」ボタンをクリックします。



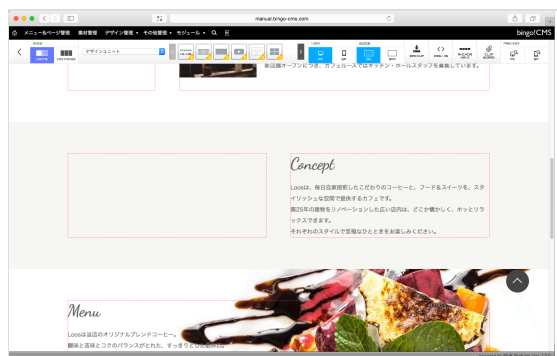
6 リンクが削除されました。



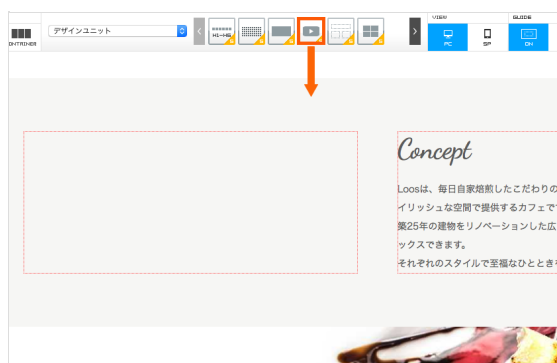
7 「保存」ボタンをクリックし、編集を完了します。
※完了後は「ページ管理画面」より更新をしてください。

Section4 動画を表示する

動画を表示するには動画の「URL」が必要です。「URLの取得方法」については⑩～を参照してください。



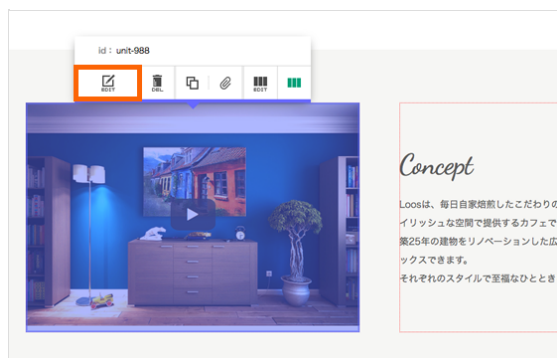
1 「ページ編集画面」に入ります。



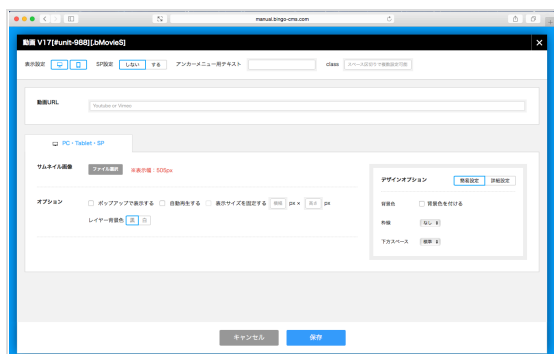
2 「動画V17」ユニットをドラッグ&ドロップで挿入したい箇所に配置します。



3 「動画V17」ユニットが表示されます。



4 編集を行うユニット（パーツ）にマウスを乗せると、ツールメニューが表示されます。ツールメニュー内の「EDIT」ボタンをクリックします。



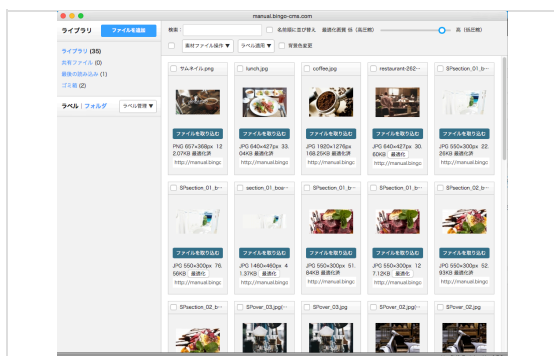
5 「ユニット編集画面」が表示されます。



6 「動画URL」を編集します。
※URLの取得方法については⑩～を参照してください。



7 「サムネイル画像」を編集します。
「ファイル選択」ボタンをクリックします。



8 「素材管理画面」が表示されます。



9 画像を選択し「ファイルを取り込む」ボタンをクリックします。



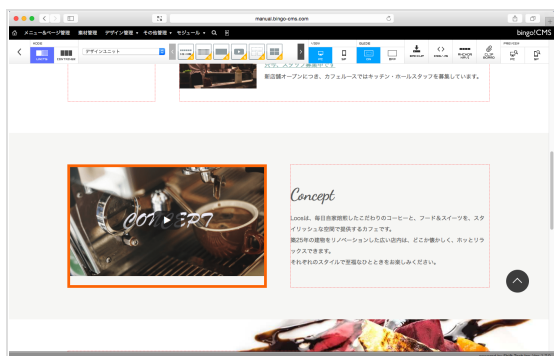
10 画像が登録されました。



11 「オプション」を編集します。
今回は例として「自動再生のチェックボックス」にチェックをします。



12 編集が完了したら「保存」ボタンをクリックします。



13 動画が表示されました。



14 公開の前に「プレビュー」を行います。

パソコン画面のプレビューを確認します。

画面右上の「PREVIEW / PC」ボタンをクリックします。



15 新しいウィンドウが開き、編集中のページが表示されます。

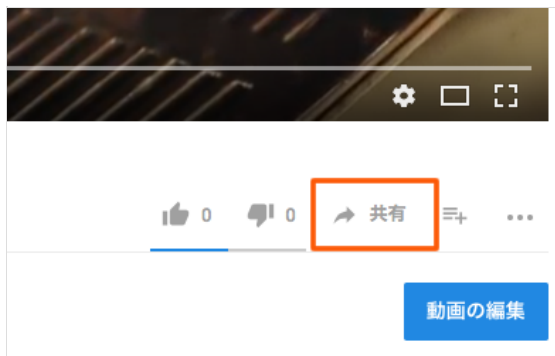
動画が正常に再生されるか確認します。

※確認後は「ページ管理画面」より更新をしてください。

YouTubeの動画URLを取得する



16 YouTubeから表示したい動画を選びます。



17 動画右下の「共有」をクリックします。

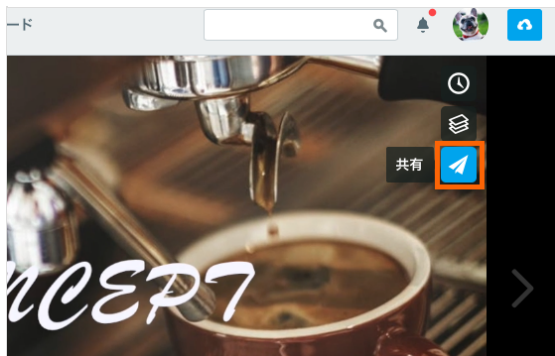


18 表示される動画のURLをコピーして使用してください。

vimeoの動画URLを取得する



19 vimeoから表示したい動画を選びます。



20 動画右の「共有」をクリックします。



21 表示される動画のURLをコピーして使用してください。

Section5 表（2列）を作成する



1 「ページ編集画面」に入ります。



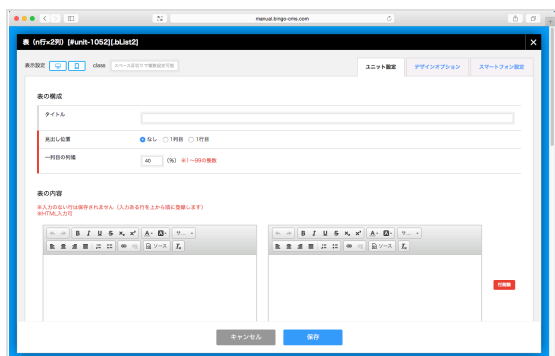
2 「表（2列）」ユニットをドラッグ&ドロップで挿入したい箇所に配置します。



3 「表（2列）」ユニットが表示されます。



4 編集を行うユニット（パーツ）にマウスを乗せると、ツールメニューが表示されます。ツールメニュー内の「EDIT」ボタンをクリックします。



5 「ユニット編集画面」が表示されます。

表の構成

タイトル

見出し位置 なし 1列目 1行目

一列目の列幅 (%) ※1~99の整数

表の内容

※入力のない行は保存されません（入力ある行を上から順に登録します）
※HTML入力可

6 「タイトル」を編集します。

表の構成

タイトル

見出し位置 なし 1列目 1行目

一列目の列幅 (%) ※1~99の整数

表の内容

※入力のない行は保存されません（入力ある行を上から順に登録します）
※HTML入力可

7 「見出し位置」を選びます。
今回は例として「1列目」左側のチェックボックスをチェックします。

表の構成

見出し位置 なし 1列目 1行目

一列目の列幅 (%) ※1~99の整数

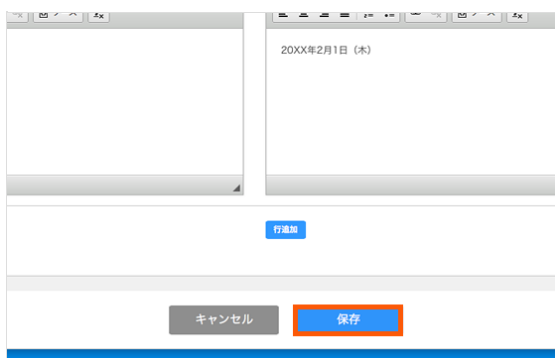
表の内容

※入力のない行は保存されません（入力ある行を上から順に登録します）
※HTML入力可

8 「1列目の列幅」を編集します。



- 9 「表の内容」を編集します。
左側が「見出し」、右側が「内容」の入力欄になります。

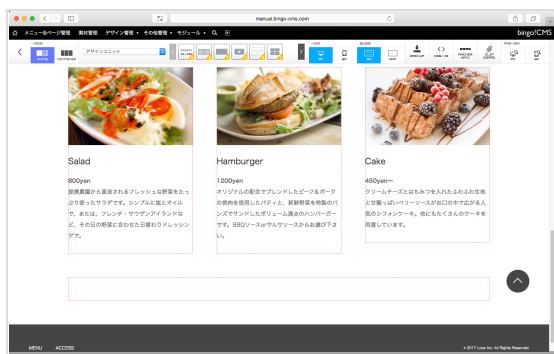


- 10 編集が完了したら「保存」ボタンをクリックします。

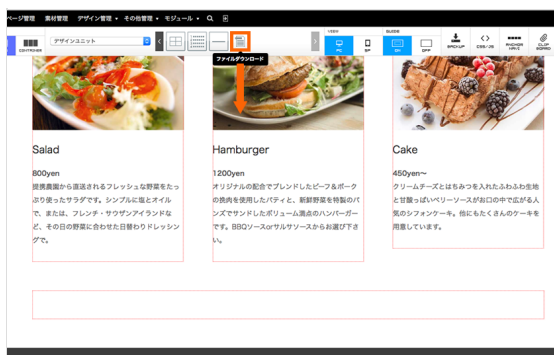


- 11 表（2列）が表示されました。
※編集完了後は「ページ管理画面」より更新をしてください。

Section6 PDFファイルをダウンロードできるようにする



1 「ページ編集画面」に入ります。



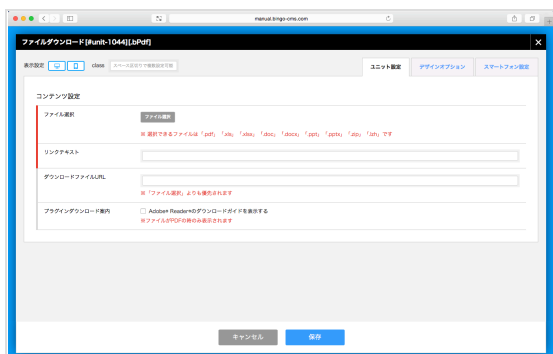
2 「ファイルダウンロード」ユニットをドラッグ&ドロップで挿入したい箇所に配置します。



3 「ファイルダウンロード」ユニットが表示されます。



4 編集を行うユニット（パーツ）にマウスを乗せると、ツールメニューが表示されます。ツールメニュー内の「EDIT」ボタンをクリックします。



5 「ユニット編集画面」が表示されます。



6 「ファイル選択」を編集します。
「ファイル選択」ボタンをクリックします。



7 「ファイルを追加」ボタンをクリックし、ファイルをアップロードします。



8 ファイルがアップロードされました。
「ファイルを取り込む」ボタンをクリックします。

コンテンツ設定

ファイル選択

ファイル選択

20180131115027254.pdf

※ 選択できるファイルは「.pdf」「.xls」「.xlsx」です

リンクテキスト

ダウンロードファイルURL

※ 「ファイル選択」よりも優先されます

9 ファイルが登録されました。

20180131115027254.pdf

※ 選択できるファイルは「.pdf」「.xls」「.xlsx」です

リンクテキスト

Loos MENU

ダウンロードファイルURL

※ 「ファイル選択」よりも優先されます

プラグインダウンロード案内

Adobe® Reader®のダウンロードガイド

※ ファイルがPDFの時のみ表示されます

10 「リンクテキスト」を編集します。

ファイル選択」よりも優先されます

※ Adobe® Reader®のダウンロードガイドを表示する
がPDFの時のみ表示されます

キャンセル

保存

11 編集が完了したら「保存」ボタンをクリックします。

Salad

800yen

提携農園から直送されるフレッシュな野菜をたっぷり使ったサラダです。シンプルに塩とオイルで、または、フレンチ・サウザンアイランドなど、その日の野菜に合わせた日替わりドレッシングで。

Hamburger

1200yen

オリジナルの配合でブレンドしたビーフ＆ポークの挽肉を使用したパティと、新鮮野菜を特製のパンズでサンドしたボリューム満点のハンバーガーです。BBQソースorサルサソースからお選び下さい。

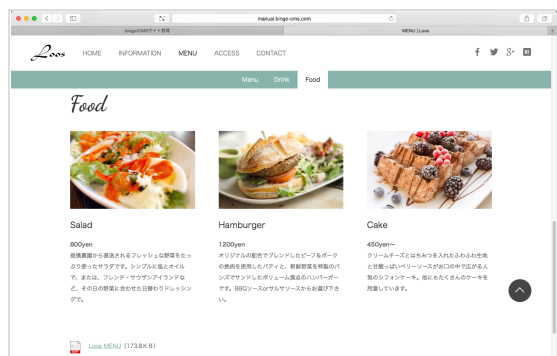
Loos MENU (173.8KB)

12 ファイルが表示されました。

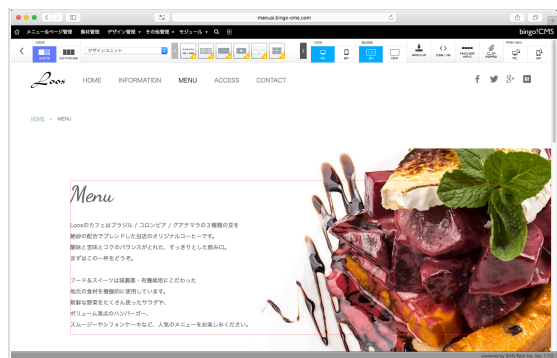
※編集完了後は「ページ管理画面」より更新をしてください。

Section7 アンカーメニューを表示する

アンカーメニューが使用可能なユニットは「V17ユニット」「全てのタイトルユニット」「高機能ユニット（表を除く）」です。



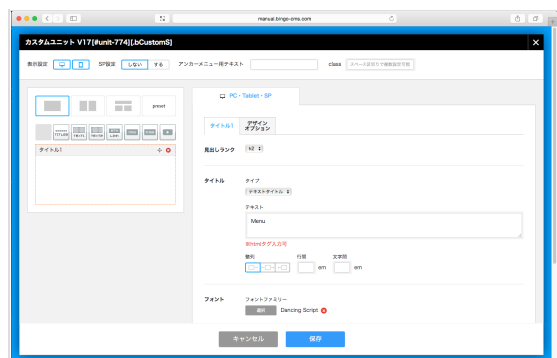
- 1 ページにアンカーメニューを表示します。
アンカーメニューを表示するにはユニットに「アンカーメニュー用テキスト」の設定をしてください。



- 2 「アンカーメニュー用テキスト」の設定をします。
「ページ編集画面」に入ります。
※ 「タイトルユニット」を使用する場合、設定の必要はありません。



- 3 編集を行うユニット（パーツ）にマウスを乗せると、ツールメニューが表示されます。
ツールメニュー内の「EDIT」ボタンをクリックします。



- 4 今回は例として「カスタムV17」ユニットで設定を行います。
「ユニット編集画面」が表示されます。



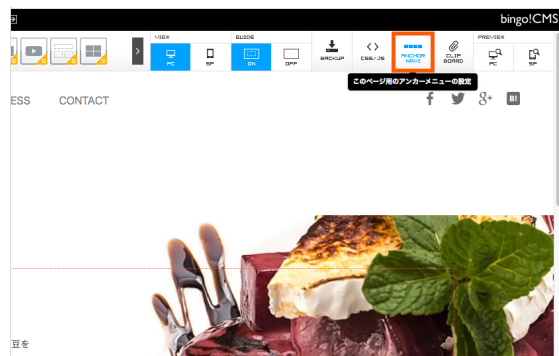
5 「アンカーメニュー用テキスト」を編集します。



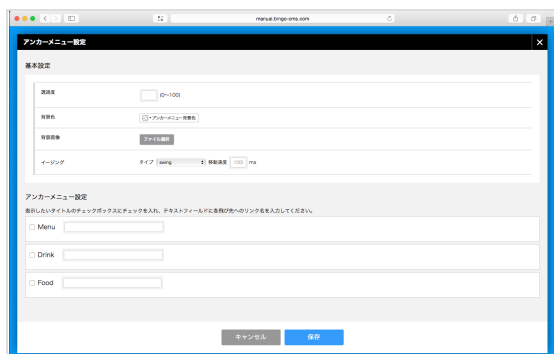
6 アンカーメニューに表示される文字列を入力します。



7 編集が完了したら「保存」ボタンをクリックします。



8 「ページ編集画面」に戻りました。
「ページ編集画面」右上の「ANCHOR NAVI」をクリックします。



9 「アンカーメニュー設定画面」が表示されます。



10 「透過度」
透過度を変更できます。



11 「背景色」
背景色を変更できます。



12 「背景画像」
背景画像を設定できます。

アンカーメニュー設定

基本設定

透過度 (0~100)

背景色

背景画像

イージング タイプ 移動速度 ms

- 13 「イージング」
イージングを設定できます。

アンカーメニュー設定

表示したいタイトルのチェックボックスにチェックを入れ、テキストフィールドに各飛び先へのリンク

Menu

Drink

Food

- 14 「アンカーメニュー設定」を編集します。

アンカーメニュー設定

表示したいタイトルのチェックボックスにチェックを入れ、テキストフィールドに各飛び先へのリンクを入力してください。

Menu

詳細設定

スタイル

文字色 ・文字色 ・ホバー文字色 アイコン画像

背景色 ・背景色 ・ホバー背景色 背景画像

Drink

Food

- 15 表示したいタイトルの「チェックボックス」をチェックします。

アンカーメニュー設定

表示したいタイトルのチェックボックスにチェックを入れ、テキストフィールドに各飛び先へのリンクを入力してください。

Menu

詳細設定

スタイル

文字色 ・文字色 ・ホバー文字色 アイコン画像

背景色 ・背景色 ・ホバー背景色 背景画像

Drink

詳細設定

スタイル

文字色 ・文字色 ・ホバー文字色 アイコン画像

背景色 ・背景色 ・ホバー背景色 背景画像

Food

詳細設定

スタイル

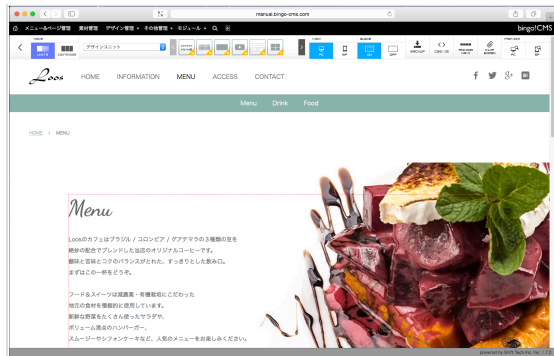
文字色 ・文字色 ・ホバー文字色 アイコン画像

背景色 ・背景色 ・ホバー背景色 背景画像

- 16 メニューごとに詳細設定ができます。



17 編集が完了したら「保存」ボタンをクリックします。



18 「アンカーメニュー」が表示されました。
※編集完了後は「ページ管理画面」より更新をしてください。

Section8 メニューにベーシック認証を設定する



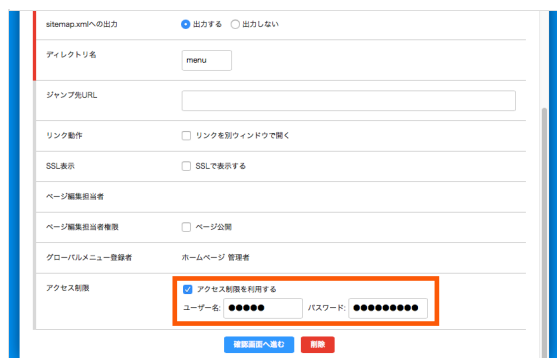
- 1 「ベーシック認証」をいれたいメニューの「チェックボックス」をチェックします。
※「HOME」にベーシック認証をいれた場合は、「HOME」を含む全てのメニューへのアクセスが制限されます。



- 2 「メニュー操作 ▼」ボタンをクリックし、表示されるプルダウンメニューより「メニュー編集」を選択します。



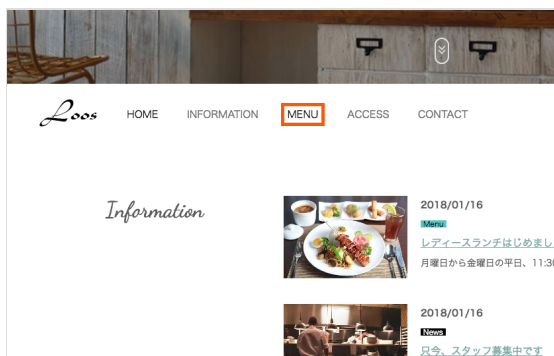
- 3 「メニュー設定画面」が表示されます。



- 4 「アクセス制限を利用する」左側の「チェックボックス」をチェックします。
続いて「ユーザー名、パスワード」を編集します。

5 「確認画面へ進む」ボタンをクリックします。

6 内容を確認し「保存」ボタンをクリックします。



7 ベーシック認証を設定したメニューに実際にアクセスします。

8 認証画面が表示されました。
「メニュー設定」で設定したユーザー名とパスワードを入力するとログインできます。

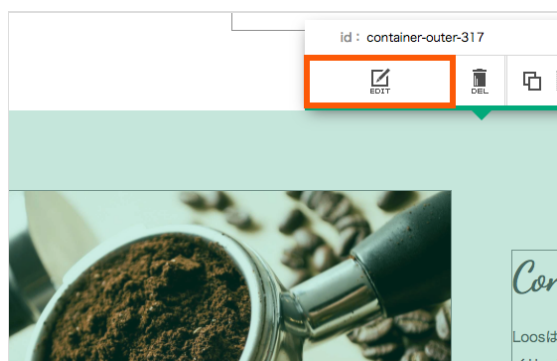
Section9-1 コンテナにアニメーションを設定する



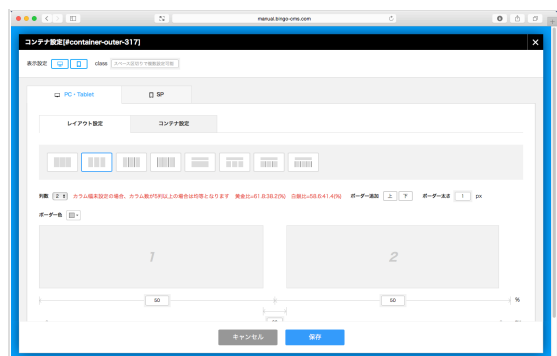
1 「ページ編集画面」に入ります。



2 「ページ編集画面」左上から「CONTAINER（コンテナ）」モードに切り替えます。



3 編集を行うコンテナにマウスを乗せると、ツールメニューが表示されます。ツールメニュー内の「EDIT」ボタンをクリックします。



4 「コンテナ設定画面」が表示されます。



- 5 「class」を編集します。



- 6 「attach_anim」と入力します。

※ アニメーションにはanimate.cssというライブラリを使用しています。



- 7 続いて、エフェクトを追加します。今回は例としてフェードインを設定します。

「attach_fadeIn」と入力します。

※ 「class」にエフェクトや動作時間を追加する場合は必ず半角スペースを開けて追加してください。

※ 設定時の規則は「attach_XXX」となります。

XXXの部分を使いたいエフェクトの「Class Name」に置き換えてください。

※エフェクトの「Class Name」一覧は下記を参照してください。

<https://github.com/daneden/animate.css>

「3.Finally you need to add one of the following classes:」と書かれたところに一覧があります。

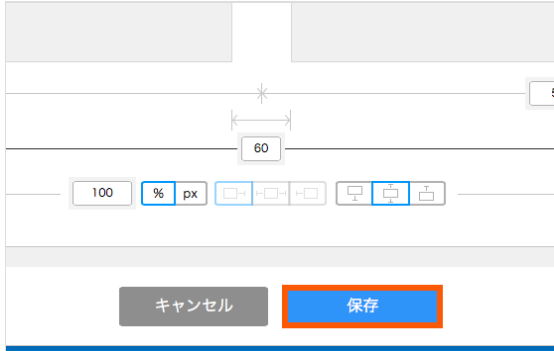


- 8 続いて動作時間を追加します。

※動作時間を変更したい場合のみ

速くしたい場合「animated_fast」

遅くしたい場合「animated_slow」と入力します。



- 9 編集が完了したら「保存」ボタンをクリックします。
※編集完了後は「ページ管理画面」より更新をしてください。

Section9-2 CSS/JSを活用して任意の動作時間に変更する

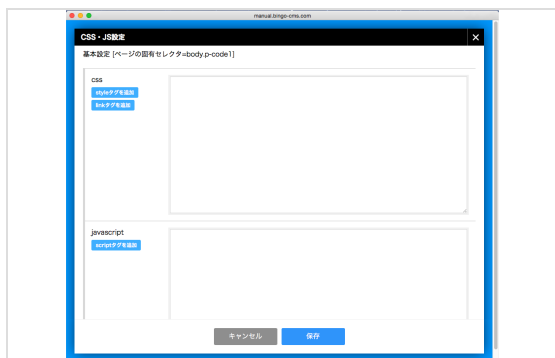
ページ単位でCSS/javascriptを自由に記述する事ができます。また、全てのコンテナ・ユニットには任意のクラスをつける事が可能な為、より自由にデザインすることができます。



1 「ページ編集画面」に入ります。



2 「ページ編集画面」右上の「CSS/JS」をクリックします。



3 「CSS/JS設定画面」が表示されます。



4 「styleタグを追加」ボタンをクリックします。

```
<style type="text/css">
</style>
```

5 「styleタグ」が追加されました。

```
<style type="text/css">
.my_speed { animation-duration: 5s; } /*5秒*/
</style>
```

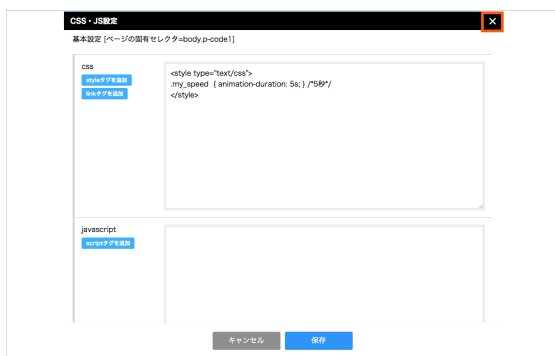
6 今回は例として動作時間を5秒に変更します。
以下を「styleタグの間」に記入します。

```
.my_speed { animation-duration: 5s; } /*5秒*/
```

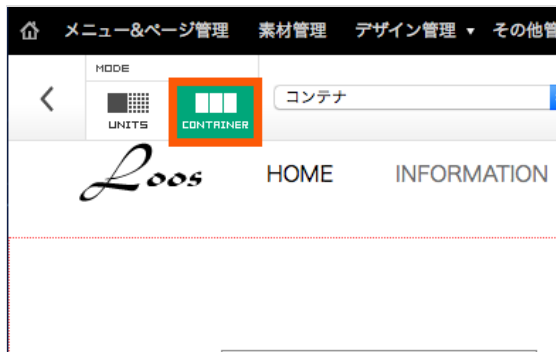
※ 秒数を変更したい場合は、上記の数字部分を置き換えてください。



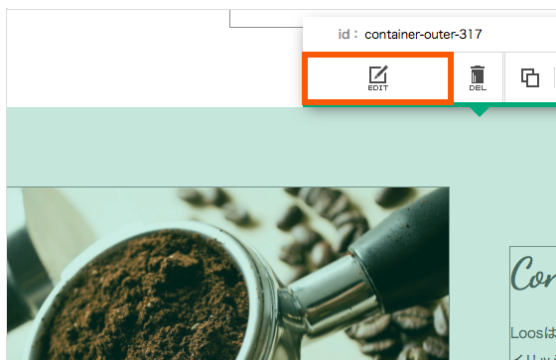
7 編集が完了したら「保存」ボタンをクリックします。



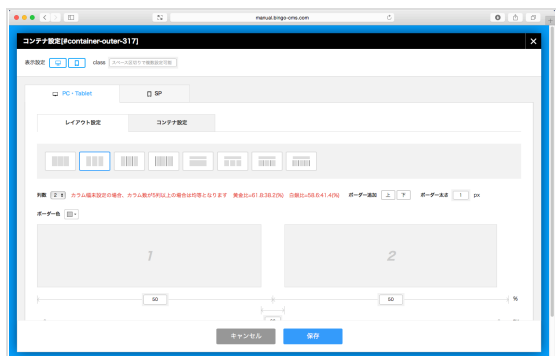
8 「CSS/JS設定画面」を閉じます。



9 「ページ編集画面」左上から「CONTAINER（コンテナ）」モードに切り替えます。



10 編集を行うコンテナにマウスを乗せると、ツールメニューが表示されます。ツールメニュー内の「EDIT」ボタンをクリックします。



11 「コンテナ設定画面」が表示されます。



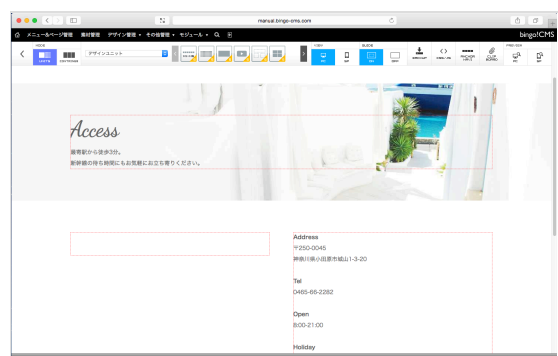
12 「class」に「my_speed」と入力します。



- 13 編集が完了したら「保存」ボタンをクリックします。
※完了後は「ページ管理画面」より更新をしてください。

Section10 マップを表示する

マップを表示するには「API ID / キー」の取得（設定）が必要です。
「API ID / キー」の取得方法は「Section11」を参照してください。



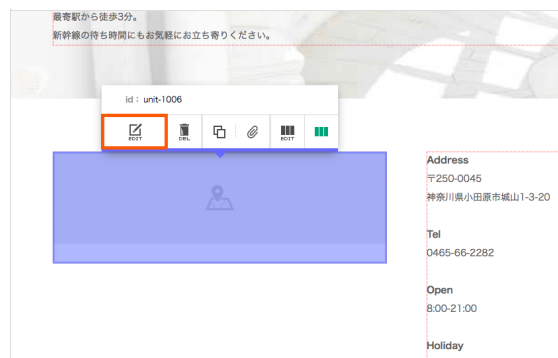
1 「ページ編集画面」に入ります。



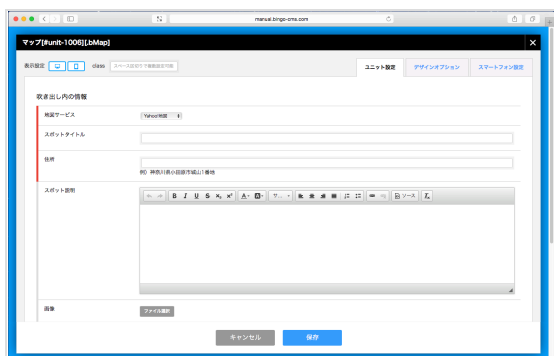
2 プルダウンメニューから「機能ユニット」を選びます。
ユニット一覧から「マップ」ユニットをドラッグ&ドロップで挿入したい箇所に配置します。



3 「マップ」ユニットが表示されます。



4 編集を行うユニット（パーツ）にマウスを乗せると、ツールメニューが表示されます。
ツールメニュー内の「EDIT」ボタンをクリックします。



5 「ユニット編集画面」が表示されます。

吹き出し内の情報

地図サービス	<input checked="" type="checkbox"/> Yahoo!地図 <input type="checkbox"/> Google マップ
スポットタイトル	
住所	例) 神奈川県小田原市城山1番地
スポット説明	<input type="text"/> <input type="button" value="←"/> <input type="button" value="→"/> <input type="button" value="B"/> <input type="button" value="I"/> <input type="button" value="U"/> <input type="button" value="S"/> <input type="button" value="x<sub>2</sub>"/> <input type="button" value="x<sup>2</sup>"/>

6 「地図サービス」を編集します。

※Googleマップを利用する場合は「Googleマップ」を選択してください。

地図サービス	Yahoo!地図
スポットタイトル	Loos
住所	例) 神奈川県小田原市城山1番地
スポット説明	<input type="text"/> <input type="button" value="←"/> <input type="button" value="→"/> <input type="button" value="B"/> <input type="button" value="I"/> <input type="button" value="U"/> <input type="button" value="S"/> <input type="button" value="x<sub>2</sub>"/> <input type="button" value="x<sup>2</sup>"/>

7 「スポットタイトル」を編集します。

スポットタイトル	Loos
住所	<input type="text" value="神奈川県小田原市城山1-3-20"/> 例) 神奈川県小田原市城山1番地
スポット説明	<input type="text"/> <input type="button" value="←"/> <input type="button" value="→"/> <input type="button" value="B"/> <input type="button" value="I"/> <input type="button" value="U"/> <input type="button" value="S"/> <input type="button" value="x<sub>2</sub>"/> <input type="button" value="x<sup>2</sup>"/>

8 「住所」を編集します。

※以下、Yahoo!地図とGoogleマップで手順が異なりますのでご注意ください。

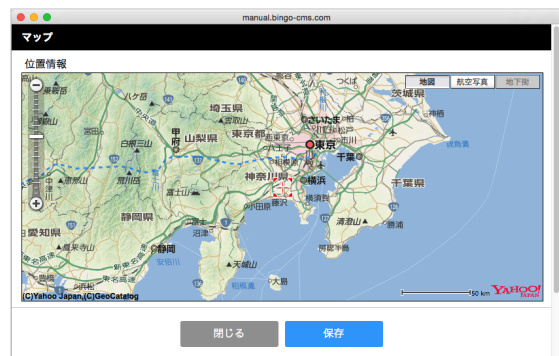
Yahoo!地図の場合

地図表示情報	
YahooMap API ID (JavaScript版地図API アプリケーションID)	<input type="text" value="●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●"/> <p>※一度登録したIDは保存されます 注意) Yahoo! JAPAN Webサービスのご未登録の場合は次のURLよりIDを取得ください。</p>
表示位置 (緯度・経度)	緯度、経度を調べる 緯度： <input type="text"/> 経度： <input type="text"/>
表示エリア (高さ)	<input type="text" value="300"/>

- 9 「YahooMap API ID」を編集します。
 ※ 「Yahoo API ID」の取得方法は「Section11-1 API ID/キーの取得方法 (Yahoo!地図)」を参照してください。

YahooMap API ID (JavaScript版地図API アプリケーションID)	<input type="text" value="●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●"/> <p>※一度登録したIDは保存されます 注意) Yahoo! JAPAN Webサービスのご未登録の場合は次のURLよりIDを取得ください。</p>
表示位置 (緯度・経度)	緯度、経度を調べる 緯度： <input type="text"/> 経度： <input type="text"/>
表示エリア (高さ) px	<input type="text" value="300"/>

- 10 「表示位置 (緯度・経度)」を編集します。
 「緯度、経度を調べる」をクリックします。



- 11 マップが表示されます。
 マップで詳細位置を指定します。



- 12 詳細位置を指定したら「保存」ボタンをクリックします。



YahooMap API ID
(JavaScript版地図API) アプリケーションID

※一度登録したIDは保存されます
注意) Yahoo! JAPAN Webサービスのご未登録の場合は次のURLよりIDを取得ください

表示位置 (緯度・経度)

[緯度・経度を調べる](#)

緯度 :
35.25554163370127

経度 :
139.1532652592666

表示エリア (高さ) px
300

13 緯度、経度が表示されました。



Yahoo! JAPAN Webサービスのご利用にはアプリケーションIDを登録する必要がありますが、その場合は次のURLよりIDを取得ください<http://developer.yahoo.co.jp/map/>

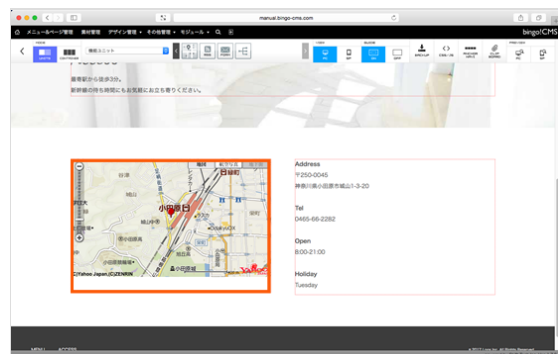
[緯度を調べる](#)

554163370127

532652592666

キャンセル 保存

14 編集が完了したら「保存」ボタンをクリックします。



15 Yahoo!地図が表示されました。

Section 1 1-1 API ID/キーの取得方法 (Yahoo!地図)



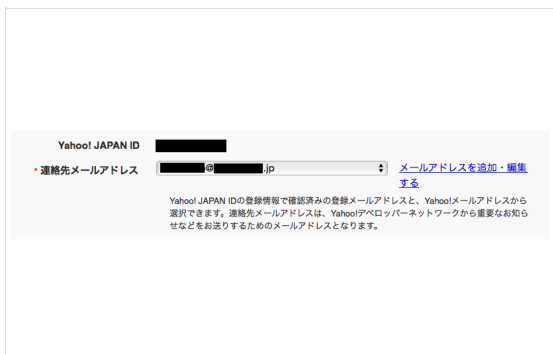
- 1 ※Yahoo!のアカウントにログインが必要です。
以下のサイトへアクセスし、API ID (アプリケーションID) を取得します。
<https://e.developer.yahoo.co.jp>



- 2 「Yahoo!ID連携v2」を選択します。
「クライアントサイド (Yahoo!ID連携v2)」左側の「チェックボックス」をチェックします。



- 3 続いて「アプリケーションの基本情報」の設定を行います。




- 4 「Yahoo!JAPAN ID」および「連絡先メールアドレス」はYahoo!アカウントを取得した際に設定したものが自動入力されています。



・アプリケーション名 ?
あと48文字入力できます
(50文字まで)
開発するWebサイトまたはアプリケーションの名称を入力してください。利用者同意画面にて表示されるアプリケーション名になります。

5 「アプリケーション名」を編集します。



サイトURL ?
あと177文字入力できます
(半角英数字200文字まで)
利用者同意画面に表示されます。

6 「サイトURL」を編集します。
API IDを使用するサイトのURLを入力します。



アプリケーションの説明
(256文字まで)

利用するスコープ [マイ・オーケストラ連携の機能](#)
*UserInfoAPIのスコープ(openid, profileなど)はここでは指定せず、ユーザー認可リクエストの中で指定します。
Yahoo!ショッピングのストア運営をサポートするAPIをご利用の場合はこちらより登録してください。

7 「アプリケーションの説明」および「利用するスコープ」は編集を行いません。



ガイドラインを確認する

・ガイドラインに同意しますか? 同意する 同意しない
*アプリケーションを開発される前に必ずご確認ください。

8 「同意する」左側のチェックボックスをチェックします。



- 「Client ID」がYahoo!のAPI IDです。
これでAPI IDの取得が完了でした。
※Yahoo!地図を表示する際に使用します。

Section 1 1-2 API ID/キーの取得方法 (Google マップ)



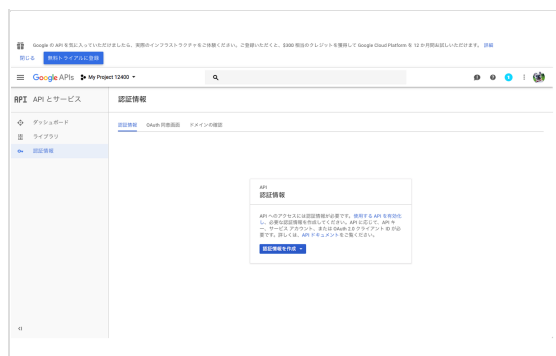
- 1 ※Googleのアカウントにログインが必要です。
以下のサイトへアクセスし、API キーを取得します。
<https://console.cloud.google.com/apis>



- 2 画面左側の「認証情報」をクリックします。



- 3 APIキーの取得には「プロジェクトの作成」が必要です。
プロジェクトを作成したことがない場合、このような画面が表示されます。
「作成」ボタンをクリックし、プロジェクトを作成してください。
プロジェクト作成後、再度手順②を行ってください。



- 4 「認証情報画面」が表示されます。



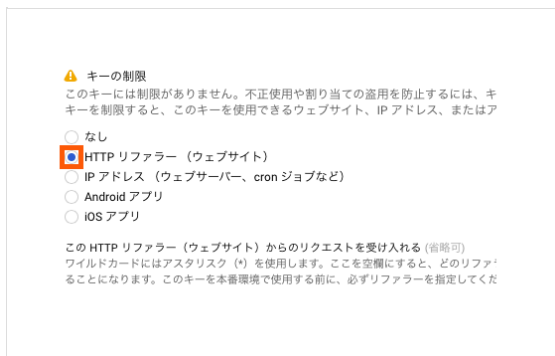
- 5 「認証情報を作成 ▾」ボタンをクリックし、表示されるプルダウンメニューより「APIキー」を選択します。



- 6 APIキーが作成されました。
続いて「キーを制限」をクリックします。



- 7 「キーの制限設定画面」が表示されます。



- 8 キーの制限を編集します。
「HTTPリファラー (ウェブサイト)」左側の「チェックボックス」をチェックします。

この HTTP リファラー（ウェブサイト）からのリクエストを受け入れる（省略可）
 ワイルドカードにはアスタリスク（*）を使用します。ここを空欄にすると、どのリファラーからのリクエストにもなります。このキーを本番環境で使用する前に、必ずリファラーを指定してください。

WWW●●●●●●●●.jp

注: 設定が有効になるまで、最大で 5 分かかることがあります

保存 キャンセル

- 9 「HTTPリファラー（ウェブサイト）」を編集します。
 API キーを使用するサイトのURLを入力します。
 入力後「保存」ボタンをクリックします。

認証情報

認証情報 OAuth 同意画面 ドメインの確認

認証情報を作成 削除

有効な API にアクセスするための証明書を作成します。詳しくは、API ドキュメントをご覧ください。

API キー

<input type="checkbox"/>	名前	作成日	制限事項	キー
<input type="checkbox"/>	API キー 1	2018/01/30	HTTP リファラー	AlzaSyCpMydpURM4eZRCtZ8PRX8xwZElatVns

- 10 APIキーの取得が完了しました。

API API とサービス

ダッシュボード ライブラリ 認証情報

認証情報

認証情報 OAuth 同意画面 ドメインの確認

認証情報を作成 削除

有効な API にアクセスするための証明書を作成します。詳しくは、API ドキュメントをご覧ください。

API キー

<input type="checkbox"/>	名前	作成日	制限事項	キー
<input type="checkbox"/>	API キー 1	2018/01/30	HTTP リファラー	AlzaSyCpMydpURM4eZRCtZ8PRX8xwZElatVns

- 11 続いて画面左側の「ダッシュボード」をクリックします。

Google Cloud Platform

新しい API ライブラリへようこそ

API ライブラリ

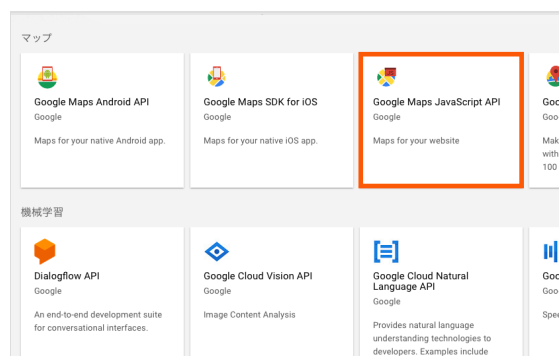
フィルタ条件: マップ

Google Maps Android API
 Google Maps SDK for iOS
 Google Maps JavaScript API
 Google Places API for Android

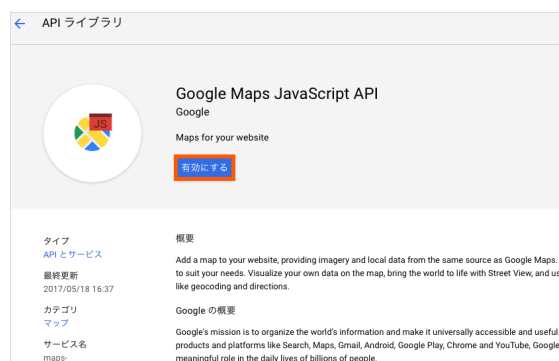
開発学習

Dialogflow API
 Google Cloud Vision API
 Google Cloud Natural Language API
 Google Cloud Speech API

- 12 このような画面が表示されます。



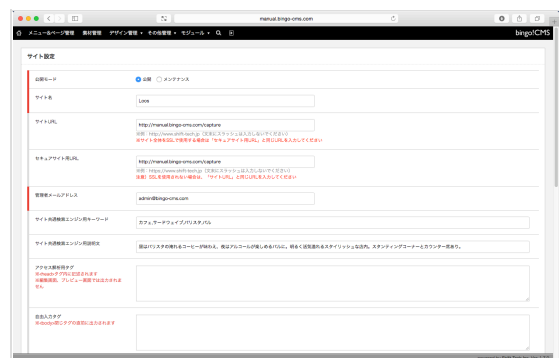
13 APIライブラリから「マップ / Google Maps JavaScript API」を選択します。



14 「Google Maps JavaScript API画面」が表示されます。
「有効にする」ボタンをクリックします。
これで「Google Maps JavaScript」が使用できるようになりました。



15 続いて、取得したAPIキーを「サイト設定」の「APIキー (Google)」に設定します。
「その他管理 ▼」ボタンをクリックし、表示されるプルダウンメニューより「サイト設定」を選択します。



16 「サイト設定画面」が表示されます。

